

構造標準仕様書 - 1

| 1. 建築物の構造概要 | | | | 3. 地盤 | | 5. 鉄筋コンクリート工事 | | | |
|-----------------------------------|--|---------------------------------------|---|---|---|---|-----------------------------|--|--|
| 用途 | <input type="checkbox"/> 戸建住宅 | <input type="checkbox"/> 共同住宅 | <input checked="" type="checkbox"/> (その他) | 地盤調査方法 | <input type="checkbox"/> 目視及び周辺の資料調査 | (1) コンクリート工事 | d. 鉄筋のあき・間隔の最小寸法 | | |
| 工事種別 | <input checked="" type="checkbox"/> 新築 | <input type="checkbox"/> 増築 | | | <input type="checkbox"/> 表面波探査 | ・コンクリートの練り混ぜから打ち込み終了までの時間の限度は、外気温が25°C未満で120分、25°C以上で90分とする | あき | | |
| 規模 | 地下 0 階 | 地上 2 階 | | | <input type="checkbox"/> 標準貫入試験 | ・ポンプ打ちコンクリートは、できるだけ打ち込み位置に近づけ、垂直に打つこと | ・呼び名の数値の1.5倍 | | |
| 構造種別 | <input checked="" type="checkbox"/> 木造軸組工法 | | | | <input type="checkbox"/> 平板載荷試験 | ・空隙が生じないよう十分な突き、たたきを行うこと | ・粗骨材最大寸法の1.25倍 | | |
| 防火指定 | <input type="checkbox"/> 防火地域 | <input type="checkbox"/> 準防火地域 | | | <input checked="" type="checkbox"/> スクリューウェイト貫入試験 | | ・25mm | | |
| 積雪条件 | <input checked="" type="checkbox"/> 法22条指定地域 | <input type="checkbox"/> 指定なし | | 地盤種別 | <input type="checkbox"/> 1種 | <input checked="" type="checkbox"/> 2種 | <input type="checkbox"/> 3種 | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 一般区域 | <input type="checkbox"/> 多雪区域 | | | | | のうち大きいほうの数値 | | |
| | 垂直積雪量 [30] cm | | | | | | | | |
| 基準風速 | 積雪荷重 ■20N/cm/m ² □30N/cm/m ² | | | | | | | | |
| | [34] m/s | | | | | | | | |
| 性能評価 | 地表面粗度区分 | <input type="checkbox"/> I | <input type="checkbox"/> II | <input checked="" type="checkbox"/> III | <input type="checkbox"/> IV | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 有 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 | | | | | | | |
| | 耐震(倒壊)等級 | <input type="checkbox"/> 1 | <input type="checkbox"/> 2 | <input type="checkbox"/> 3 | | | | | |
| | 耐震(損傷)等級 | <input type="checkbox"/> 1 | <input type="checkbox"/> 2 | <input type="checkbox"/> 3 | | | | | |
| | 耐風等級 | <input type="checkbox"/> 1 | <input type="checkbox"/> 2 | | | | | | |
| | 耐積雪等級 | <input type="checkbox"/> 1 | <input type="checkbox"/> 2 | | | | | | |
| 用途係数 | <input checked="" type="checkbox"/> 1.0 | <input type="checkbox"/> 1.25 | <input type="checkbox"/> 1.5 | | | | | | |
| 2. 使用構造材料 | | | | 柱状図 測点No. 4 | | 5. 鉄筋コンクリート工事 | | | |
| (1) コンクリート | | | | | | | | | |
| JIS A 5308のレディーミキストコンクリートとする | | | | | | | | | |
| 設計基準強度 □18 ■21 □24 □27 | | | | | | | | | |
| 調合管理強度は設計基準強度 (F _c) に | | | | | | | | | |
| 構造体強度補正値 (S) を加えた値とする | | | | | | | | | |
| ※構造体強度補正値 (S) は公共建築工事標準仕様書 | | | | | | | | | |
| (平成31年版)による | | | | | | | | | |
| セメント 普通ポルトランドセメント | | | | | | | | | |
| スランプ 18cm以下 | | | | | | | | | |
| (2) 鉄筋 | | | | | | | | | |
| JIS G 3112とする | | | | | | | | | |
| ■SD295 ■SD345 (D19以上) | | | | | | | | | |
| (3) 木材 | | | | | | | | | |
| 部位 | 寸法 | 材種 | 等級 | | | | | | |
| 土台 | 105 × 105 | ベイマツKD (注入材) | 無等級 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 管柱 | 105 × 105 | ホワイトウッド集成材 (同一等級) | E95-F315 | | | | | | |
| 通柱 | 120 × 120 | レッドウッド集成材 (同一等級) | E95-F315 | | | | | | |
| 梁 | 105x | レッドウッド集成材 (対称異等級) | E105-F300 | | | | | | |
| 筋かい | 45 × 90 | ホワイトウッドKD | 無等級 | | | | | | |
| 母屋 | 105x | 杉KD | 無等級 | | | | | | |
| 小屋束 | 105 × 105 | 杉KD | 無等級 | | | | | | |
| (4) その他 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | </td | | | | | |

木造軸組接合部標準図（1）

| 1. 一般事項 | 2. 材料 | 3. アンカーボルト | 4. 接合一般 |
|---|---|---|---|
| <p>(1) 適用範囲 ※本標準図は建築物及び工作物の構造上主要な部分に木材・木質材料を用いる工事に適用する。 木造の構法は、建築基準法施行令第3章3節に規定する木造軸組工法に適用する。</p> <p>(2) 設計図書 設計図書とは本標準図、特記仕様書、設計図、指示書（現場説明書及び質疑回答書を含む）をいう。</p> <p>(3) 準拠する図書 設計図書に記載なきものは下記の図書に準拠する。（※全て最新版による。） 「木造住宅工事仕様書」（住宅金融支援機構監修） 「公共建築木造工事標準仕様書 令和4年版」（国土交通大臣官房官房営繕部監修） 「木造計画・設計基準 平成29年版」（国土交通大臣官房官房営繕部監修） 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2017年版）」（日本住宅・木材技術センター） 「日本工業規格 JIS A3301-2015 木造校舎の構造設計標準」（2015年改訂版）</p> <p>上記の仕様書に記載無き場合は、公共規格又はこれに準ずる規格を適用する。</p> <p>(4) 設計図書の優先順位 設計図書の優先順位は下記による。 1. 指示書（現場説明書及び質疑回答書） 2. 設計図 3. 特記仕様書 4. 本標準図</p> <p>(5) 疑義 疑義を生じた場合や工法の提案を行いたい場合には監理者に申し出、その処理方法について協議する。</p> <p>(6) 製作要領書及び施工計画書の作成・提出 工事に先立ち、製作要領書や施工計画書を作成し、監理者の承諾を受ける。</p> <p>(7) 施工図及びプレカット図の提出 工事に先立ち各種の施工図を作成し監理者の承諾を受ける。また、必要に応じて接合部のモックアップの作成を行う。プレカット工場を使用する場合には、プレカット図を施工図と位置づける。</p> <p>(8) 製作工場の選定、承諾 設計図書に基づき、当該工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有した製作工場及び木工技能者を選定し、監理者の承諾を受ける。</p> <p>(9) 各種試験・検査報告書の提出 施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。</p> <p>(10) 接合工法 本標準図に示す構造耐力上主要な柱及び梁の接合方法は、下記による。 ・継手仕口による在来工法 ・一部 梁受け金物、による金物工法 なお、上記の方法はひとつの建物で混用して構わない。 また、本標準図は在来接合工法のみについて記載しており、金物工法を用いる場合は、金物工法用の標準図を本標準図に追加して用いること。 本標準図で指定していない金物に変更する場合は、監理者の承認を得ること。</p> <p>(11) 加工部材に関する留意事項 本標準図で扱う一般的な在来プレカット工場で加工可能な範囲は以下による。 ・梁：部材断面が幅90mm～150mm、梁成が幅と同寸～450mm、及び材長6m以下 ・柱：90角～150角の正方形断面、長さ6m以下 これらを超える場合は、一般プレカット工場では加工できない為、任意形状の加工が可能な加工機を有する工場を選定すること。</p> | <p>(1) 木材及び木質材料 主要構造部に使用する木材・木質材料の品質については特記仕様書で指定する。</p> <p>(2) 接合具 a) くぎ 主要構造部に使用するくぎはJIS A 5508で規定される鉄丸くぎ（N釘）または太め鉄丸くぎ（CN釘）または溶融亜鉛メッキ太め鉄丸くぎ（ZN釘）またはステンレス鋼釘（S釘）またはせっこうボード用くぎ（GN釘）を用いる。</p> <p>b) 木質構造用ビス 主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・韌性が確保されるものを選定することとし、造作用のビス（コーススレッド等）を用いてはならない。使用箇所・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。</p> <p>c) ポルト・ナット・座金</p> <p>1) 主要構造部に使用するポルト及びナットについては以下による。 ・ポルトはJIS B 1051、ナットはJIS B 1052に規定される機械的性質を満たす炭素鋼 ・公益財団法人日本住宅・木材技術センター規格に準じた金物に使用するポルト及びナット 【Zマーク表示金物】 【Dマーク表示金物】 【Sマーク表示金物】 ・上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験成績書を取得して、耐力が明示された金物に使用するポルト及びナット</p> <p>2) 主要構造部に使用するポルト・ナットのねじはJIS B 0205に示すメートル並目ねじとし、構造上主要な部分にはM12以上を用いる。</p> <p>3) ポルト及びナットを用いて木材及び接合金物を緊結する場合には適切な寸法と厚みのある座金を用いる。</p> <p>※ ポルト・ナット及び座金の使用部位、種類、材質、寸法、表面処理については特記仕様書で指定する。</p> <p>d) ドリフトピン・ラグスクリュー 主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・韌性が確保されるものを選定することとする。使用箇所・材質・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。</p> <p>e) 木栓・木ダボ 主要構造部に使用する場合は所定の強度が確保できる樹種を指定する。 樹種・径等については、特記仕様書で指定する。 節・目切れ等の耐力上の欠点のないものとする。</p> <p>(3) 接合金物 a) 規格金物 構造材の接合に用いる接合金物の規格は以下による。 ・JIS A 5531；木構造用金物 ・公益財団法人日本住宅・木材技術センターによる規格に準じた金物； Zマーク表示金物、又はCマーク表示金物 ・同等認定金物；Dマーク表示金物 ・性能認定金物；Sマーク表示金物 上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験成績書を取得して基準耐力が明示された金物を、規格金物として使用できる。 使用部位と金物の名称、材質、その他については特記仕様書で指定する。</p> <p>b) 製作金物 製作金物の使用部位・材質・形状・寸法・溶接仕様・表面処理等については、特記仕様書及び設計図による。</p> <p>(4) 接着剤 原則として、構造計算による応力の検定に現場接着による接着剤の耐力は算入しない。但し、たわみや振動等に対する剛性確保のために接着剤の効果を見込む場合はこの限りではない。 建築現場で用いる接着剤の名称・材質・使用環境等については特記仕様書による。</p> <p>(5) 防腐防蟻処理及び耐候処理 防腐防蟻処理及び耐候処理（塗装）は特記仕様書で指定する。 土台及び外壁の地盤面から1m以下の構造材については適切な防腐防蟻処理を行う。 適切な防腐防蟻処理については特記仕様書で指定する。</p> | <p>※共通事項 ・アンカーボルト及び座金の品質と性能、表面処理等は、特記仕様書による。</p> <p>(1) 土台固定用アンカーボルト a). アンカーボルトの埋設位置： アンカーボルトの埋設位置は以下による。</p> <p>-1. 耐力壁(筋交い、合板仕様共通)の下部： 耐力壁(筋交い、合板仕様共通)の下部は、その両端の柱の下部に近接した位置(柱芯より200mm内外)とする。</p> <p>※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。</p> <p>-2. 土台切れの端部及び、土台の継手仕口： 土台切れの端部及び、土台の継手仕口では、男木の端部に設ける。当該部分が出隅の場合は、出来る限り柱に近接させた位置とする。</p> <p>※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。</p> <p>仕口の場合 土台切れの場合(柱勝ち收まり等) アンカーボルト</p> <p>-3. その他： 上記以外では、2.0m以内の間隔で設ける。</p> <p>(2) 引張金物専用アンカーボルト</p> <p>a). 引張金物専用アンカーボルトの径 引張金物専用アンカーボルトの呼び径は、M16以上とする。</p> <p>b). 引張金物専用アンカーボルトの基礎への埋込み長さ 引張金物専用のアンカーボルトの基礎コンクリートへの埋込み長さは、J型アンカーボルトを用いる場合は、360 mm以上とする。その他のアンカーボルトを用いる場合は、引張金物の耐力を満たす埋込み長さとする。</p> | <p>(1) 釘接合 ・釘の長さは材厚の2.5倍以上とする。 ・面材表面に対し、釘頭がめり込まではならない。 ・自動釘打ち機を使用する場合は、圧力を適切に調整するか、弱めの圧力を打込んだうえに手で打込んで仕上げる等により、釘頭のめり込みを防ぐ。 ・構造耐力上主要な部分において、釘を引き抜き方向に抵抗させることは避ける。 ・木口面に打たれた釘は、引抜き方向に抵抗させることはできない。</p> <p>(2) 木質構造用ビス接合 ・木口面に打たれた木質構造用ビスは、引抜き方向に抵抗させることはできない。 ・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。 　比重が0.5以上の樹種・・・呼び径の60～75% 　上記以外の樹種・・・・呼び径の40～70% ※ 先孔の深さは、主材へのねじ込み深さの2/3程度とする。</p> <p>(3) ポルト接合 ・締付けに先立ち、ポルトの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。 ・ポルトの締め付けは、座金等が木材に軽くめり込む程度とし、過度に締付けない。 ・締め付けを完了したポルトは、ねじ部がナットから2山以上突き出ていることを確認する。但し、座掘り座金等、ナットと座金が一体になって土台に埋込まれるタイプのものについては、メーカーの使用条件による。 ・引張力を負担する構造上主要な箇所のポルトで、設計図書で指定する部位のものについては、ダブルナット等、弛み止め等の適切な処置を行う。</p> <p>(4) ラグスクリュー接合 ・座金の厚さと大きさは、同じ胴径のポルト接合部における規定値を用いる。 ・締付けに先立ち、ラグスクリューの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。 ・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。 　比重が0.5以上の樹種・・・呼び径の60～75% 　上記以外の樹種・・・・呼び径の40～70% ※ 先孔の深さは、ネジ部の長さと同寸以上とする。 ・ラグスクリューの挿入は、スパナやインパクトレンチ等を用い、必ず回転させて行う。ハンマー等での叩き込みによる挿入を行ってはならない。 一度ねじ込んだラグスクリューは、抜き直して再びねじ込むことは避ける。 ・鋼板を側材に用いる場合のラグスクリューは、切削ネジタイプとし、転造ネジタイプを用いてはならない。また、鋼板の孔径は以下のとおりとする。 　呼び径M12以下；+1.0mm 　呼び径M16以上；+1.5mm</p> <p>(5) ドリフトピン接合 ・ドリフトピンは、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあつてはならない。 ・ドリフトピンは、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、孔に対しテーパーのある側を先端にして打込み、無理な打撃を加えてはならない。</p> <p>(6) 木栓接合 ・木栓は、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあつてはならない。 ・木栓は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、木栓を孔に対し打込む時に、折れ曲がりや割れ、頭部の潰れ等が生じないように注意し、無理な打撃を加えてはならない。 ・木栓は湿気の少ない場所で保管し、現場においても水に濡れないよう注意する。</p> <p>(7) グルードインロッド接合 ・グルードインロッド接合とは、軸組部材の木口に先孔を開け、鋼棒等を挿入して、樹脂接着剤等を注入・充填されることにより、接着剤の付着抵抗と鋼棒等の引張によって、応力を伝達する接合をいう。 ・グルードインロッド接合は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、所定の適用範囲や材料、手順、接着剤の使用環境、養生方法等を遵守して適正に行う。</p> |

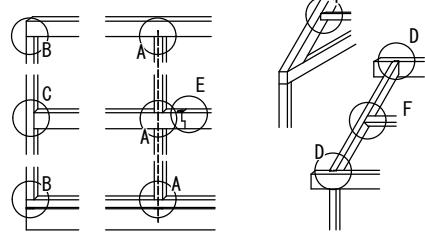
岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|-----|---|------|--|
| 工事名 | 厩舎（岐南第4区画）新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 木造軸組接合部標準図1 | 図面番号 | H03/H07 |
| 縮尺 | — | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 構造設計 一級建築士事務所 一級建築士氏名印 | 印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 後藤木材株 大臣登録244764号 永繩 茂尚 印 |

木造軸組接合部標準図 (2)

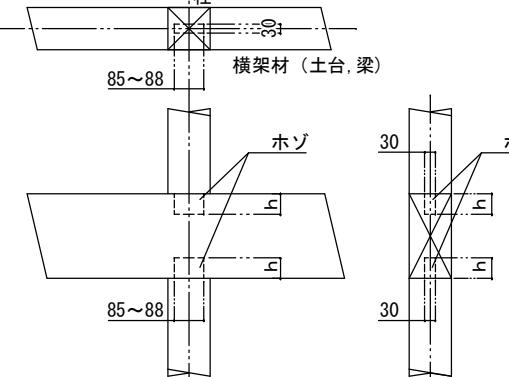
5. 軸組標準接合部

(1) 共通事項及びキーフレーム

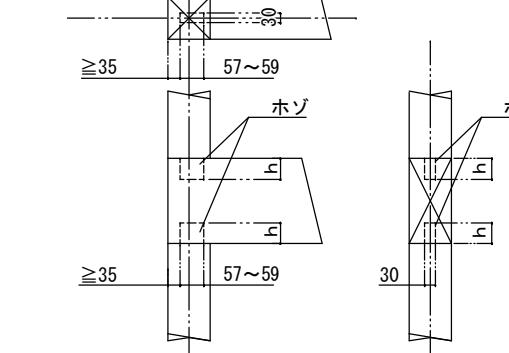


(2) 標準的な継手仕口 (mm)

A 柱-横架材仕口；一般部(土台共通)
h : ホゾ長さ □ 短ホゾ 45~60 mm
□ 長ホゾ 90 mm
□ 上記以外() mm

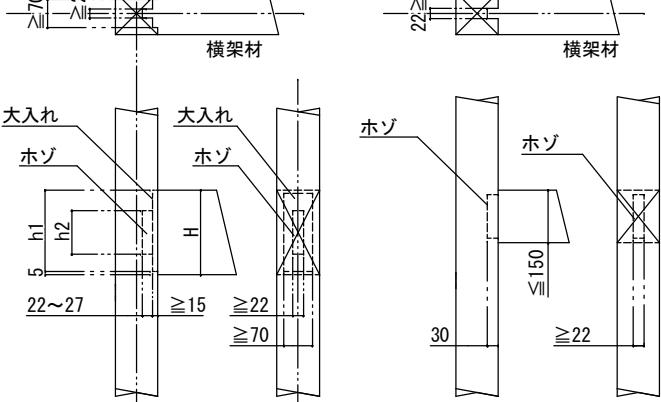


B 柱-横架材仕口；出隅部(土台共通)
h : ホゾ長さ □ 短ホゾ 45~60 mm
□ 長ホゾ 90 mm
□ 上記以外() mm



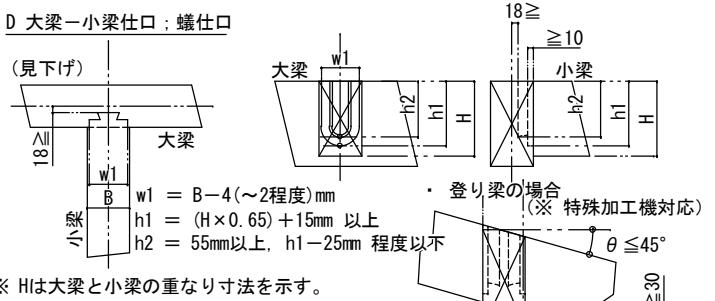
C 通柱-横架材仕口；胴差し

※ 材せい150mm以下かつ、上階からの柱や直交梁を受けないときに用いること。



$h_1 = H - 5 \text{ mm}$ 程度

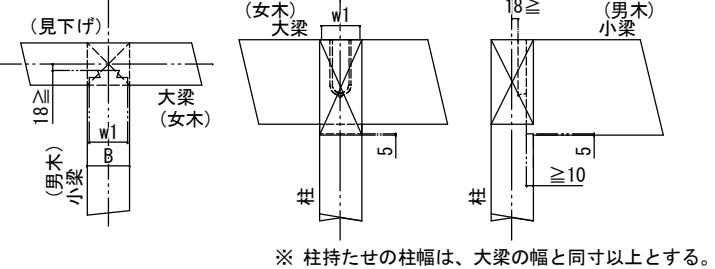
※ 胴差しで通し柱に取り付く方向は、2方向までとする。



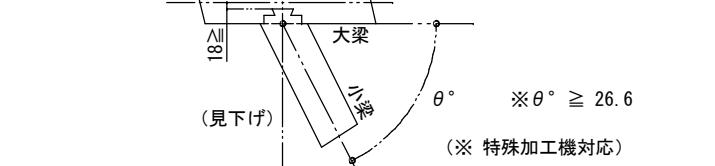
※ Hは大梁と小梁の重なり寸法を示す。

※ 小梁せいが大梁せいより大きい場合：

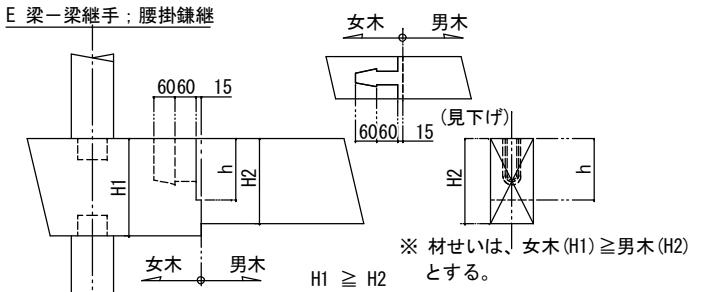
小梁せいが大梁せいより大きい場合には、柱持たせのおさまりとしなければならない。(下図参照) ※梁からこぼれないよう注意



※ 柱持たせの柱幅は、大梁の幅と同寸以上とする。

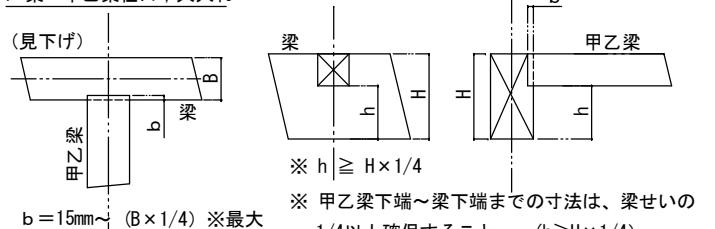


※ $\theta \geq 26.6^\circ$ (※特殊加工機対応)



※ 材せいは、女木(H1) \geq 男木(H2) とする。

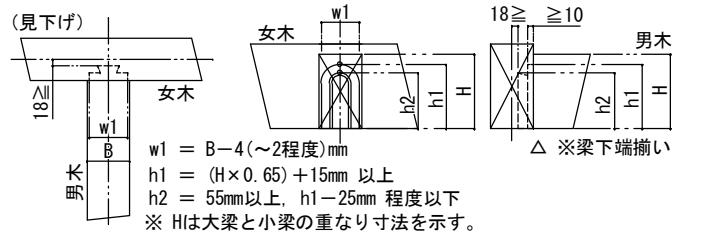
$h = H_2 \times (2/3)$ 程度



※ $h \geq H \times 1/4$

※ 甲乙梁下端～梁下端までの寸法は、梁せいの 1/4以上確保すること。 $(h \geq H \times 1/4)$

※ パルコニ等の先端に架ける梁に用いる。



※ $h_1 = B - 4 \text{ (～2程度)} \text{ mm}$

$h_1 = (H \times 0.65) + 15 \text{ mm}$ 以上

$h_2 = 55 \text{ mm} \text{ 以上}, h_1 - 25 \text{ mm}$ 程度以下

※ Hは大梁と小梁の重なり寸法を示す。

H 梁-梁仕口；茶臼仕口 ※ パルコニ等の先端に架ける梁に用いる。

▽ 梁上端崩い、かつ $18 \geq 10$ 女木せいく男木せい

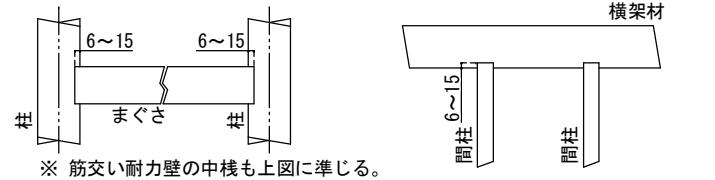
w1 = B-4 (～2程度) mm

$h_1 = (H \times 0.65) + 15 \text{ mm}$ 以上

$h_2 = 55 \text{ mm} \text{ 以上}, h_1 - 25 \text{ mm}$ 程度以下

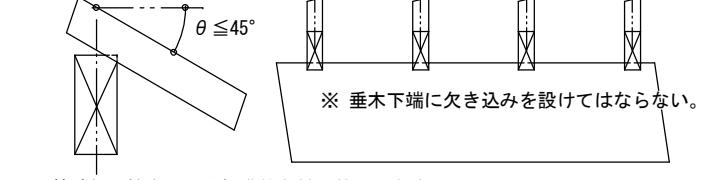
※ Hは大梁と小梁の重なり寸法を示す。

I その他；まぐさ欠き



※ 筋交い耐力壁の中柱も上図に準じる。

K その他；垂木欠き

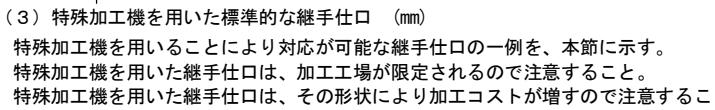


※ 垂木下端に欠き込みを設けてはならない。

※ 斜め蟻の場合 :

$\theta \leq 45^\circ$

※ $\theta \geq 26.6^\circ$ (※特殊加工機対応)



※ 柱断面を調整して使用すること。

※ L, Mともに、柱の緊結には引きボルトの代わりにコーナー金物を横使いとする。

使用するコーナー金物は、羽子板同等以上の引張耐力を有するものとする。

M 斜め桁差し

N 斜め柱差し大入れ

O 登り胴差し

P 登り桁差し

Q 登り斜めホゾ

R 登り座付きホゾ

S 登り梁合掌部

T 登り梁合掌尻

U 方枝-梁仕口

V 方枝-柱仕口

U 方枝-梁仕口

V 方枝-柱仕口

$\theta \geq 11.3^\circ$

≥ 30

$85 \sim 88$

≥ 30

≥ 50

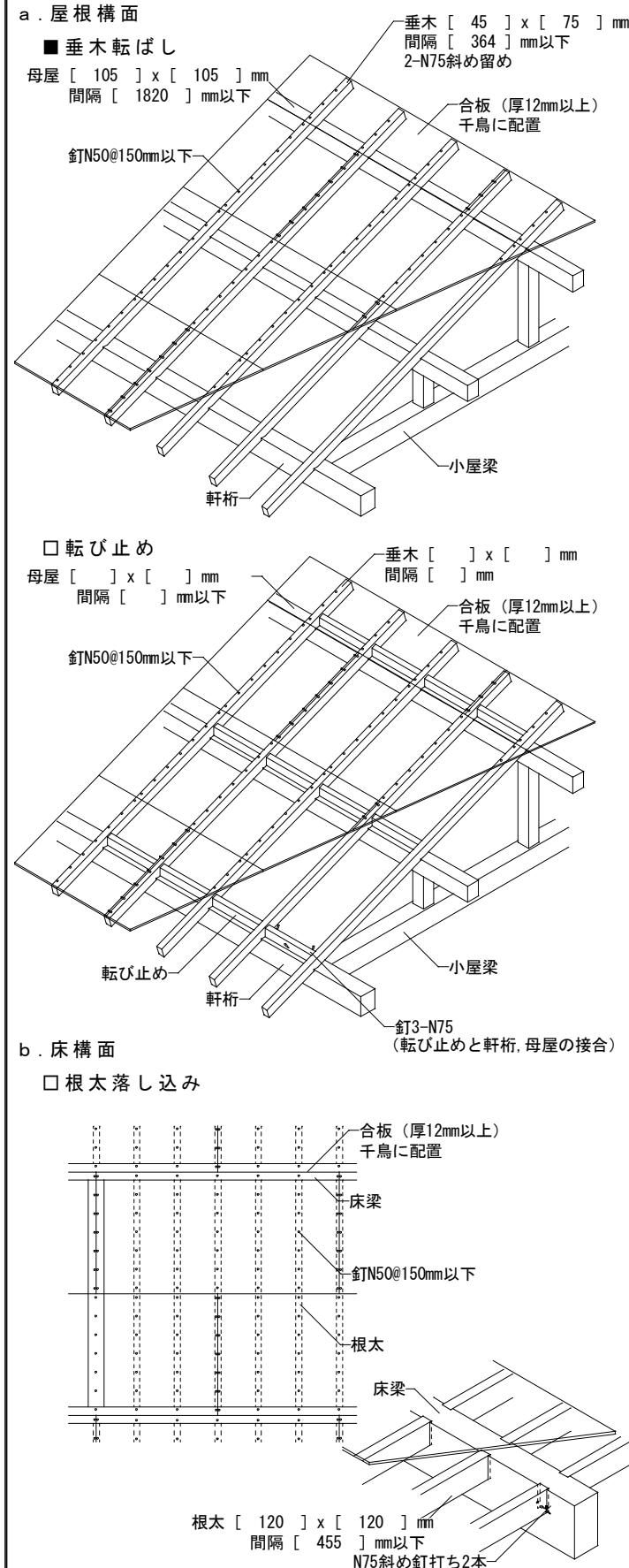
≥ 50

≥ 30

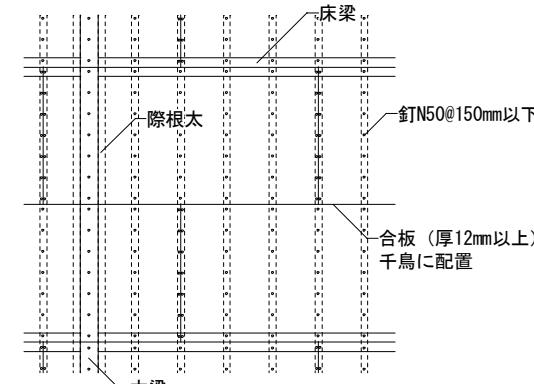
\geq

木造軸組接合部標準図 (4)

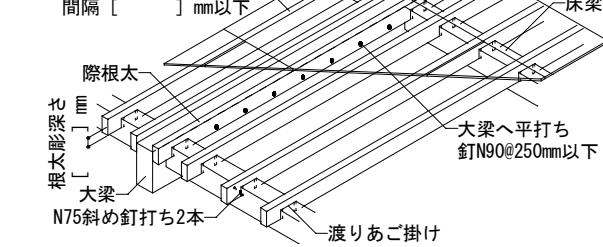
(2) 水平構面 (屋根・床等)



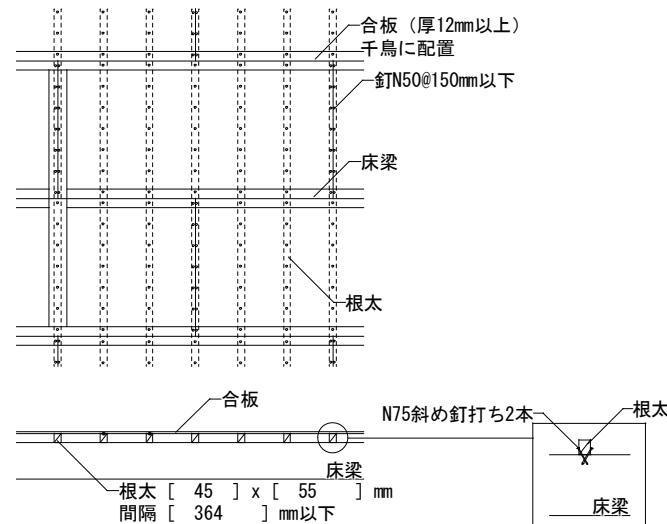
口 根太半欠き



口 根太 [] x [] mm 間隔 [] mm以下



口 根太転ばし



合板
床梁
根太

N75斜め釘打ち2本

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

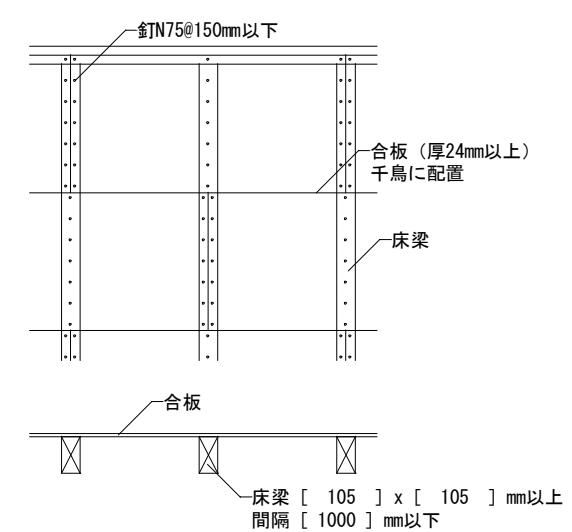
根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

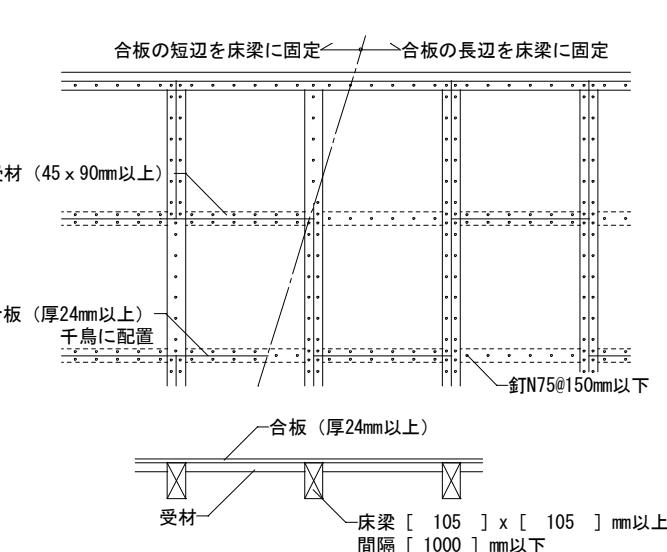
根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

根太 [45] x [55] mm
間隔 [364] mm以下

■ 根太なし合板直張 川の字釘打ち

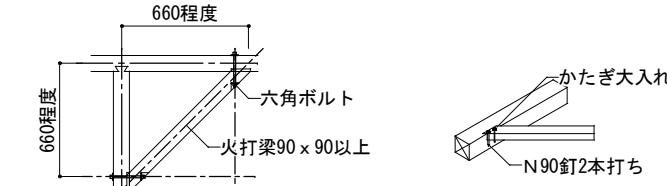


口 根太なし合板直張 四周釘打ち

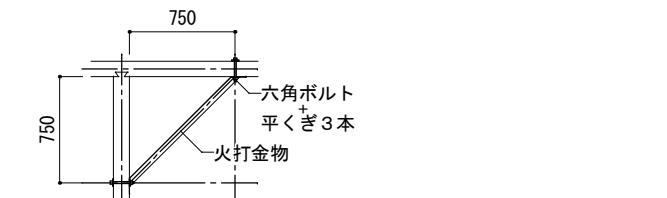


c. 火打梁

口 木製火打



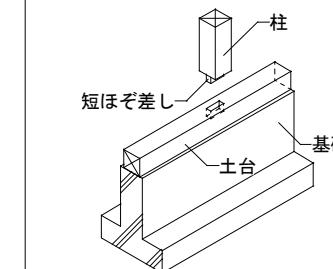
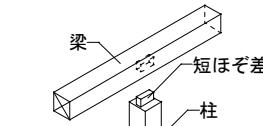
■ 火打金物 (Zマーク)



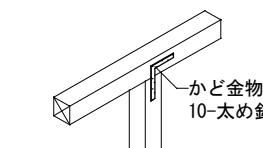
(3) 柱仕口

■ 短ほぞ差し 0.0kN ■ かすがい打ち 1.08kN

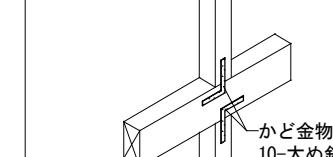
(小屋組み部分)



■ かど金物 CP-L 3.38kN



■ かど金物 CP-T 5.07kN



岐阜県地方競馬組合

工事名 厥舎(岐南第4区画)新築工事

種別 岐南4区画
木造軸組接合部標準図4

縮尺 図面番号 H06/H07
— 作成年月 令和7年12月

設計者 Ai 設計室 有限会社

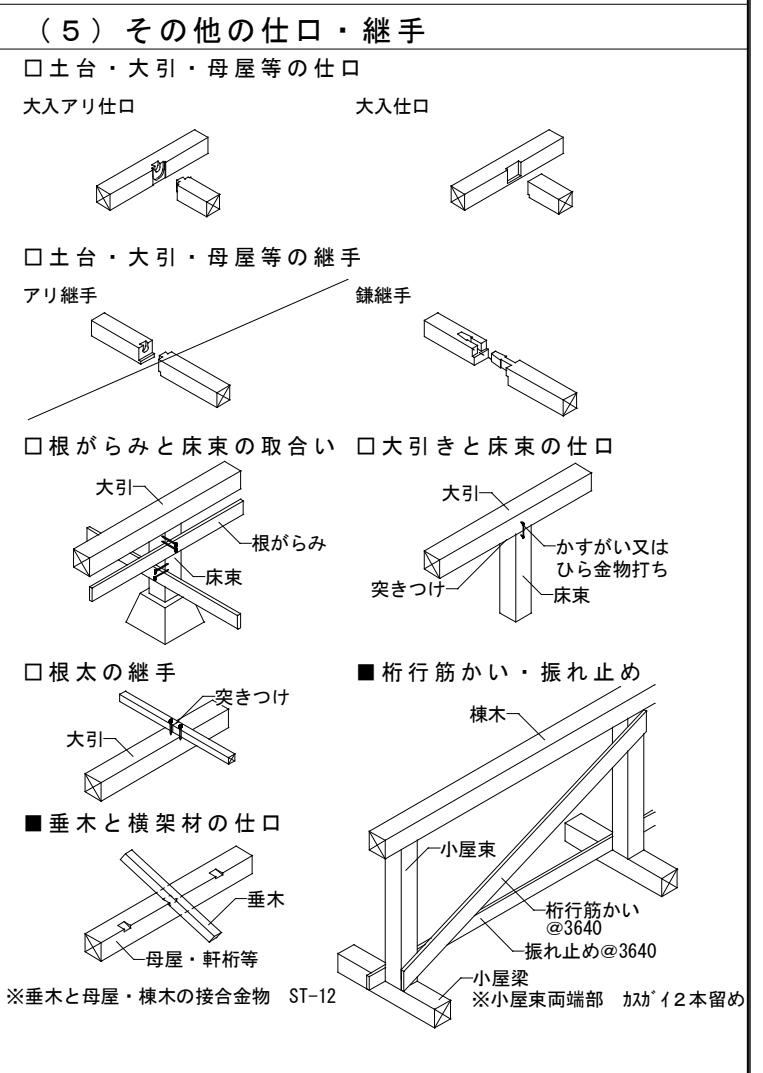
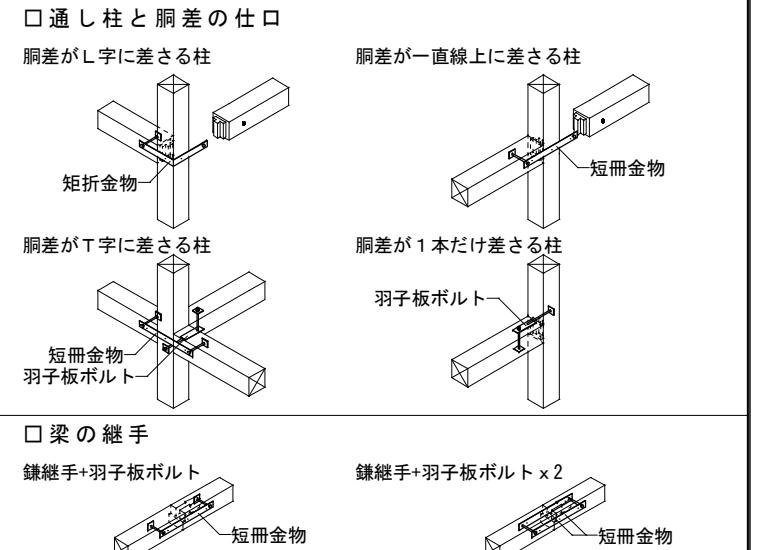
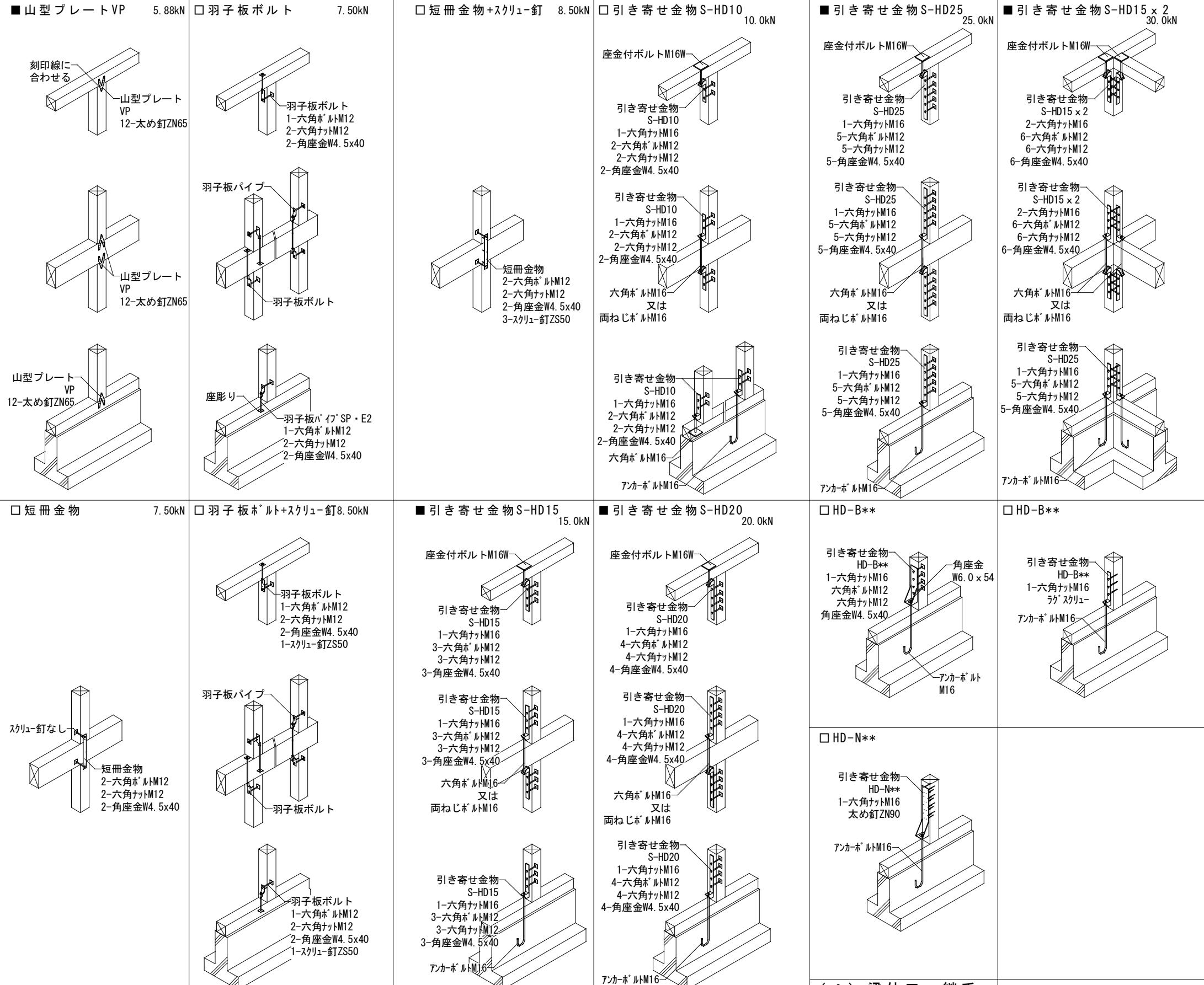
一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印

数値は短期許容引張耐力

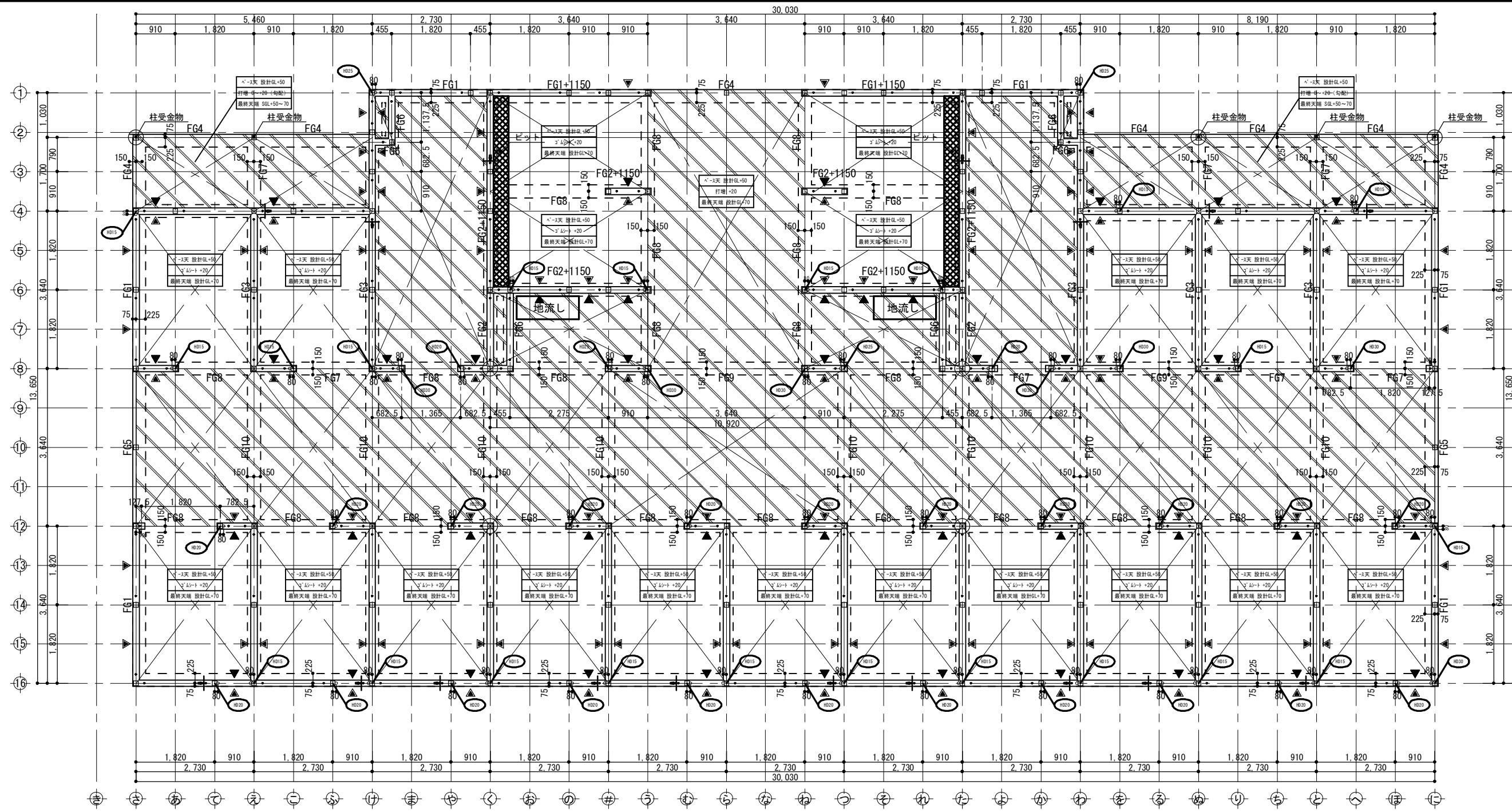
1.08kN

木造軸組接合部標準図 (5)

数値は短期許容引張耐力



| 岐阜県地方競馬組合 | | | |
|-------------------------------|----------------------|---------------------------------|---------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 木造軸組接合部標準図5 | | 図面番号 |
| 縮尺 | — | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |
| アリ+羽子板ボルト 大入アリ又は アリ柱持たせ | | アリ+羽子板ボルト×2 大入アリ又は アリ柱持たせ | 羽子板ボルト |



| 凡例図 | | ホールドワッシャー用アンカーボルト取付平面詳細図 S=1:10 |
|-----|--|---------------------------------|
| | コンクリート打増 | |
| | 床下人通り (W: 600・H: 350) | |
| | 土台継手位置 | |
| ● | アンカーボルト M12 出115 | |
| ○ | ホールドワッシャー用アンカーボルト M16 出550 特記なき取付寸法はホールドワッシャー用アンカーボルト取付平面詳細図による | |
| | 柱脚金物 | 隅柱105角 アンカーボルト M16 |

- ※特記なきスラブはFS1とし、
スラブ天端は設計GL+50とする。
- ※特記なき外周基礎はFG1とする。
- ※特記なき内周基礎はFG2とする。
- ※設計基準強度Fc=21

強度補正は基礎標準仕様書による。

| スラブ 配筋 | 厚 (mm) | 短辺方向 | | 長辺方向 | |
|----------------------------------|--------|---|-------------|-------------|-------------|
| | | 端部 | 中央 | 端部 | 中央 |
| FS1 | 150 | D13@200シングル | | D13@200シングル | |
| FS2 | 150 | | D13@150シングル | | D13@150シングル |
| FS3 | 150 | | D13@100シングル | | D13@100シングル |
| 特記 | | | | | |
| 設計地耐力 25 kN/m² | | | | | |
| 基礎の寸法 及び 配筋の検証方法 | | 別添 : ARCHITRENDZERO木造構造計算 『構造計算書』による。 具体的な寸法・配筋は基礎詳細図参照 | | | |

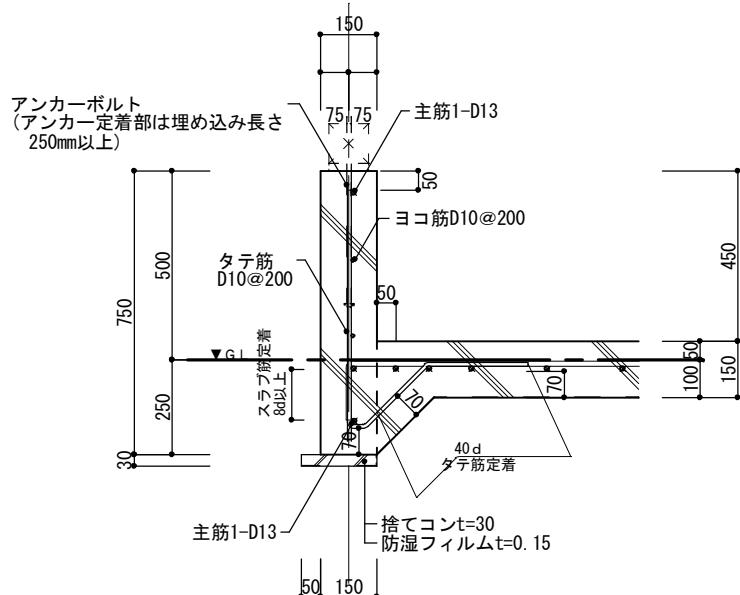
設計地耐力 25 kN/m²

別添：ARCHITRENDZERO木造構造計算
『構造計算書』による。
具体的な寸法・配筋は基礎詳細図参照

岐阜県地方競馬組合

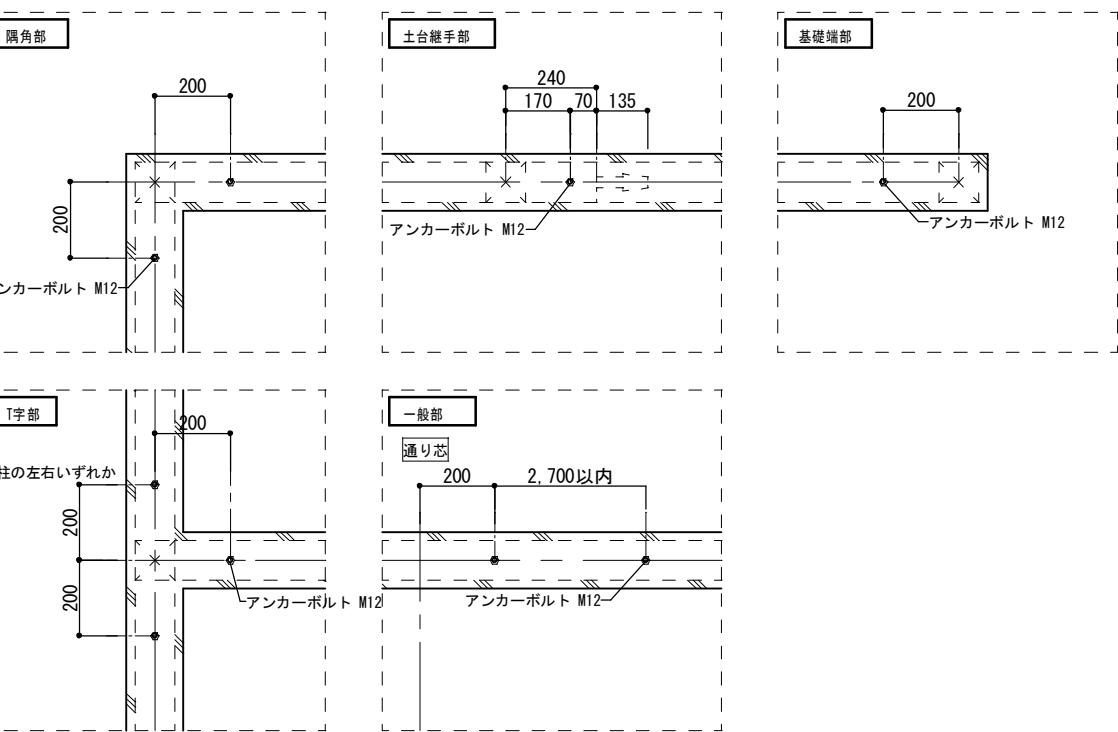
| | | | |
|----------|---------------------|------|-----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 基礎伏図 | 図面番号 W4-1/ W4-3 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |

FG1 断面詳細図

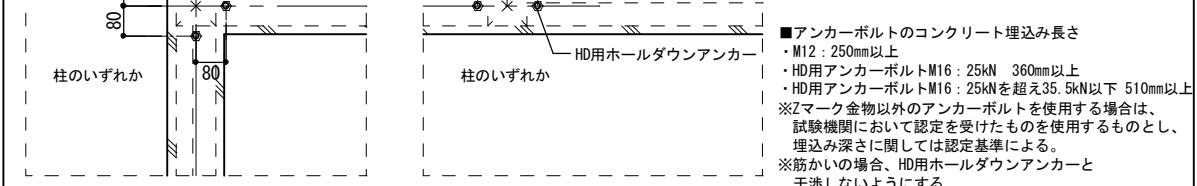
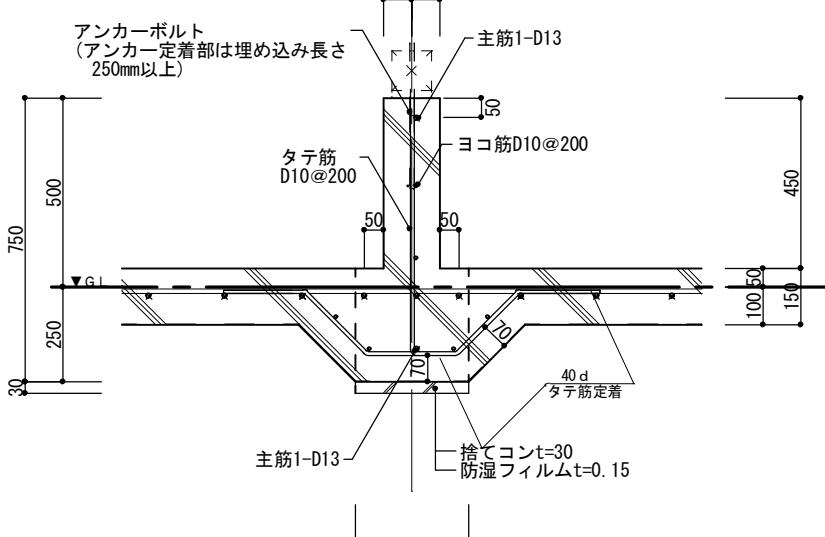


アンカーボルト設置位置

在来工法

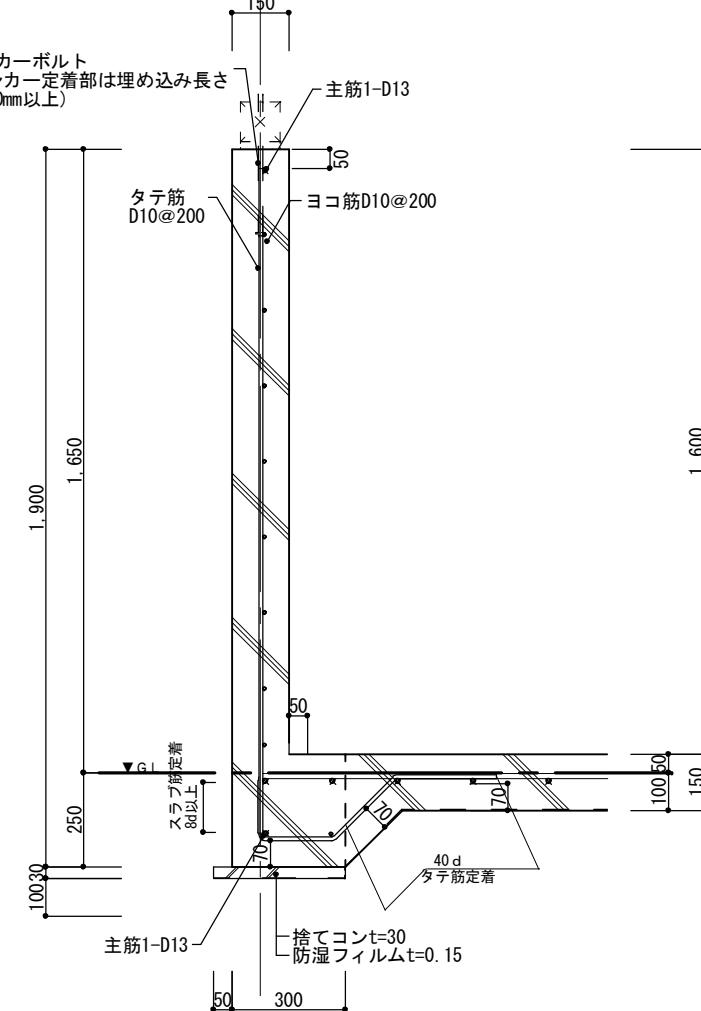
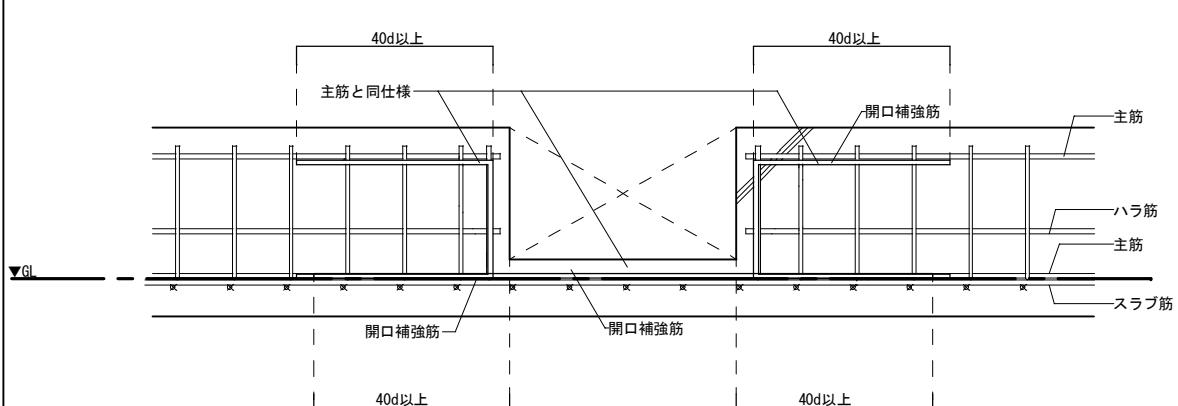


FG2 断面詳細図

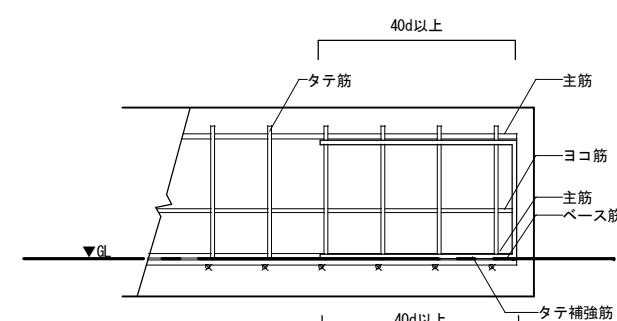


■ アンカーボルトのコンクリート埋込み長さ
 M12 : 250mm以上
 HD用アンカーボルトM16 : 25kN 360mm以上
 HD用アンカーボルトM16 : 25kNを超える35.5kN以下 510mm以上
 ※Zマーク金物以外のアンカーボルトを使用する場合は、試験機関において認定を受けたものを使用するものとし、埋込み深さに關しては認定基準による。
 ※筋かいの場合、HD用ホールダウンアンカーと干渉しないようにする。

開口補強



端部補強



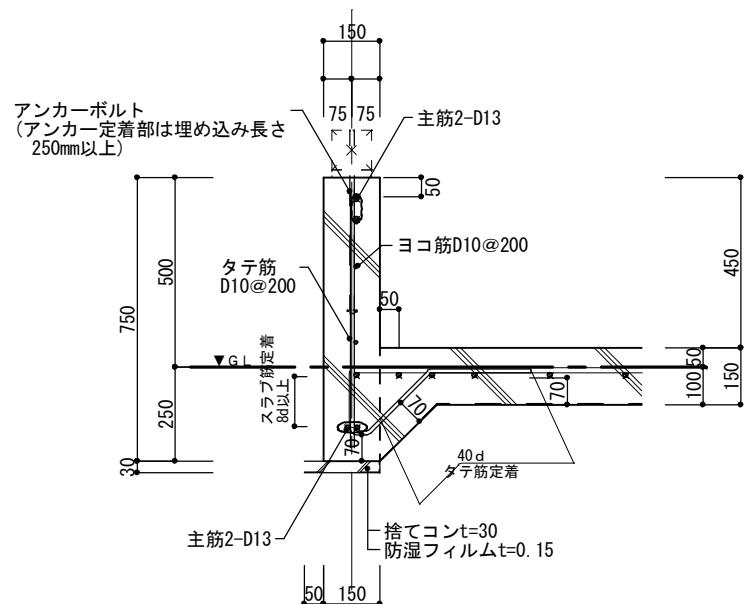
■下記事項は基礎標準仕様書による

- ・重ね継手の長さ
- ・鉄筋の間隔 あき 定着
- ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

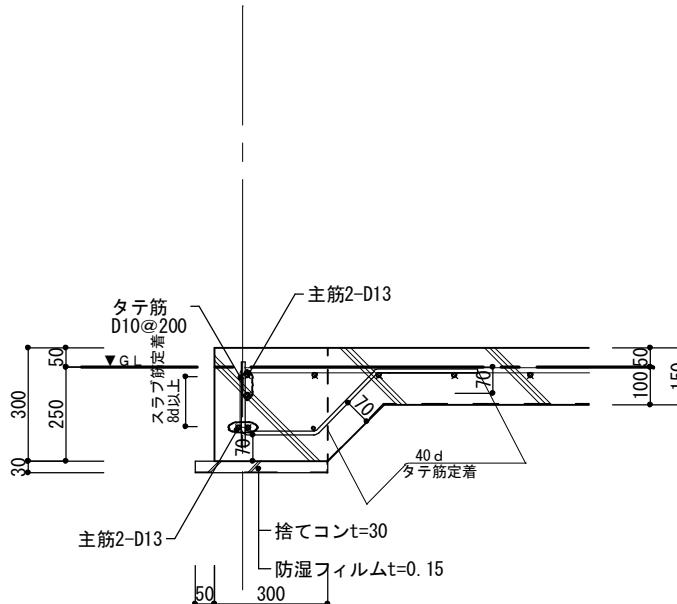
岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|-----|--|--------|-------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 基礎標準図1 | 図面番号 N4-2 / N4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |

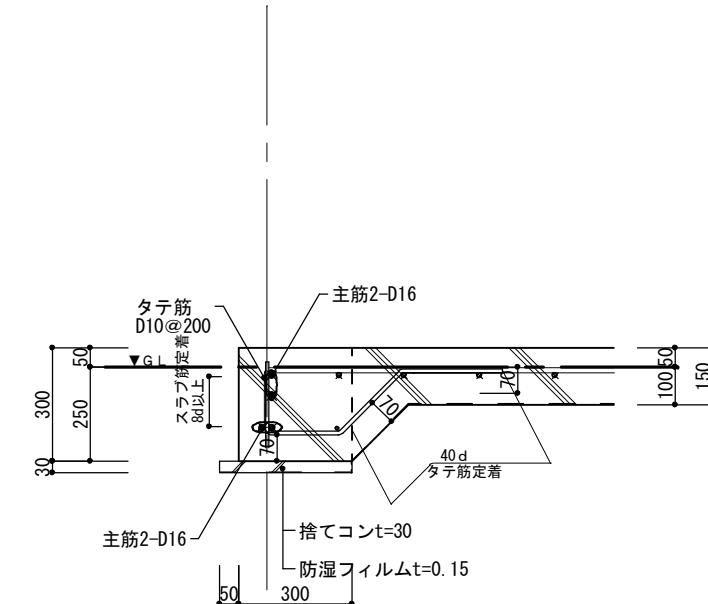
FG3 断面詳細図



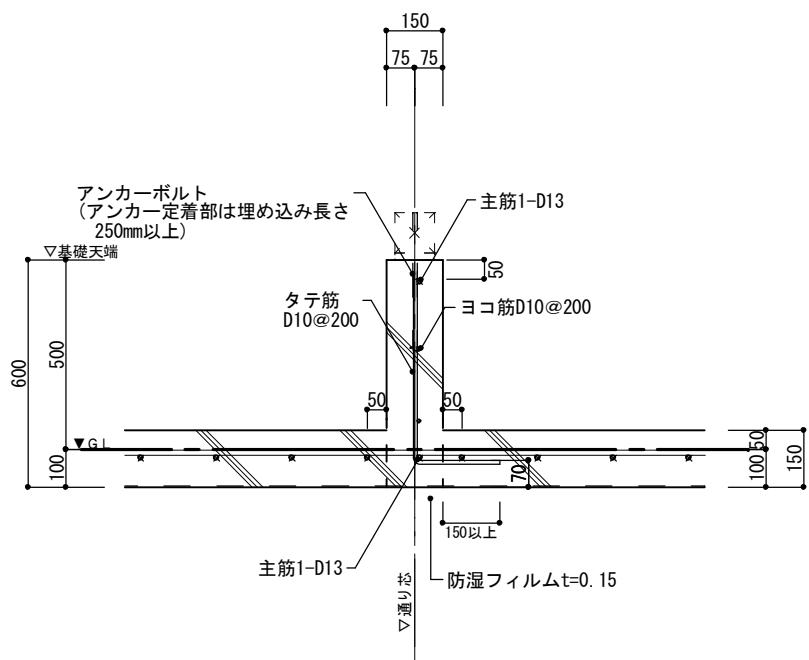
FG4 断面詳細図



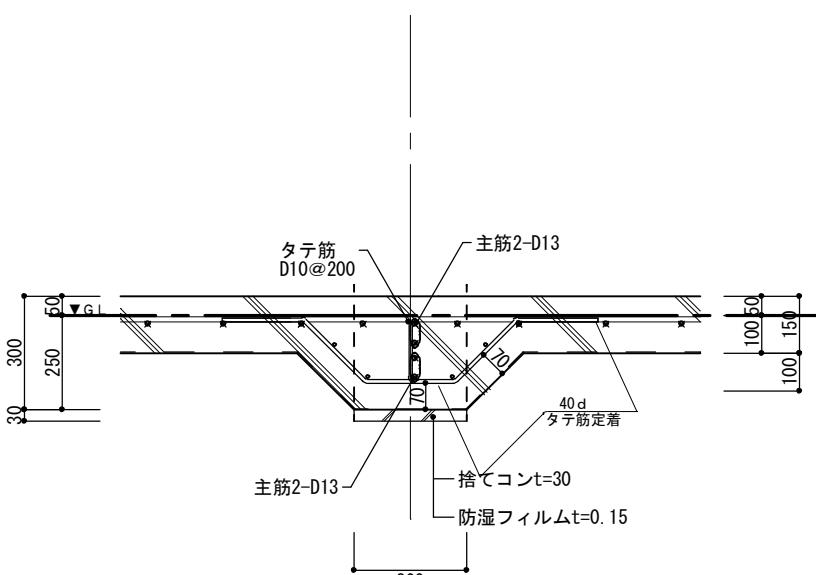
FG5 断面詳細図



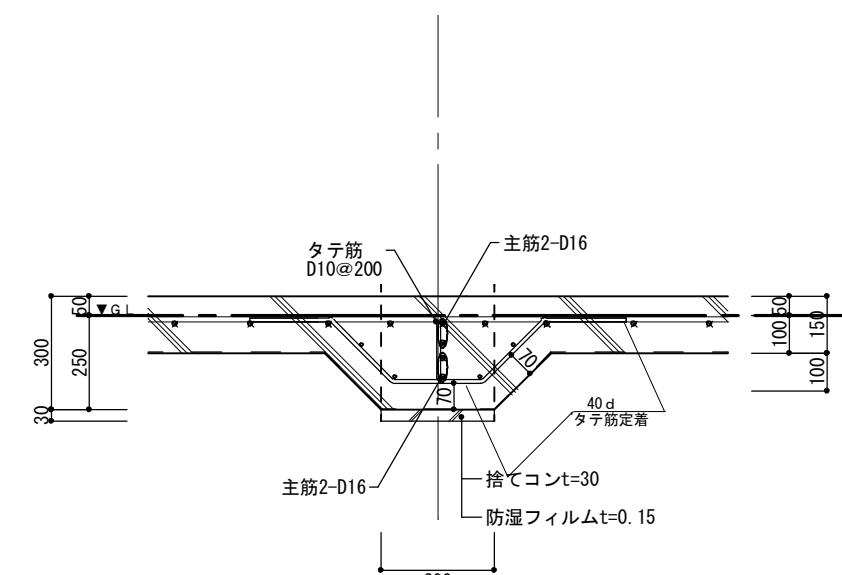
FG6 断面詳細図



FG7 断面詳細図



FG8 断面詳細図

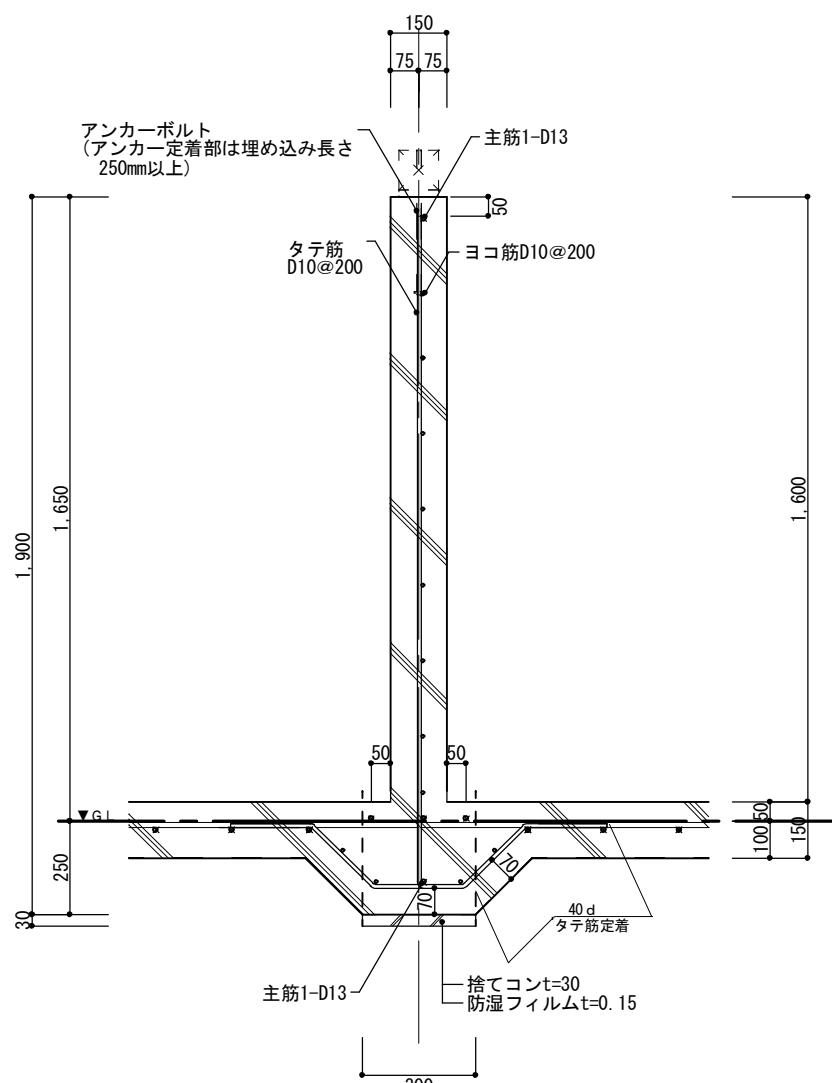


■下記事項は基礎標準仕様書による
 ・重ね継手の長さ
 ・鉄筋の間隔 あき 定着
 ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

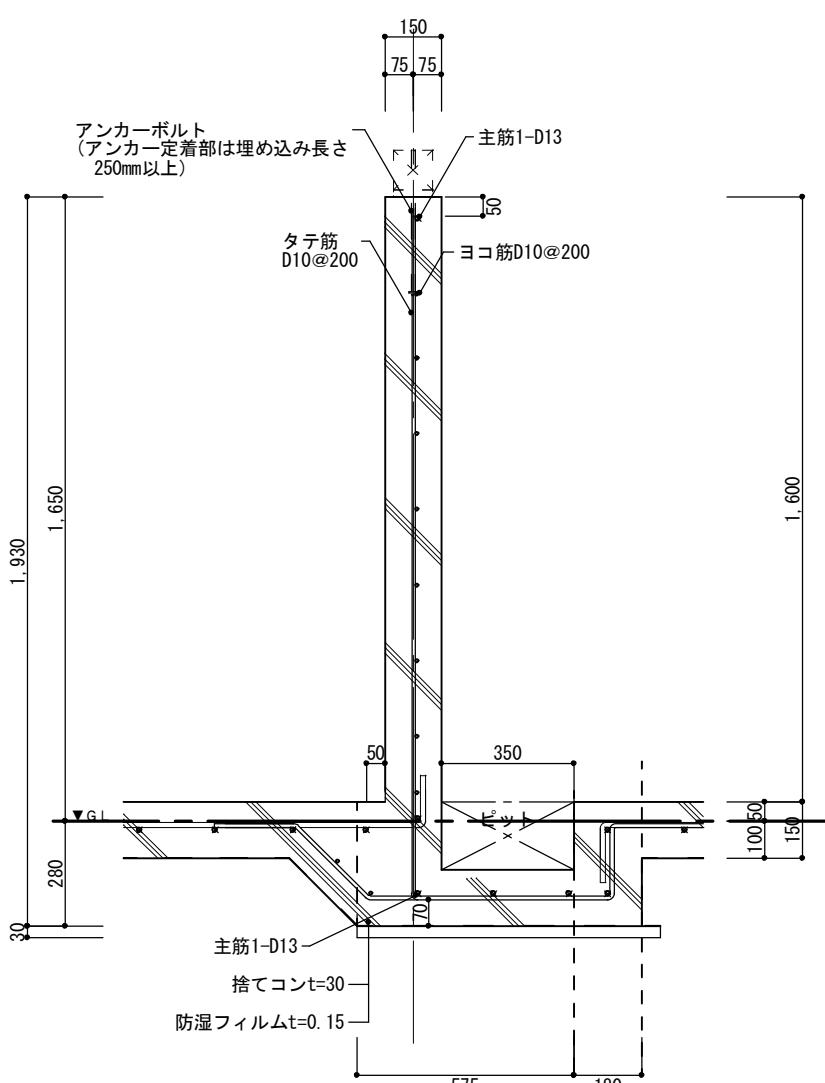
岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|-----|---------------------------------|--------------|-------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 基礎標準図2 | 図面番号 N4-3 / N4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 | |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 杉山 雅章 印 | | |

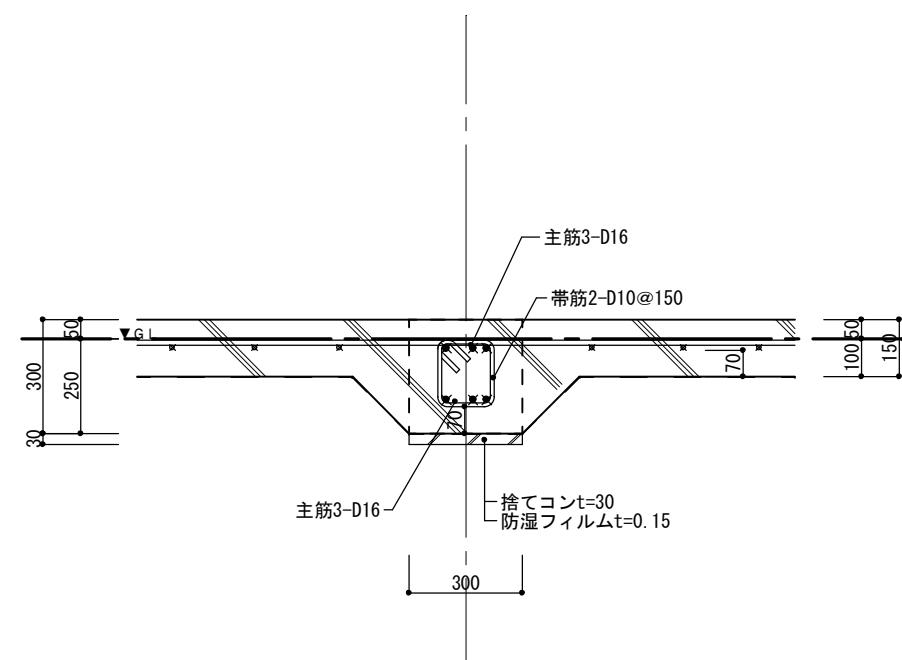
FG2+1150 断面詳細図



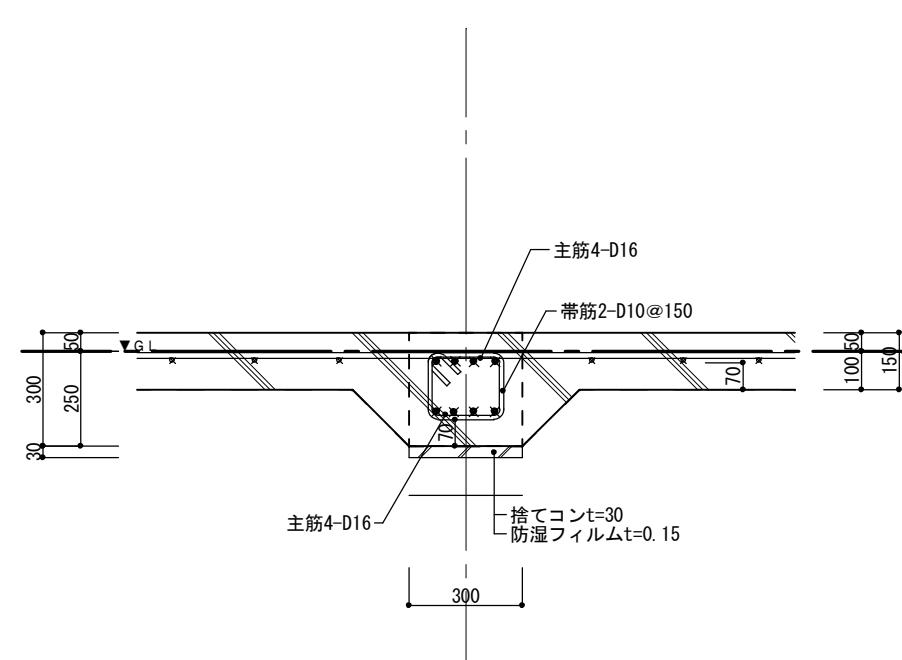
FG2+1150 (ピット部分) 断面詳細図



FG9 断面詳細図



FG10 断面詳細図

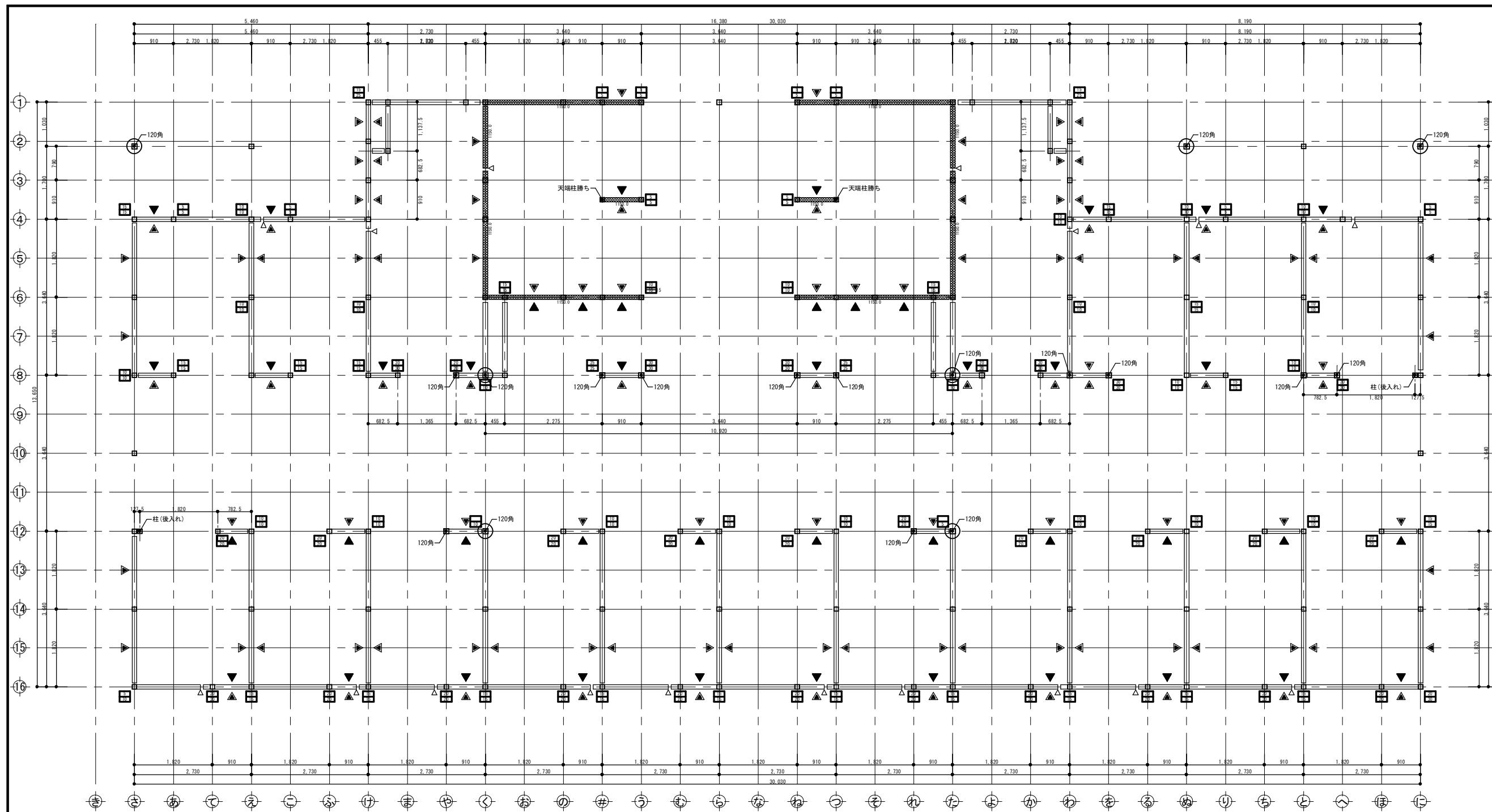


構造計算上はFG2+1150と同様の高さとして計算

■下記事項は基礎標準仕様書による
・重ね継手の長さ
・鉄筋の間隔 あき 定着
・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
|----------|---------------------|---------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 基礎標準図3 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |



| 凡例 | | |
|--|--|-----|
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| △ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (\leq N50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 真壁 (\leq N50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (\leq CN50 外@75以下、中@150以下、受材30×60以上N75@120以下) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (\leq CN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.3 |
| ※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。 ※柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。 | | |

| 柱・柱頭柱脚金物 | | | | 横架材 | | | |
|--|-----------------------------|---------|--------------------|--|---------------|---------|------|
| 記号 | 構造 | 倍率 | 寸法 | 記号 | 構造 | 寸法 | 材料等級 |
| □ | 管柱 105×105 (ほどぞ 30×88) | 20 | 柱脚柱頭金物 HD20同等以上 | ■ | 土台 (K3防腐防蟻処理) | 二 二 二 | 大引 |
| ○ | 1~2階 通柱 120×120 (ほどぞ 30×88) | 25 | 柱脚柱頭金物 HD25同等以上 | △ | 継手 | | |
| △ | 柱脚柱頭金物 HDC5KN同等以上 | 30 | 柱脚柱頭金物 HD30同等以上 | 備考 | | | |
| ▼ | 柱脚柱頭金物 HD10同等以上 | 40 | 柱脚柱頭金物 HD40同等以上 | GLより1mの範囲は塗布にて防腐防蟻処理を行う。 | | | |
| ▼ | 柱脚柱頭金物 HD15同等以上 | | | 特記なき土台は、天端を±0 (FL**)とする。 | | | |
| | | | | ※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等以上で接合する。 ※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、ホゾハイブとする。 ※下階柱頭と上階柱脚の金物を直接繋結する場合は、上下階で引張耐力の大きい金物に合わせて同じ金物を使用する。 | | | |
| 標準部材リスト(1階) | | | | | | | |
| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料等級 | 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料等級 |
| 管柱1階 | スプルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 | 土台 | べいまつ | 105×105 | 無等級材 |
| | | | | 大引 | ひのき | 105×105 | 無等級材 |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする | | | | | | | |

岐阜県地方競馬組合

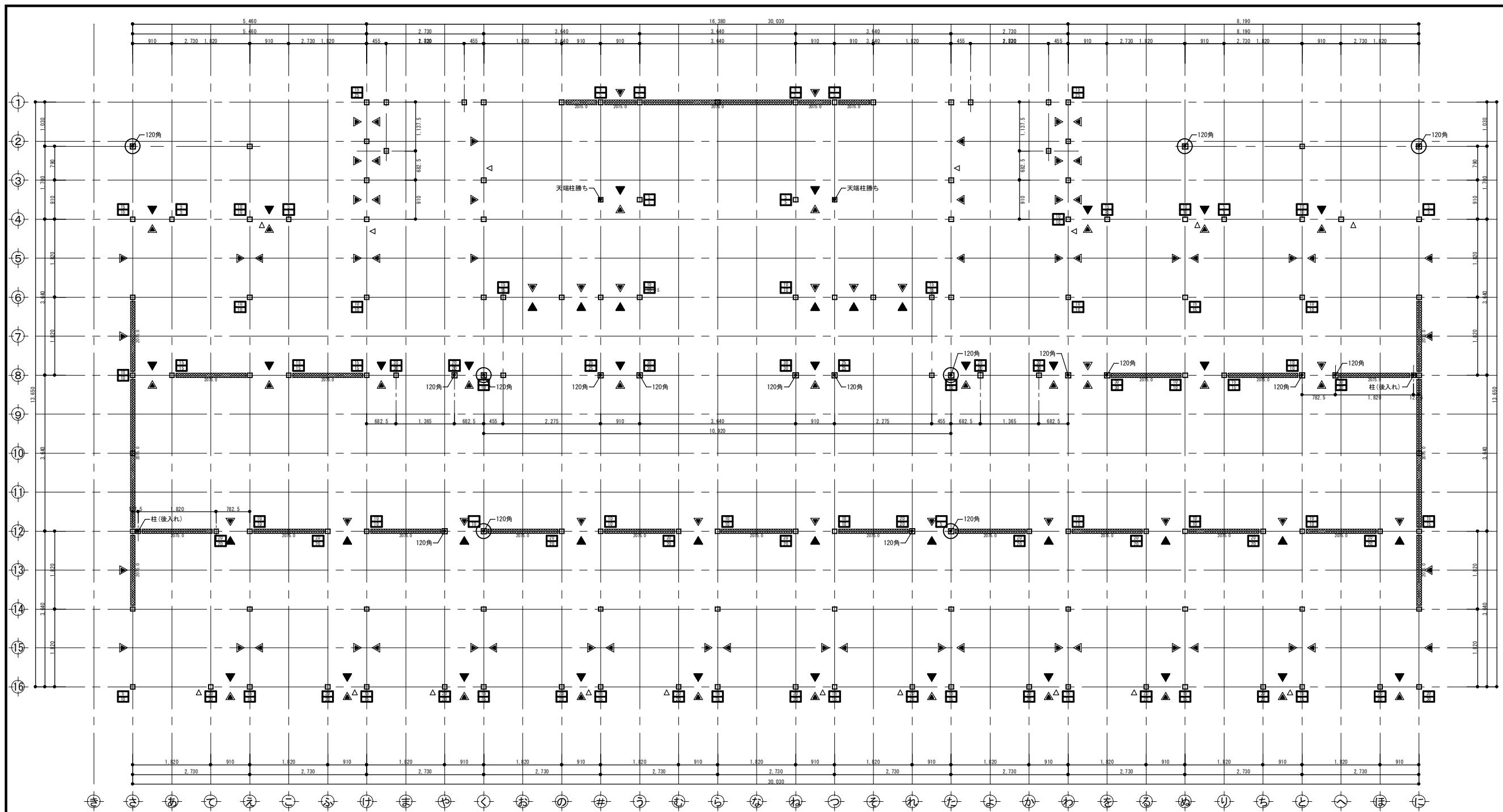
工事名 厥舎(岐南第4区画)新築工事

種別 岐南4区画
厩舎3-41(43) 1階床伏図 図面番号 W4-5 / W4-37

縮尺 1/100 作成年月 令和7年12月

設計者 Ai 設計室 有限会社

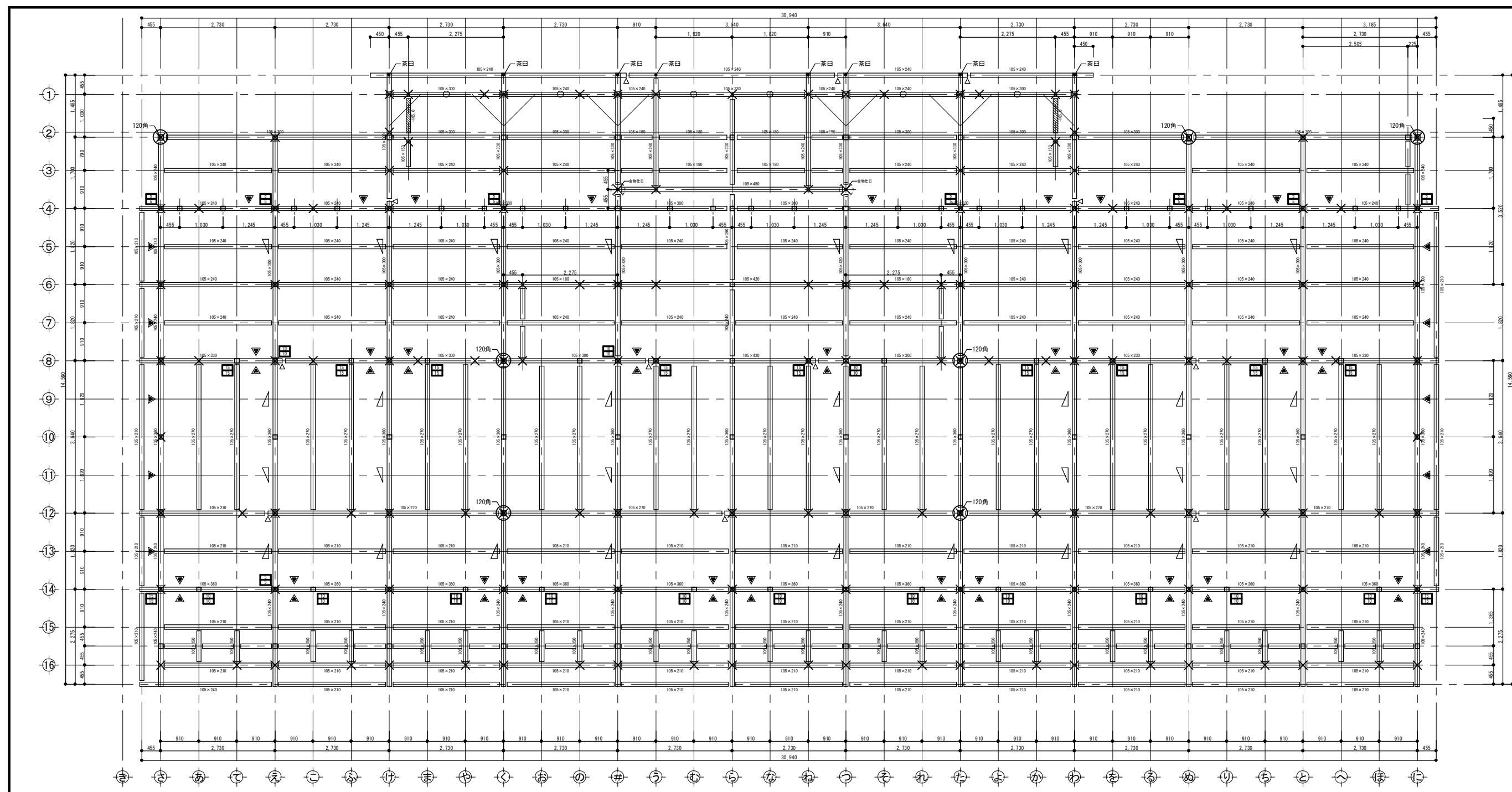
一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印



| 凡例 | | |
|--|---|-----|
| 柱・柱頭柱脚金物 | | |
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| △ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (<u>さぎN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@200以下</u>) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 真壁 (<u>さぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×60以上N75@120以下</u>) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (<u>さぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下</u>) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (<u>さぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下</u>) | 3.3 |
| ※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。 ※柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。 | | |

| 横架材 | | | | | |
|--|-----------------------------|--|--------------------|--|--|
| □ | 管柱 105×105 (ほどぞ 30×88) | 20 | 柱脚柱頭金物 HD20同等以上 | | |
| ○ | 1~2階 通柱 120×120 (ほどぞ 30×88) | 25 | 柱脚柱頭金物 HD25同等以上 | | |
| 5 | 柱脚柱頭金物 HDC5kN同等以上 | 30 | 柱脚柱頭金物 HD30同等以上 | | |
| 10 | 柱脚柱頭金物 HD10同等以上 | 40 | 柱脚柱頭金物 HD40同等以上 | | |
| 15 | 柱脚柱頭金物 HD15同等以上 | ※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等以上で接合する。 ※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、ホゾハイブとする。 ※下階柱頭と上階柱脚の金物を直接繋結する場合は、上下階で引張耐力の大きい金物に合わせて同じ金物を使用する。 | | | |
| 備考 | | | | | |
| GLより1mの範囲は塗布にて防腐防蟻処理を行う。 | | | | | |
| 特記なき土台は、天端を±0 (FL**)とする。 | | | | | |
| 標準部材リスト(1階) | | | | | |
| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 | | |
| 管柱1階 | すぎ | 105×105 | 同一等級構成集成材 E65-F255 | | |
| 土台 | ひのき | 105×105 | 無等級材 | | |
| 大引 | ひのき | 105×105 | 無等級材 | | |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする | | | | | |

| | | | |
|---------------------|---------------------------|---------------|------------|
| 岐阜県地方競馬組合 | | | |
| 工事名 | | | |
| 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | | |
| 種別 | 岐南4区画 1階床伏図 厩舎3-41(43) | W4-6 +2210 | 図面番号 W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | | | |
| Ai 設計室 有限公司 | | | |
| 一級建築士氏名印 | | | |
| 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | | |



凡例

| 柱・柱頭柱脚金物 | | |
|----------|--|-----|
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| △ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (くぎN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 真壁 (くぎN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (くぎN50 外@75以下、中@150以下、受材30×60以上N75@120以下) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (くぎN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.3 |

*鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。
*柱頭柱脚接合部引抜力算定時は足し合わせた倍率とする。

横架材

| | | | |
|-----|------|----|------|
| □ | 梁 | × | 下階柱 |
| □ □ | 合板受材 | △ | 登梁 |
| △ | 木製火打 | \\ | 鋼製火打 |
| × | 継手 | | |

横架材接合部凡例

| Ta(kN) |
|-----------------------------------|
| B 大入蝶掛+羽子板ボルト又は腰掛錠継+短冊金物 10.1 |
| C 大入蝶掛+羽子板ボルト×2又は腰掛錠継+短冊金物×2 15.9 |

特記なき横架材接合部はA:羽子板ボルト又は短冊金物(Ta=7.5kN)とする。

水平構面

| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | Qa (kN/m) |
|----|-----|-----------------------------|--------------|
| □ | 床構面 | 構造用合板t=24~30 N75@150以下川の字打ち | 3.53 |

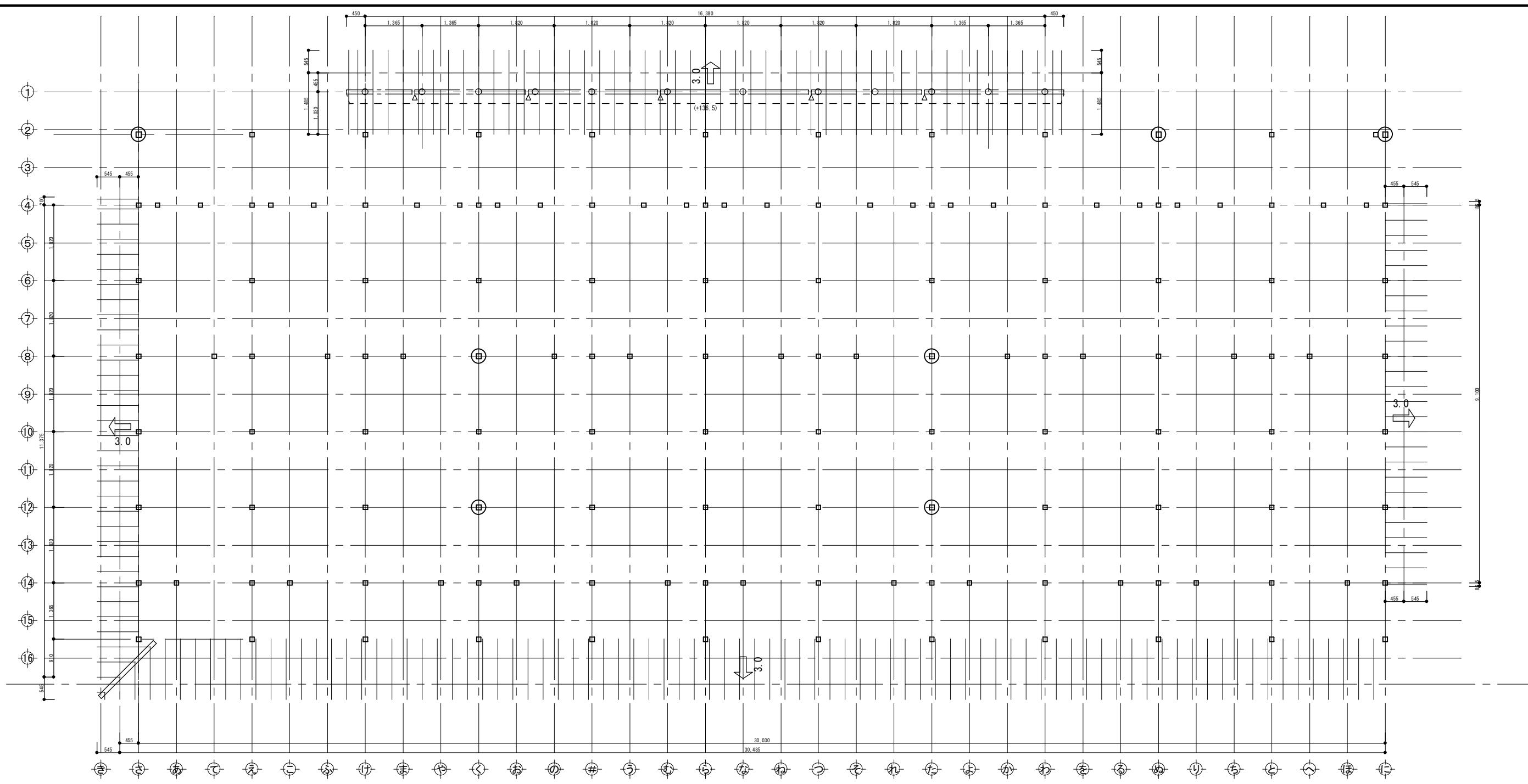
標準部材リスト(2階)

| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
|------|--------|---------|----------------------|
| 管柱2階 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 梁2階 | カシウカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。
樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする。

岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 図面番号 W4-7 W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 一級建築士氏名印 | | Ai 設計室 有限会社 |
| 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



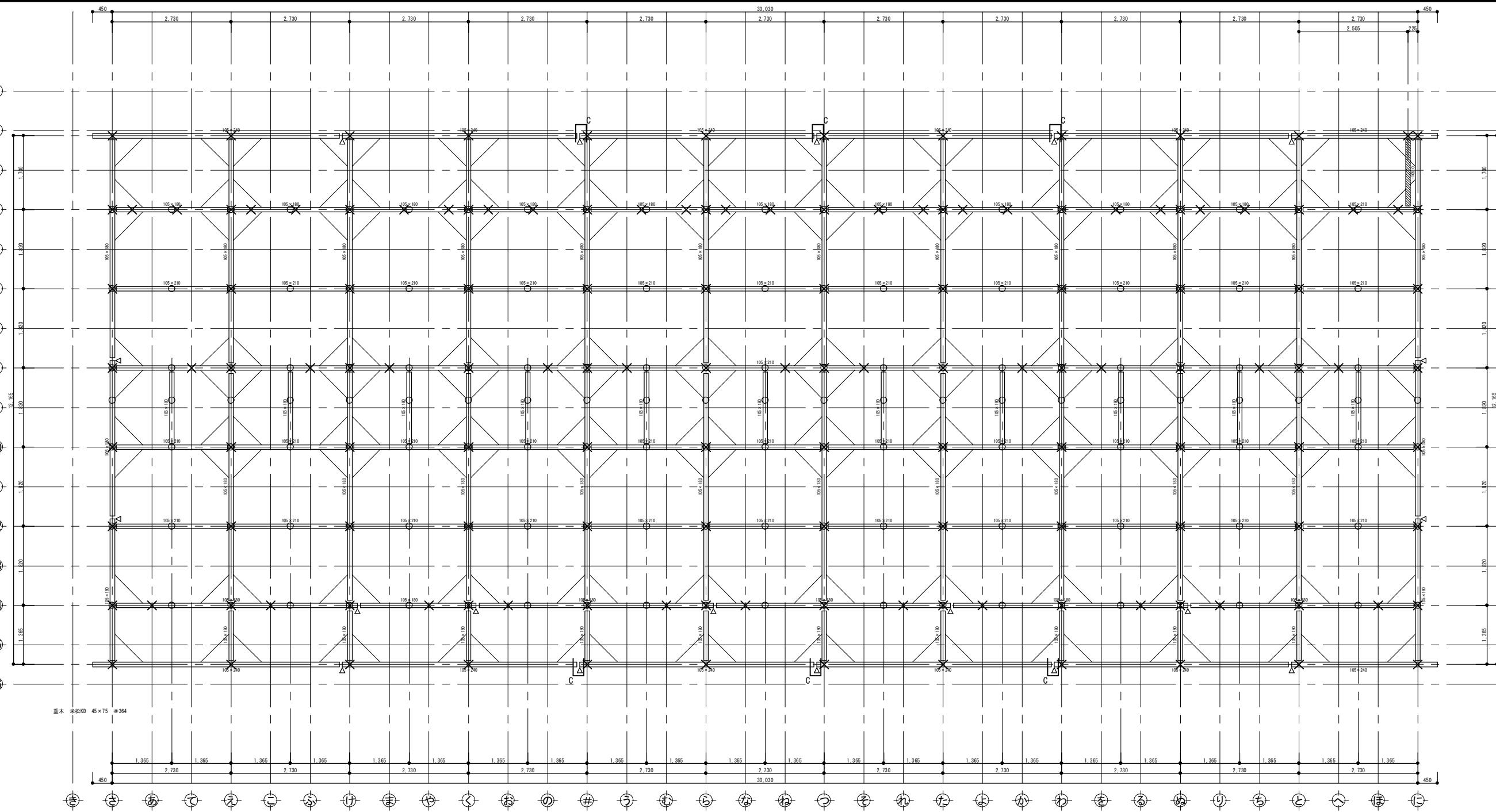
| 横架材・束 | | 屋根 | |
|-------|------|--|------------------------|
| ○ | 小屋束 | × | 下階柱 |
| ■ | 棟木 | ■—■ | 母屋 |
| □ | 合板受材 | △ | 登梁 |
| × | 継手 | — | 垂木 |
| 水平構面 | | 屋根 | |
| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | ΔQ_a (kN/m) |
| | | 構造用合板t=9~15 N50@150以下 (30度以下) 垂木45×45以上@500以下 転ばし | 1.37 |
| | 屋根構面 | | |

| 標準部材リスト(屋根) | | | |
|-------------|---------|-----------|----------------------|
| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
| 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 登梁 | カシュウアカツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| 小屋束 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。
樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする

岐阜県地方競馬組合

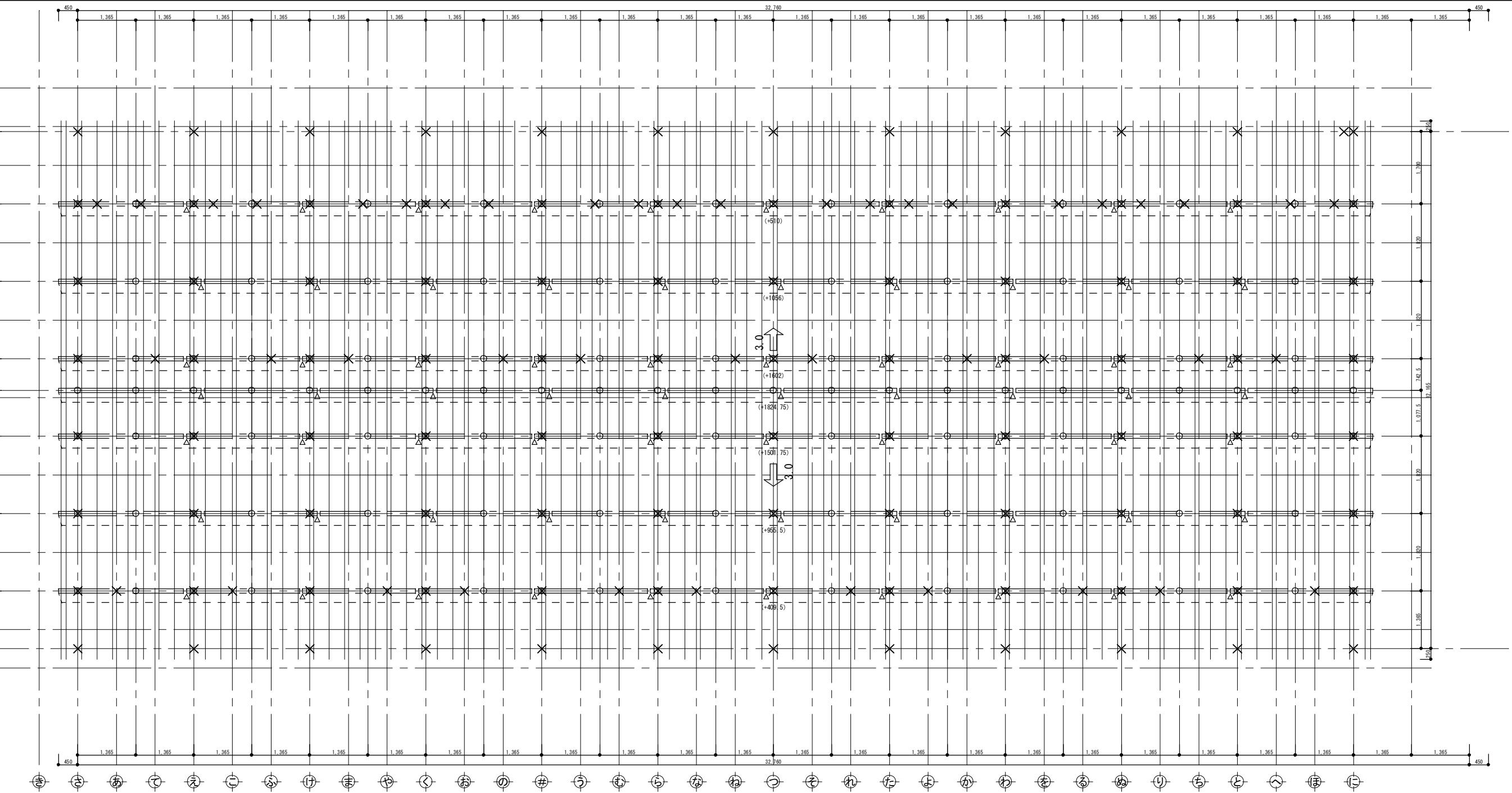
| | | | |
|-----|---|--------|-------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 1階母屋伏図 | 図面番号 W4-8 / W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



| 横架材 | | | 横架材接合部凡例 | | | Ta (kN) | |
|---|------|--|----------|---|----------------------------|---------|----------------------|
| | 梁 | | 下階柱 | B | 大入蝶掛+羽子板ボルト又は腰掛鎌継+短冊金物 | 10.1 | |
| | 合板受材 | | 登梁 | C | 大入蝶掛+羽子板ボルト×2又は腰掛鎌継+短冊金物×2 | 15.9 | |
| | 木製火打 | | 鋼製火打 | 特記なき横架材接合部はA:羽子板ボルト又は短冊金物(Ta=7.5kN)とする。 | | | |
| | 継手 | | | 標準部材リスト(小屋階) | | | |
| | | | | 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
| | | | | 小屋梁 | カシュウカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする。 | | | | | | | |

岐阜県地方競馬組合

| | | |
|----------|---------------------|-----------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 小屋伏図 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |



横架材・束

| | | | |
|--|------|--|-----|
| | 小屋束 | | 下階柱 |
| | 棟木 | | 母屋 |
| | 合板受材 | | 登梁 |
| | 継手 | | 垂木 |

水平構面

| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | ΔQ_a (kN/m) |
|----|------|---|------------------------|
| | 屋根構面 | 構造用合板t=9~15 N50@150以下(30度以下) 垂木45×45以上@500以下 転ばし | 1.37 |

屋根

野地板：構造用合板t=12

垂木・軒桁接合部：ひねり金物ST-12(4-ZN40)同等以上 垂木・母屋接合部：タルキックⅡ

屋根：ガルバリウム鋼板t=0.35 立平ぶき 吊子間隔225mm

屋根ふき材は令39条2項、昭46建告109の構造による

標準部材リスト(屋根)

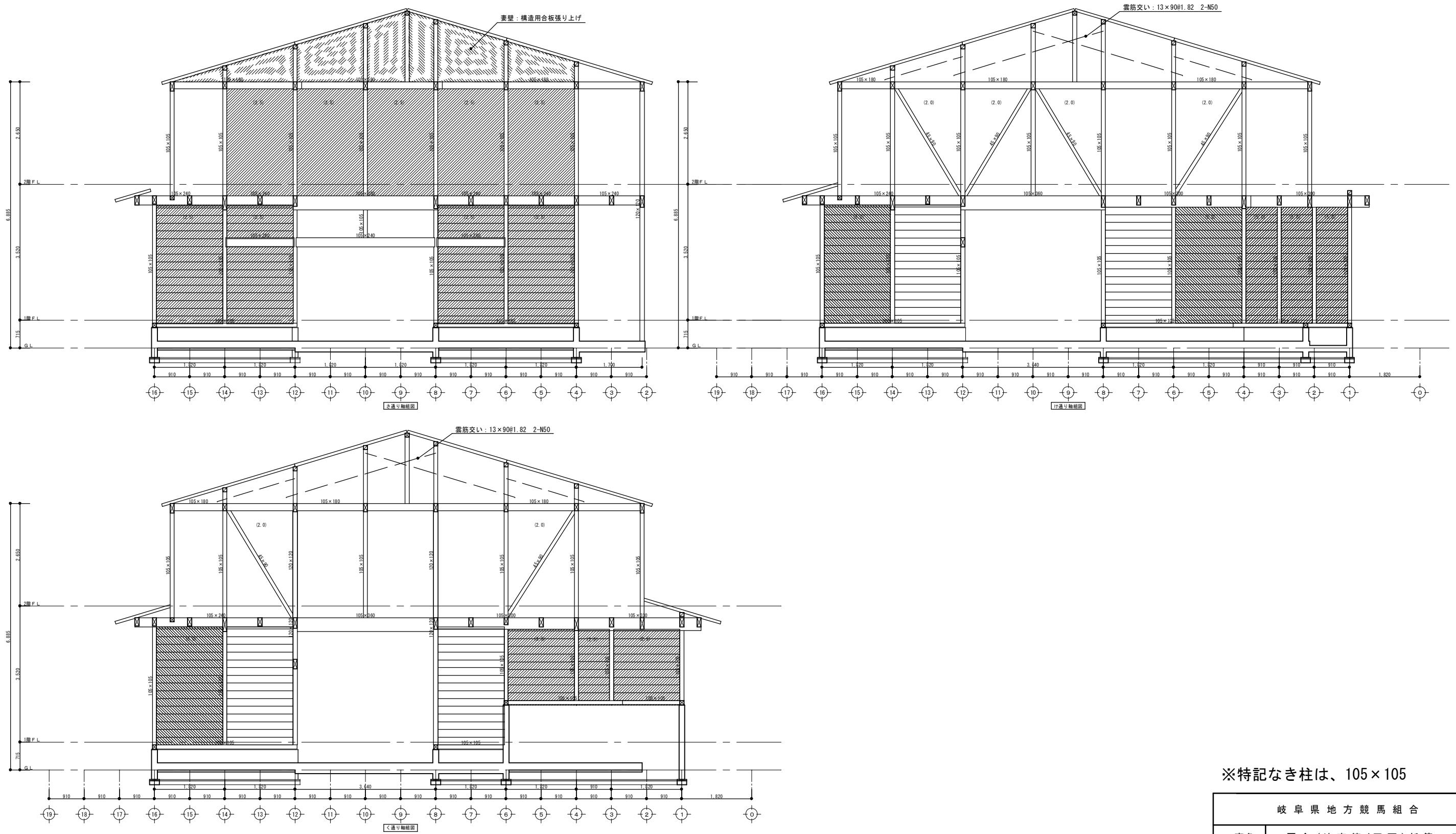
| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
|-------|--------|-----------|----------------------|
| 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 登梁 | カシウカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| 小屋束 | スプルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。
樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする

※界壁上、垂木二重（並列）にて配置

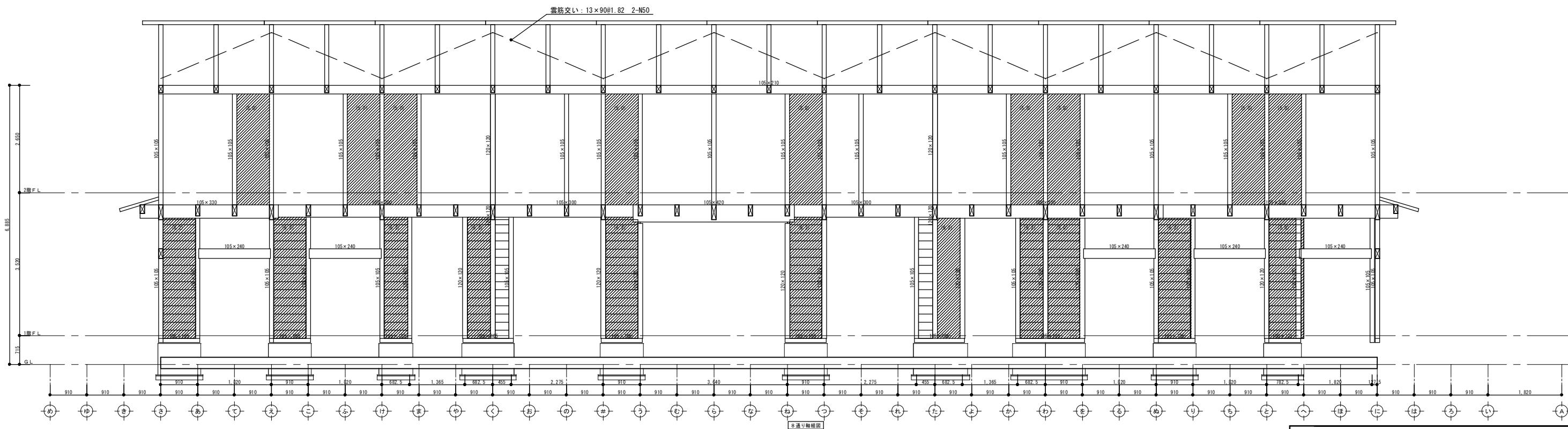
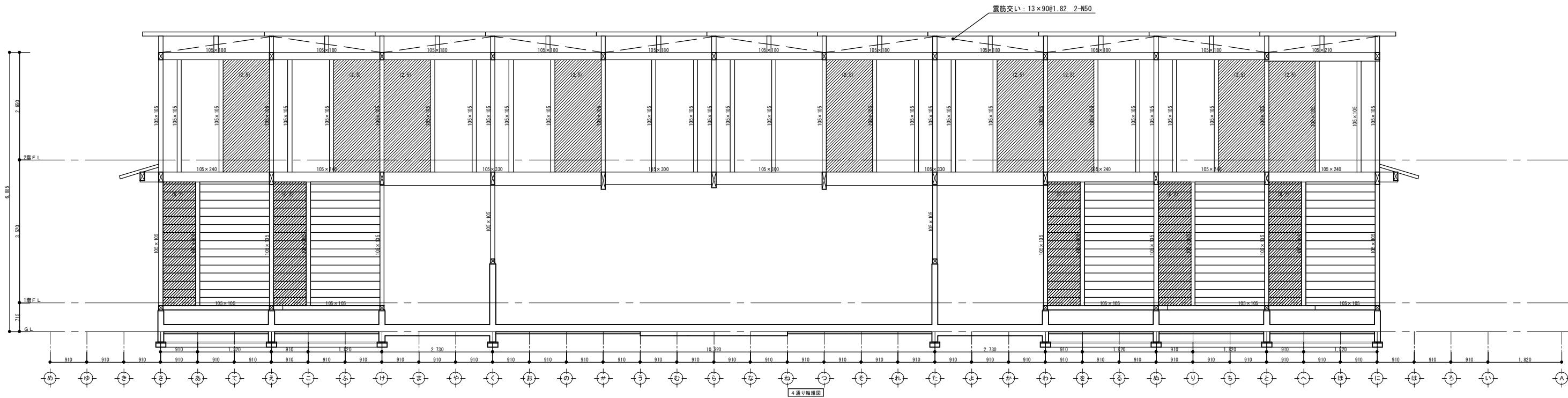
岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|-----|---|--------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎（岐南第4区画）新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎3-41(43) | 2階母屋伏図 | 図面番号 W4-10/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



※特記なき柱は、105×105

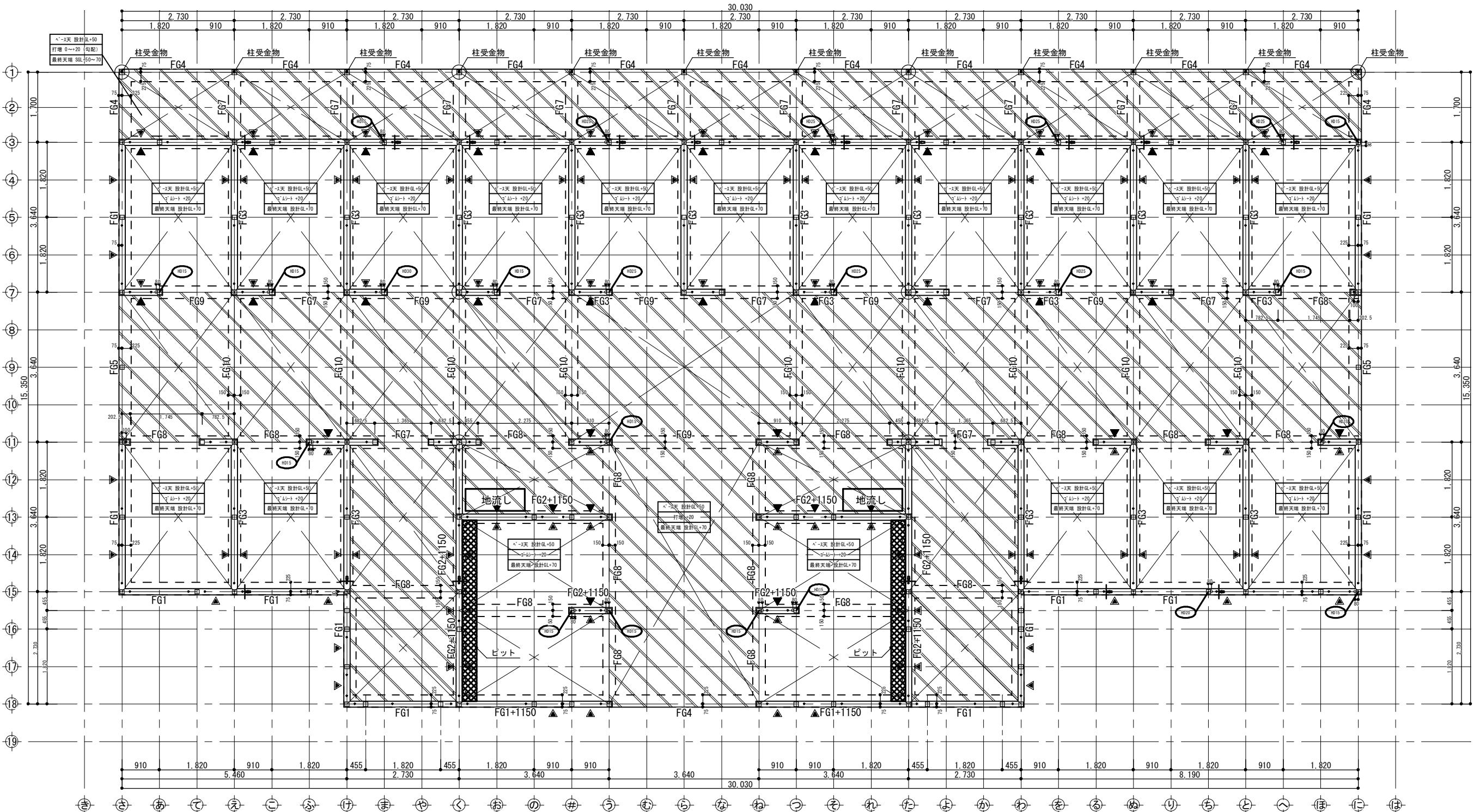
| 岐阜県地方競馬組合 | |
|-----------|--------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 |
| 種別 | 岐南4区画 軸組図1 厩舎3-41(43) |
| 縮尺 | 1/100 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |



※特記なき柱は、105×105

岐阜県地方競馬組合

| | | |
|----------|--------------------------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 | 岐南4区画 軸組図2 厩舎3-41(43) | 図面番号 N4-12/ N4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |



| 凡例図 | | ホーダウン用アンカーボルト取付平面詳細図 S=1:10 | |
|--------|---|-----------------------------|--|
| | コンクリート打増 | | |
| | 床下人通り (W: 600 - H: 350) | | |
| | 土台継手位置 | | |
| ● | アンカーボルトM12 出115 | | |
| ○ | ホーダウン用アンカーボルトM16 出550 特記なき取付方法はホーダウン用アンカーボルト取付平面詳細図による | | |
| (HD**) | 柱脚金物 | 隅柱105角 アンカーボルト M16 | |

※特記なきスラブはFS1とし、
スラブ天端は設計GL+50とする。
※特記なき外周基礎はFG1とする。
※特記なき内周基礎はFG2とする。
※設計基準強度Fc=21
強度補正是基礎標準仕様書による。

| スラブ 配筋 | 厚 (mm) | 短辺方向 | | 長辺方向 | |
|--------|--------|-------------|-------------|------|----|
| | | 端部 | 中央 | 端部 | 中央 |
| FS1 | 150 | D13@200シングル | D13@200シングル | | |
| FS2 | 150 | D13@150シングル | D13@150シングル | | |
| FS3 | 150 | D13@100シングル | D13@100シングル | | |

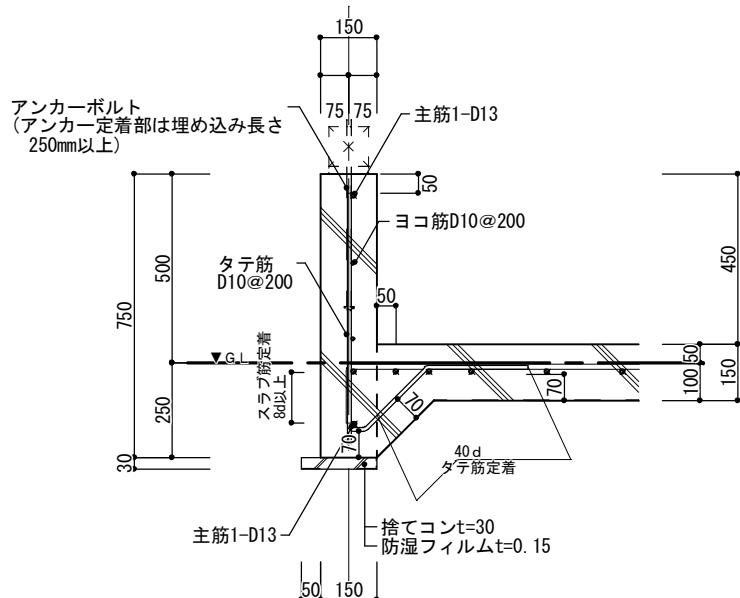
特記
設計地耐力 25 kN/m²

| | |
|------------------------|---|
| 基礎の寸法 及び 配筋の検証方法 | 別添 : ARCHITRENDZERO木造構造計算 『構造計算書』による。 具体的な寸法・配筋は基礎詳細図参照 |
|------------------------|---|

岐阜県地方競馬組合

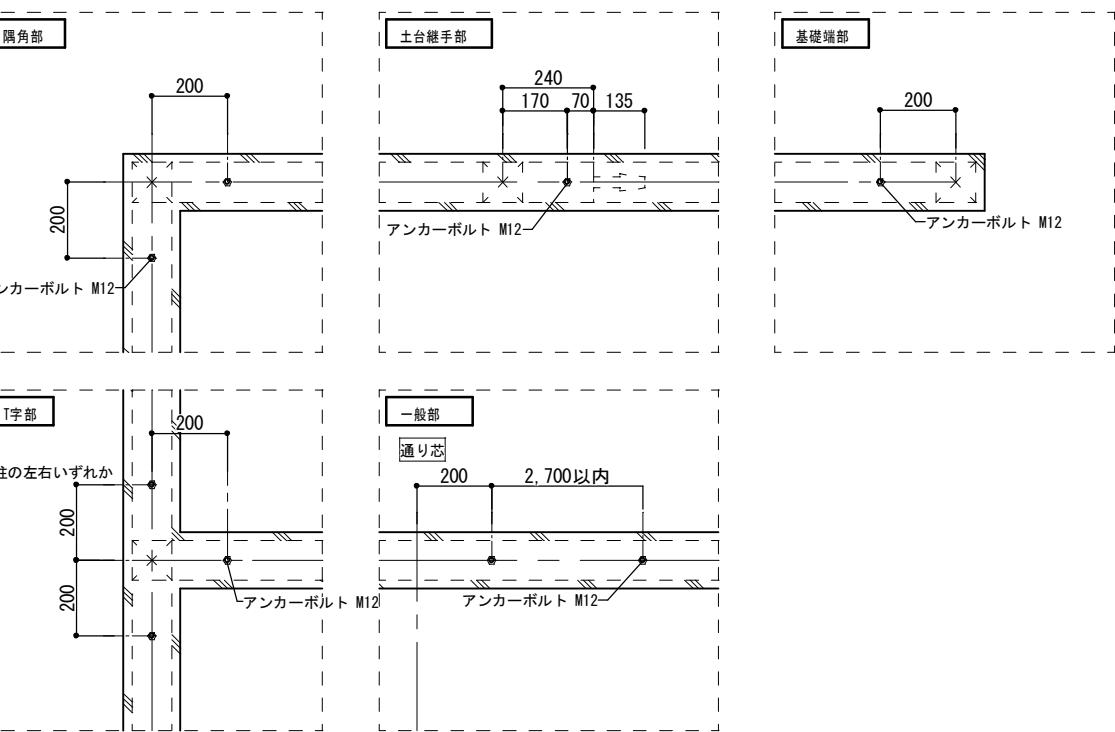
| | | | |
|-----|--|------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 基礎伏図 | 図面番号 W4-13/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |

FG1 断面詳細図

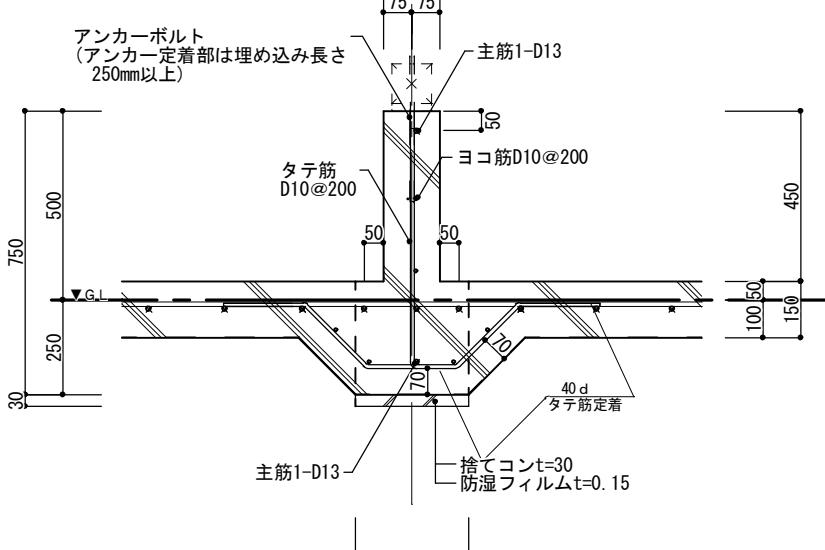


アンカーボルト設置位置

在来工法

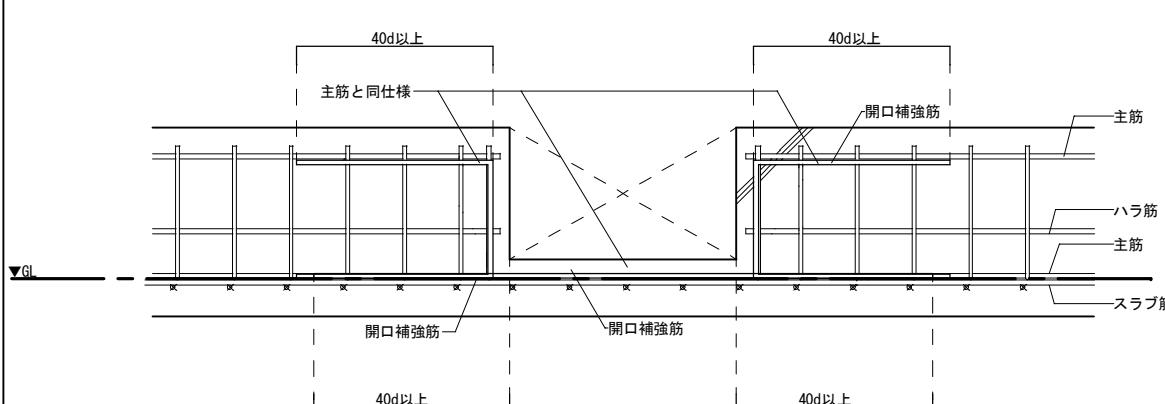


FG2 断面詳細図

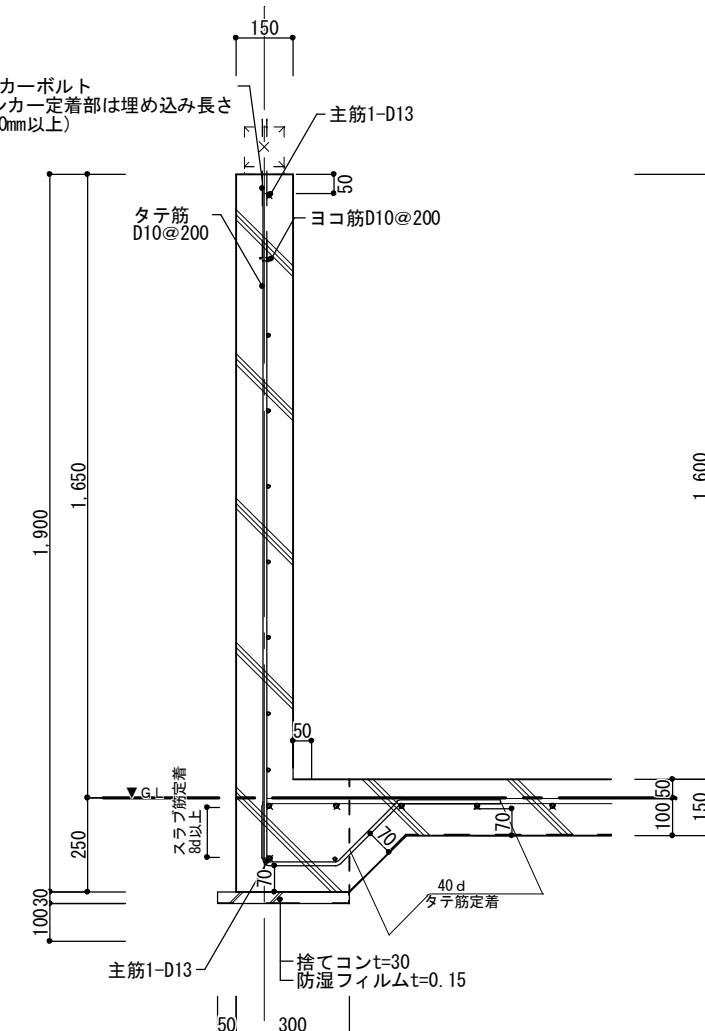


■アングルボルトのコンクリート埋込み長さ
 • M12 : 250mm以上
 • HD用アンカーボルトM16 : 25kN 360mm以上
 • HD用アンカーボルトM16 : 25kNを超える35.5kN以下 510mm以上
 ※Zマーク金物以外のアングルボルトを使用する場合は、試験機関において認定を受けたものを使用するものとし、埋込み深さに關しては認定基準による。
 ※筋かいの場合、HD用ホールダウンアンカーと干渉しないようにする。

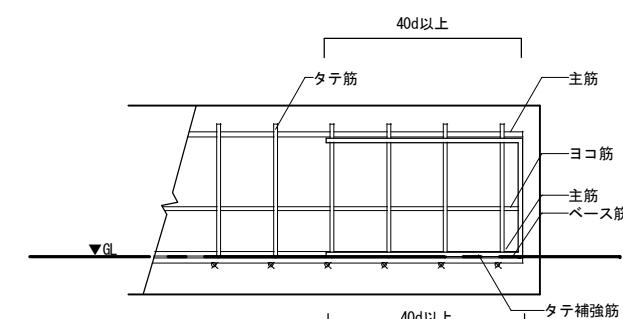
開口補強



FG1+1150 断面詳細図



端部補強



■下記事項は基礎標準仕様書による

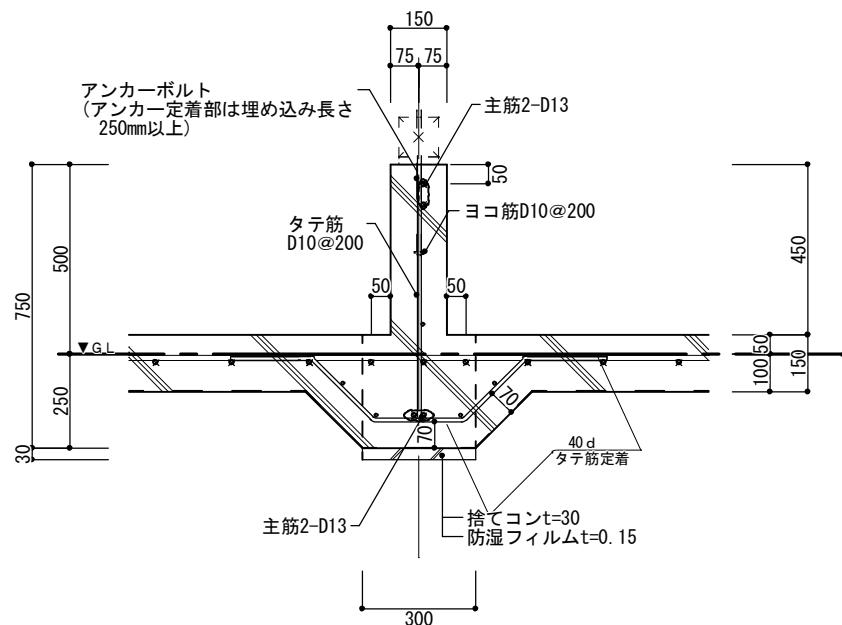
- ・重ね継手の長さ
- ・鉄筋の間隔 あき 定着
- ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

岐阜県地方競馬組合

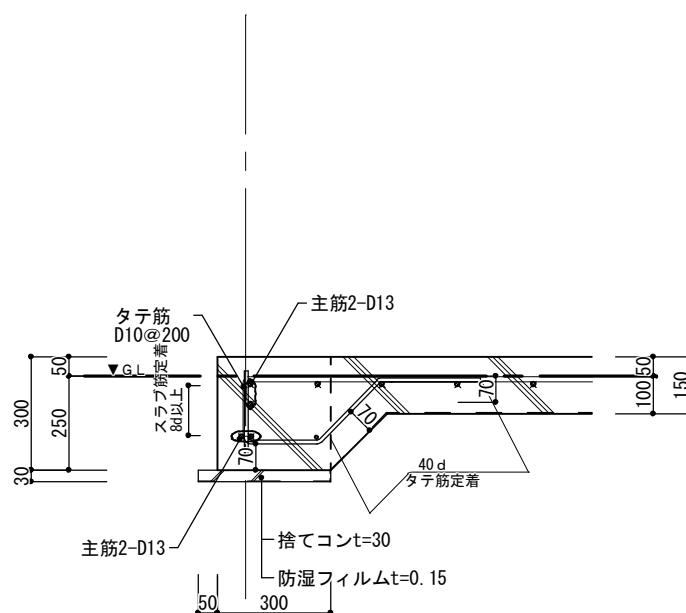
| | | | |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 基礎標準図1 | 図面番号 W4-14/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |

一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山雅章印

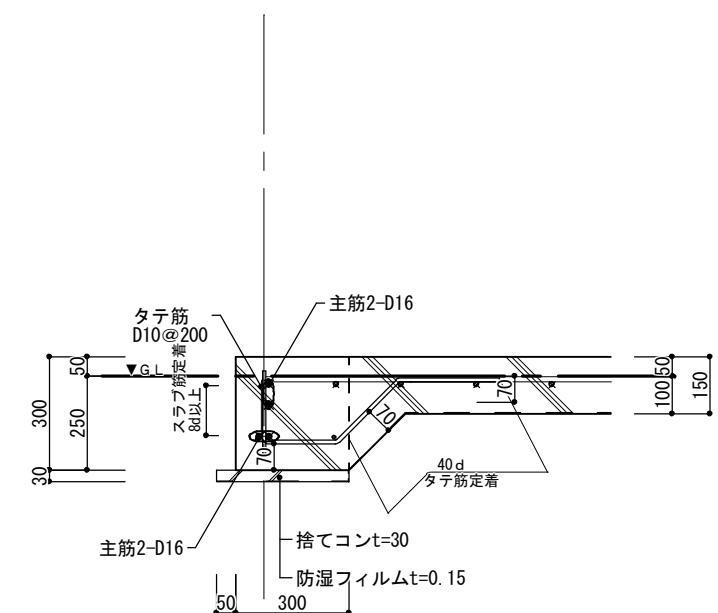
FG3 断面詳細図



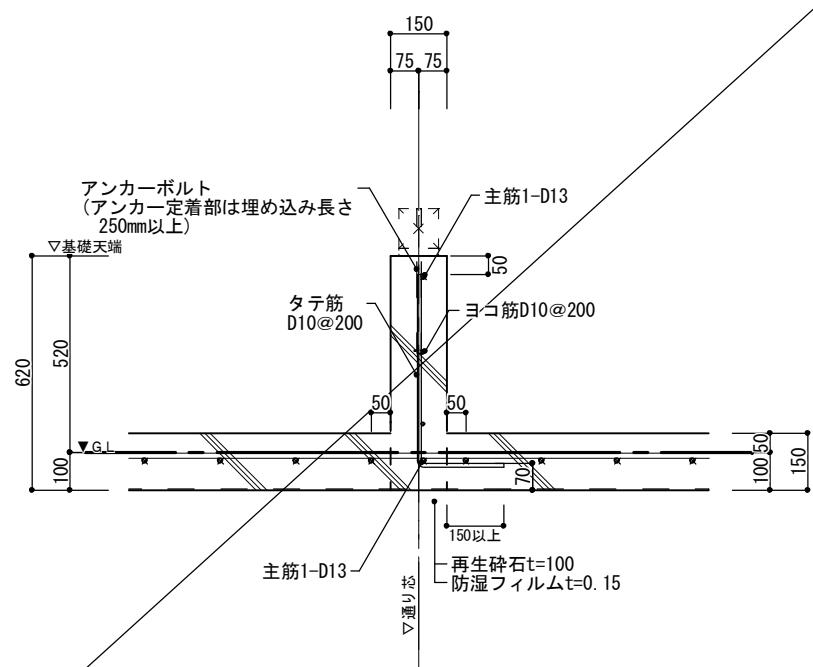
FG4 断面詳細図



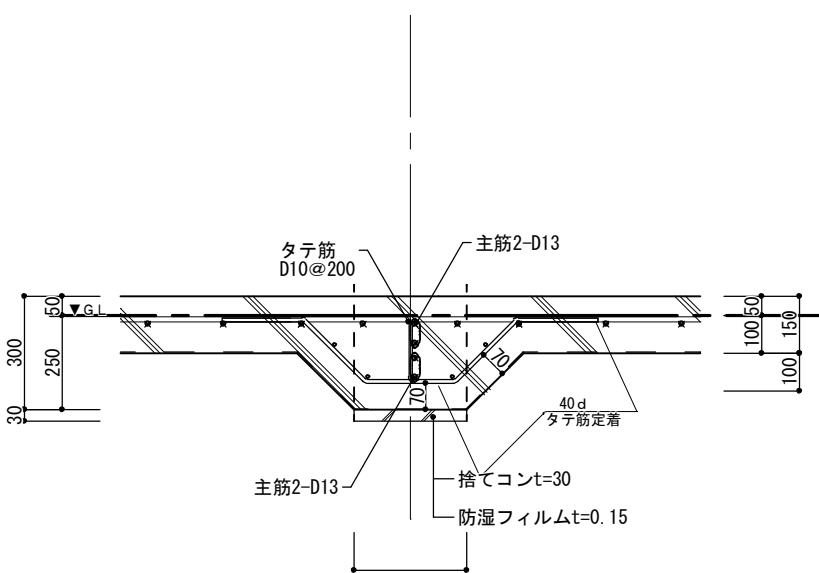
FG5 断面詳細図



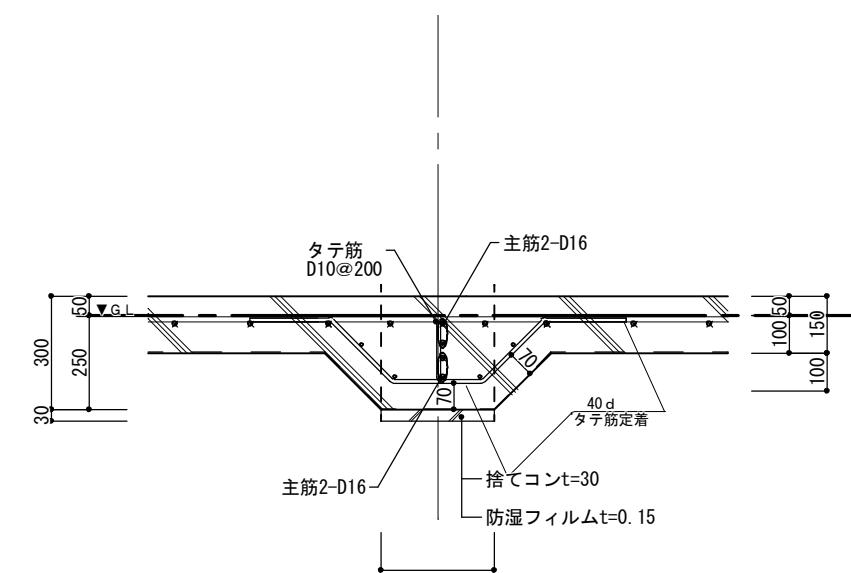
FG6 断面詳細図



FG7 断面詳細図



FG8 断面詳細図



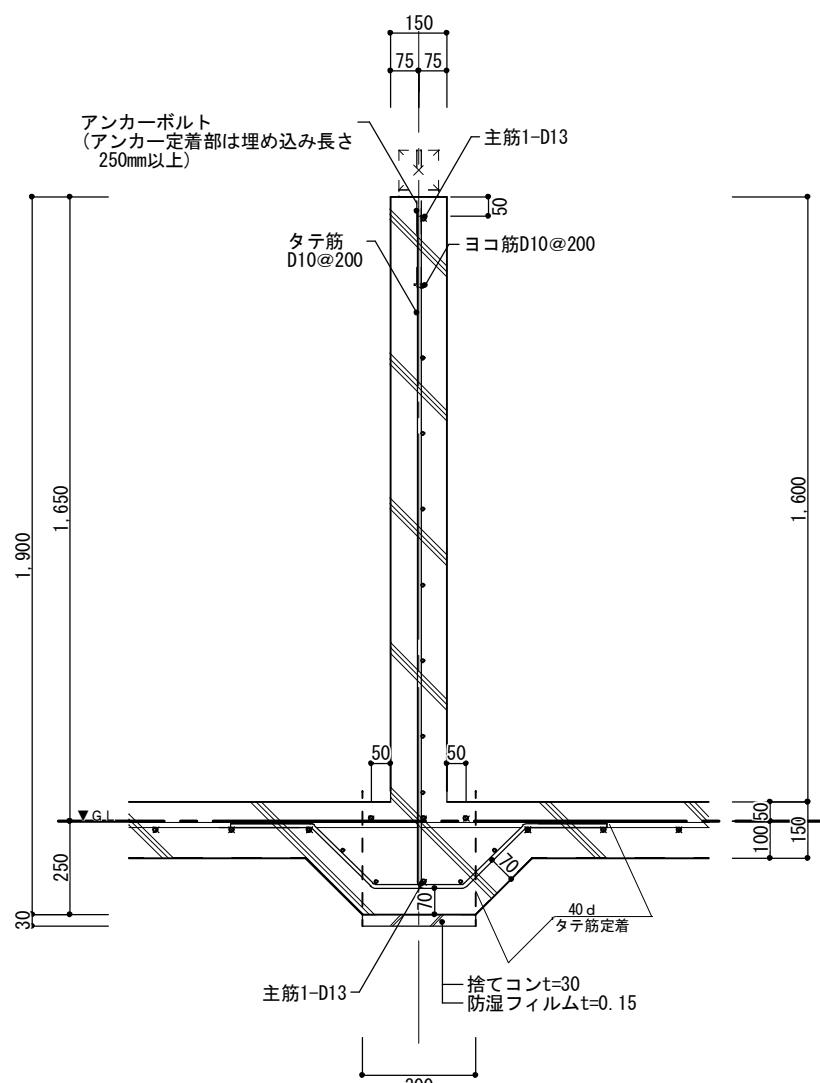
■下記事項は基礎標準仕様書による
 ・重ね継手の長さ
 ・鉄筋の間隔 あき 定着
 ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

岐阜県地方競馬組合

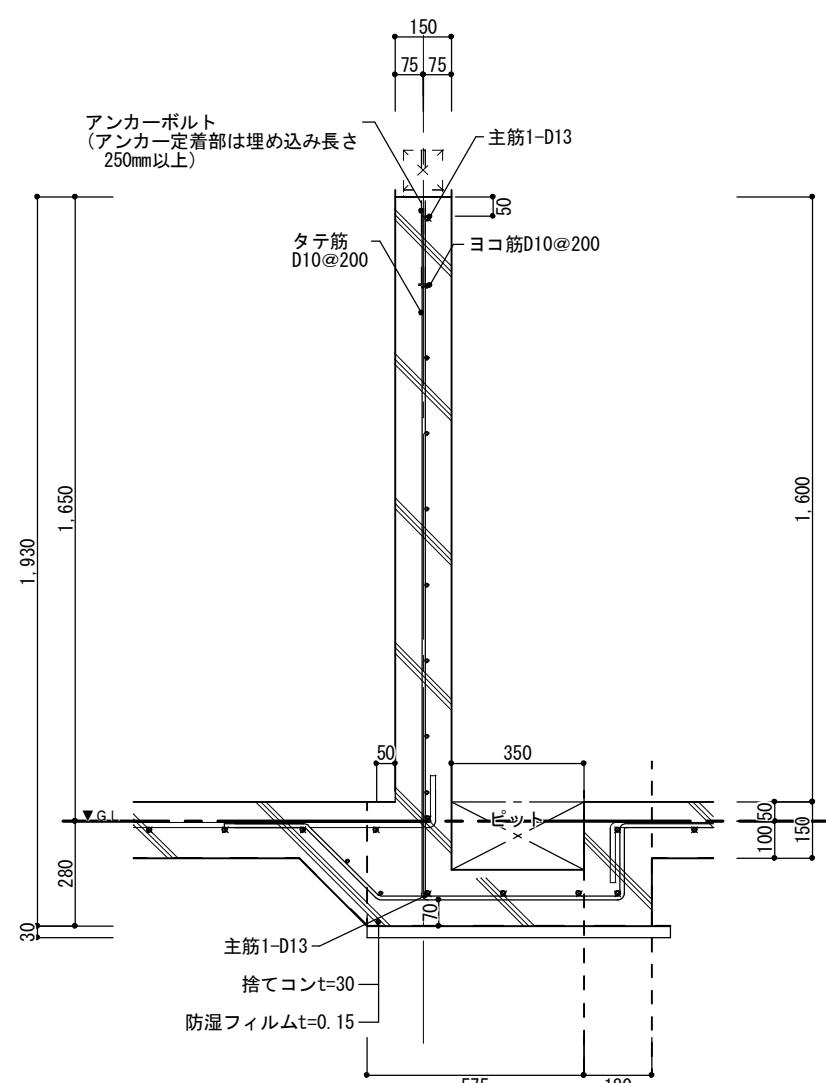
| | | | |
|-----|-----------------|-----------------|-------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 基礎標準図2 | 図面番号 W4-15/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 | |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |

一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山雅章印

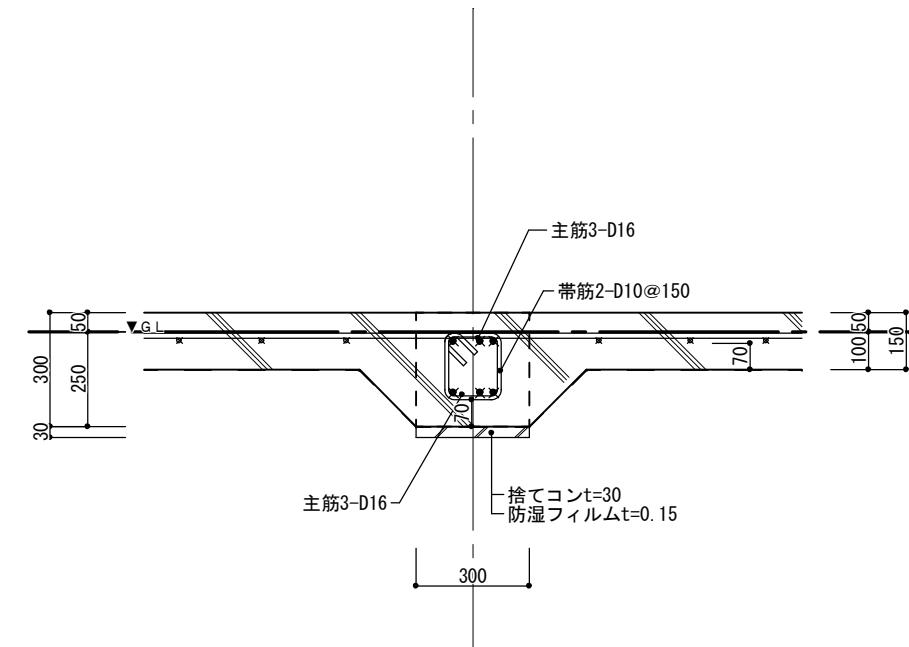
FG2+1150 断面詳細図



FG2+1150（ピット部分） 断面詳細図

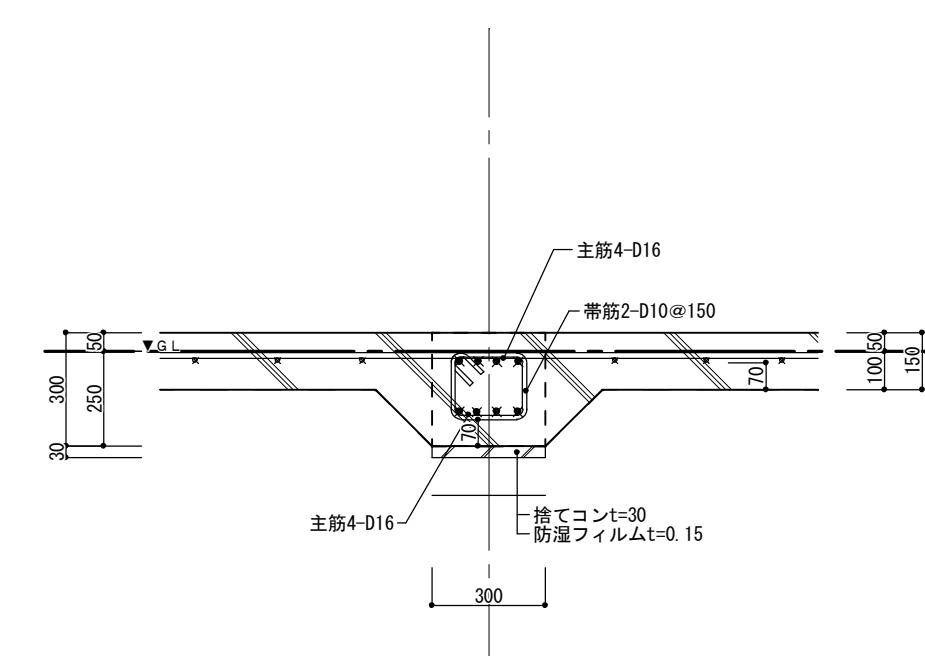


FG9 断面詳細図



- 下記事項は基礎標準仕様書による
- ・重ね継手の長さ
- ・鉄筋の間隔 あき
- ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

FG10 断面詳細図

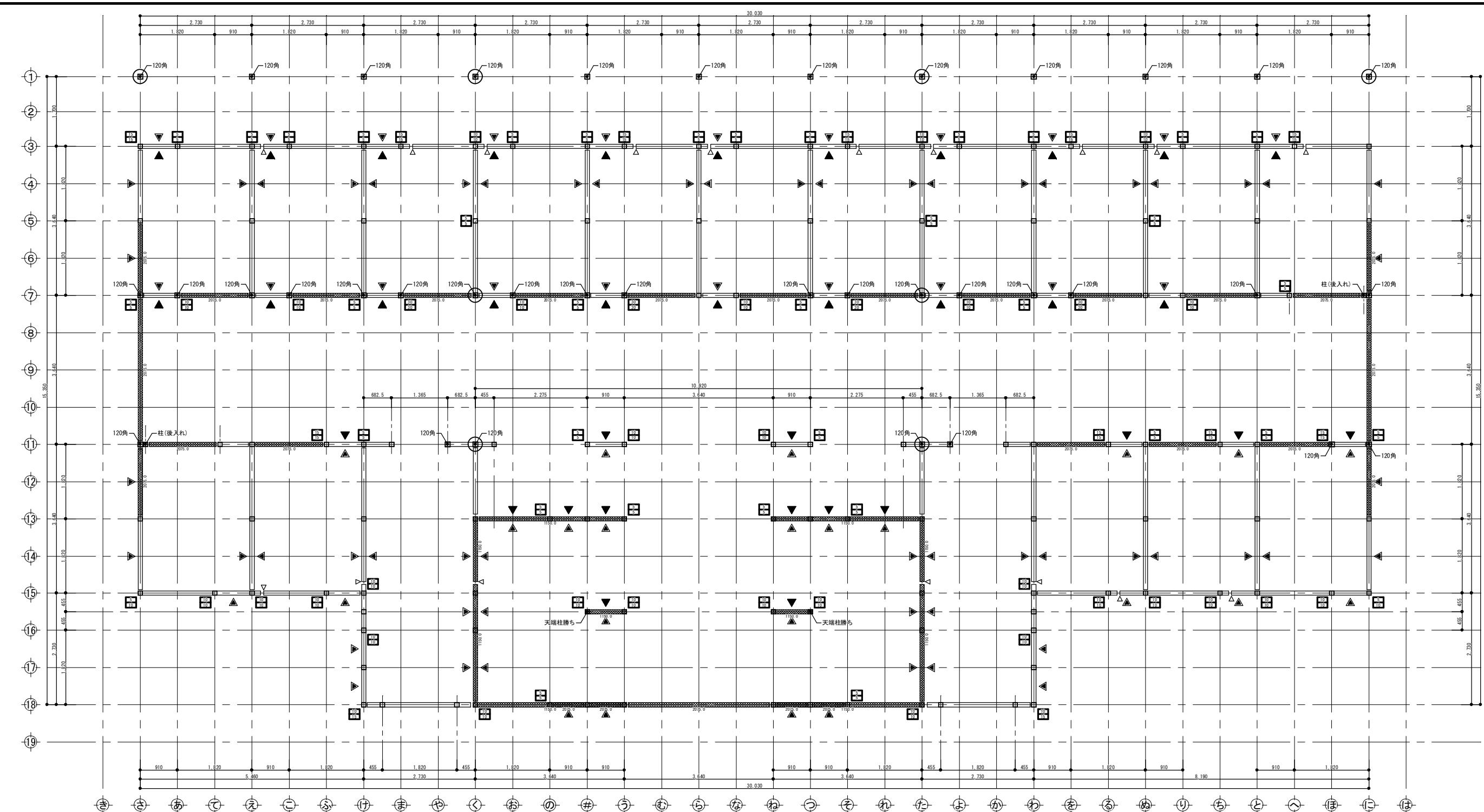


- 下記事項は基礎標準仕様書による
- ・重ね継手の長さ
- ・鉄筋の間隔 あき
- ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

- 下記事項は基礎標準仕様書による
- ・重ね継手の長さ
- ・鉄筋の間隔 あき 定着
- ・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

岐 皇 墓 地 方 競 馬 組 合

| | | | |
|----------|-------------------|--------|-------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 基礎標準図3 | 図面番号 W4-16/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山雅章印 | | |



| 凡例 | 軸組の構造 | 倍率 |
|-------|---|-----|
| 記号 | 軸組の構造 | |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90以上 | 2.0 |
| ▣ | 木材 厚さ45×幅90以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (くぎCN50 内外周@150以下) | 2.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB-t=9 真壁 (くぎCN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下) | 2.0 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下) | 3.0 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.0 |

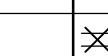
柱・柱頭柱脚

| | | | |
|---|--------------------------------|----|--|
| | □ 管柱 105×105 (ほぞ 30×88) | 20 | 柱脚柱頭金物 HD20同等以上 |
| 0 | ④ □ 1~2階 通柱 120×120 (ほぞ 30×88) | 25 | 柱脚柱頭金物 HD25同等以上 |
| 0 | 5 柱脚柱頭金物 HDC5kN同等以上 | 30 | 柱脚柱頭金物 HD30同等以上 |
| 5 | 10 柱脚柱頭金物 HD10同等以上 | 40 | 柱脚柱頭金物 HD40同等以上 |
| 5 | 15 柱脚柱頭金物 HD15同等以上 | | ※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等 ※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、 ※柱に取付ける際は既存金物を直接駆除せよ |

| | |
|----|--|
| 40 | 柱脚柱頭金物 HD40同等以上 |
| | <p>※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等以上で接合する。</p> <p>※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、ホゾパイプとする。</p> <p>※下階柱頭と上階柱脚の金物を直接緊結する場合は、上下階で</p> |

横琴

土台 (K3防腐防蟻處理) 大引



備考

GLより1mの範囲は塗布にて防腐防蟻処理を行う。

特記なき土台

標準部材リスト(1階)

| 部材名 | 樹種 | 寸法 | |
|-----|----|----|--|
|-----|----|----|--|

| 部位 | 属性 | 寸法 | 同一 |
|------|-------|---------|----|
| 箭柱1階 | スプルース | 105×105 | |

| 管柱1階 | スルーパー | 105×105 | 同一 |
|------|-------|---------|----|
| 上角 | 34.9% | 165-165 | |

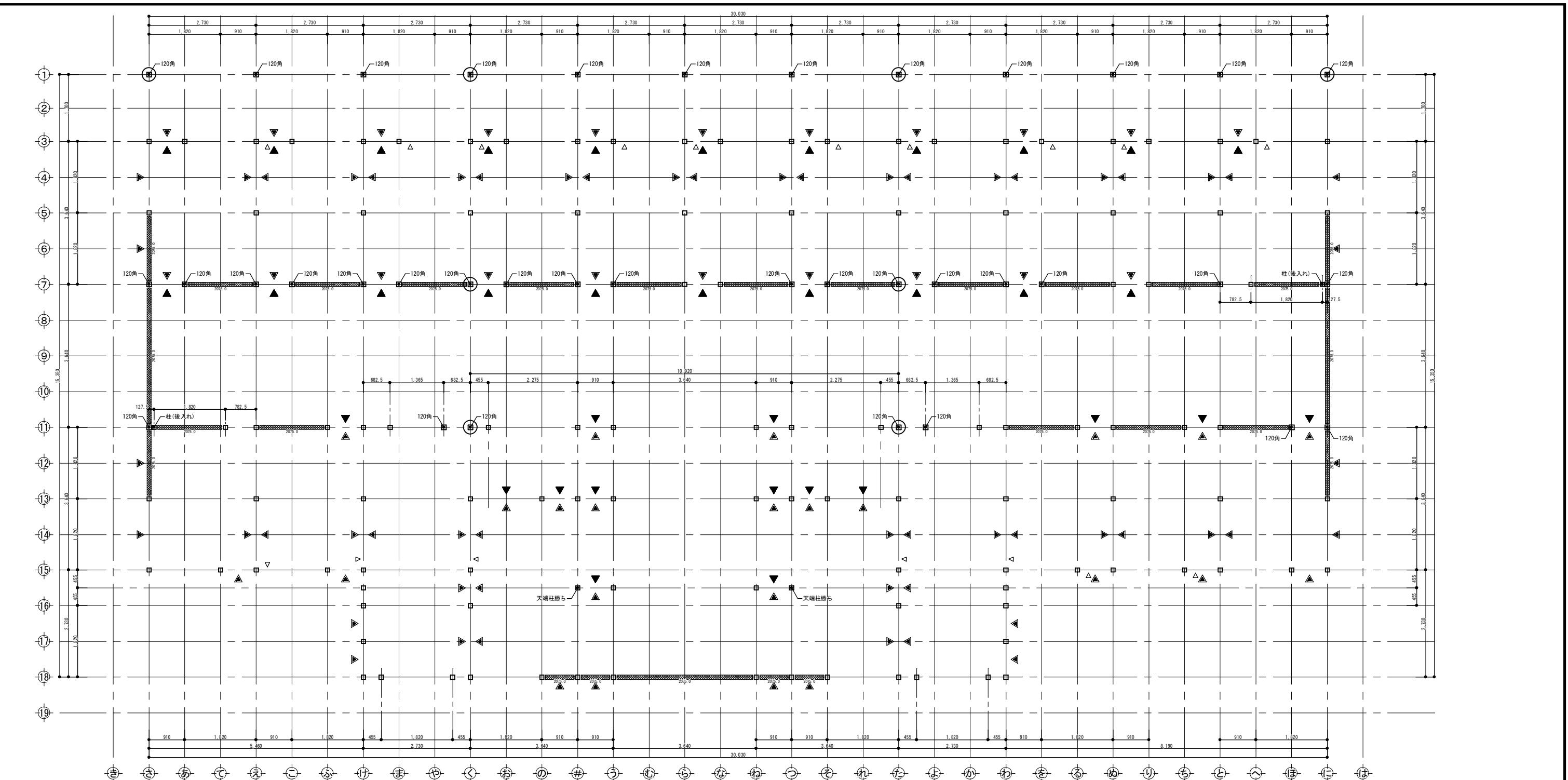
王苔 へいまつ 105×105

大引 ひのき 105×105

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。

嶺南書局印行

| | | |
|-----------------|---------------------|-------------------------|
| 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 岐南4区画 厩舎4-42 | 1階床伏図 | 図面番号 W4-17/ W4-37 |
| 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| | Ai 設計室 有限会社 | |
| 氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |

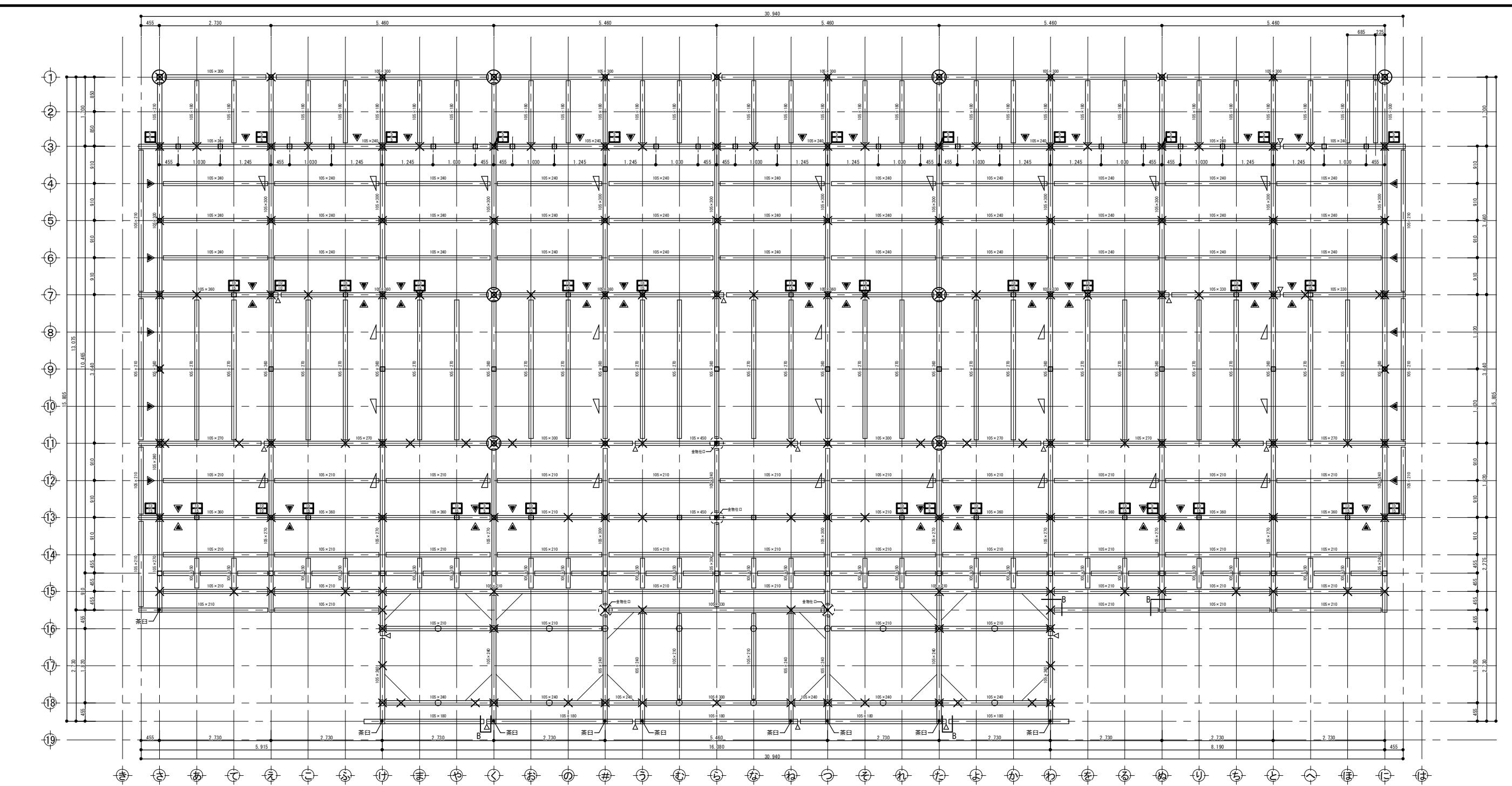


凡例

| 柱・柱頭柱脚金物 | | |
|--|--|-----|
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| △ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (\leq N50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 真壁 (\leq CN50 外@75以下、中@150以下、受材30×60以上N75@300以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (\leq CN50 外@75以下、中@150以下、受材30×60以上N75@120以下) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (\leq CN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.3 |
| ※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。 ※柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。 | | |

| 横架材 | | |
|--|-----------------------------|---------|
| □ | 管柱 105×105 (ほどぞ 30×88) | 20 |
| ○ | 1~2階 通柱 120×120 (ほどぞ 30×88) | 25 |
| 5 | 柱脚柱頭金物 HDC5kN同等以上 | 30 |
| 10 | 柱脚柱頭金物 HD10同等以上 | 40 |
| 15 | 柱脚柱頭金物 HD15同等以上 | |
| ※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等以上で接合する。 ※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、ホゾハイブとする。 ※下階柱頭と上階柱脚の金物を直接繋結する場合は、上下階で引張耐力の大きい金物に合わせて同じ金物を使用する。 | | |
| 標準部材リスト(1階) | | |
| 部材名 | 樹種 | 寸法 |
| 管柱1階 | すぎ | 105×105 |
| 土台 | ひのき | 105×105 |
| 大引 | ひのき | 105×105 |

| | |
|----------------------------------|--|
| 岐阜県地方競馬組合 | |
| 工事名 厥舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 岐南4区画 1階床伏図 厥舎4-42 (+2210) | |
| 縮尺 1/100 作成年月 令和7年12月 | |
| 設計者 Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章印 | |



凡例

| 柱・柱頭柱脚金物 | | |
|-------------------------------|--|-----|
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×90以上 | 2.0 |
| △ | 木材 厚さ45×90以上 タ'ブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 大壁 (<u>kg/N50 内外周@150以下</u>) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 真壁 (<u>kg/N50 内外周@T50以下、受材30×40以上N75@300以下</u>) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (<u>kg/N50 外@75以下、中@150以下</u>) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (<u>kg/N50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下</u>) | 3.3 |
| ※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。 | | |
| ※柱頭柱脚接合部引抜力算定時は足し合わせた倍率とする。 | | |

※特記なき柱の柱脚柱頭は、かすがい同等以上で接合する。
※梁受け金物と干渉する柱頭柱脚金物は、ホゾパイプとする。
※下階柱頭と上階柱脚の金物を直接緊結する場合は、上下階で引張耐力の大きい金物に合わせて同じ金物を使用する。

横架材

| | | | |
|-----|------|----|------|
| □ | 梁 | × | 下階柱 |
| □ □ | 合板受材 | △ | 登梁 |
| △ | 木製火打 | ／＼ | 鋼製火打 |
| × | 継手 | | |

横架材接合部凡例

| | Ta(kN) |
|------------------------------|--------|
| B 大入蟻掛+羽子板ボルト又は腰掛錨締+短冊金物 | 10.1 |
| C 大入蟻掛+羽子板ボルト×2又は腰掛錨締+短冊金物×2 | 15.9 |

特記なき横架材接合部はA:羽子板ボルト又は短冊金物(Ta=7.5kN)とする。

水平構面

| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | Qa (kN/m) |
|----|-----|-----------------------------|--------------|
| □ | 床構面 | 構造用合板t=24~30 N75@150以下川の字打ち | 3.53 |

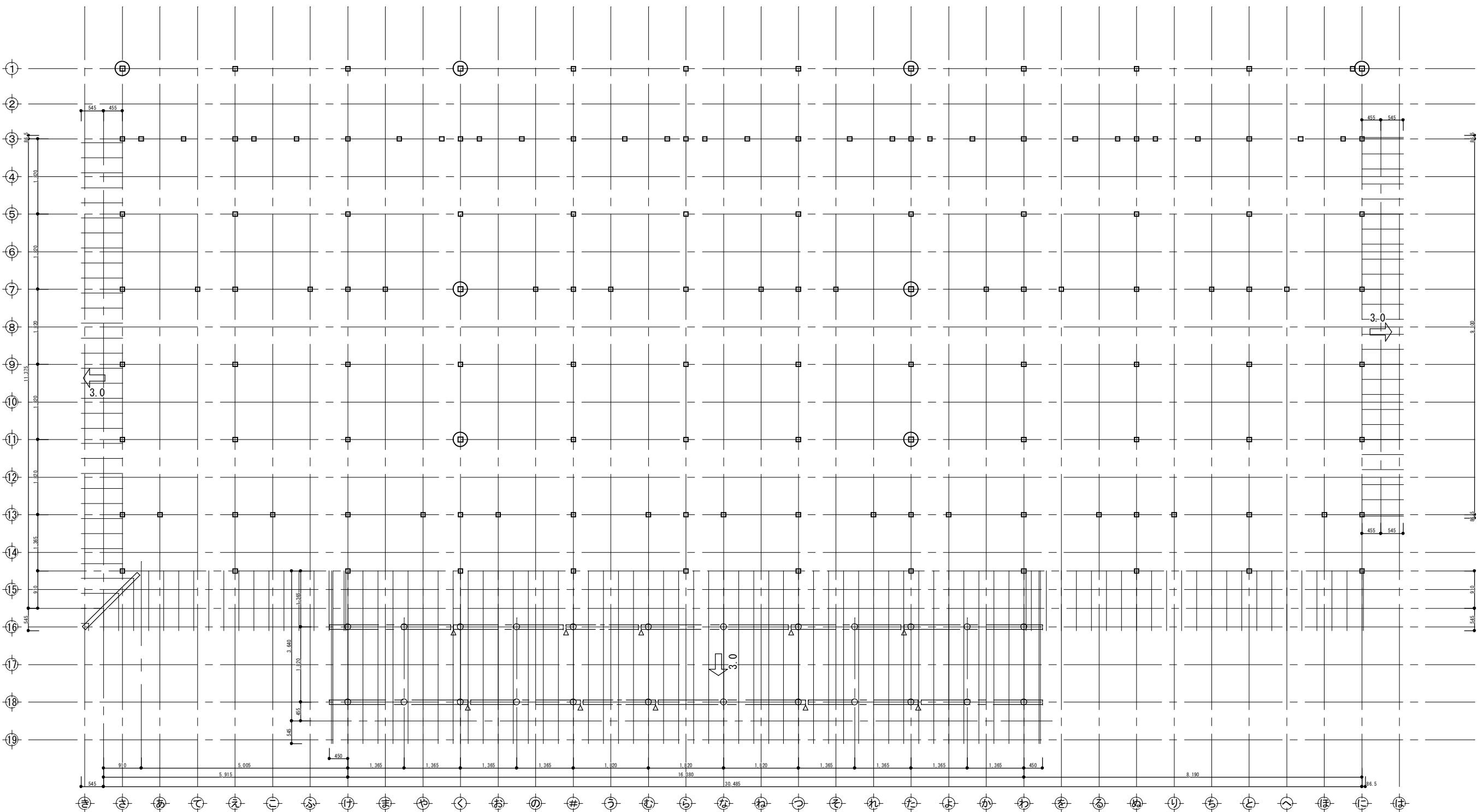
標準部材リスト(2階)

| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
|------|--------|---------|----------------------|
| 管柱2階 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 梁2階 | カシウカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。
樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする。

岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
|----------|-----------------|--------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 2階床伏図 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | 大臣登録244782号 杉山 雅章印 |
| 一級建築士氏名印 | | |



横架材・束

| | | | |
|------|------|------|-----|
| ○ | 小屋束 | × | 下階柱 |
| --- | 棟木 | --- | 母屋 |
| □――□ | 合板受材 | △――△ | 登梁 |
| ×▽ | 継手 | — | 垂木 |

屋根

| |
|--|
| 野地板：構造用合板t=12 |
| 垂木-軒桁接合部：ひねり金物ST-12(4-ZN40)同等以上 垂木-母屋接合部：タルキックII |
| 屋根：ガルバリウム鋼板t=0.35 立平ぶき 吊子間隔225mm |
| 屋根ふき材は令39条2項、昭46建告109の構造による |

水平構面

| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | ΔQ_a (kN/m) |
|----|------|---|------------------------|
| ■ | 屋根構面 | 構造用合板t=9~15 N50@150以下(30度以下) 垂木45×45以上@500以下 転ばし | 1.37 |

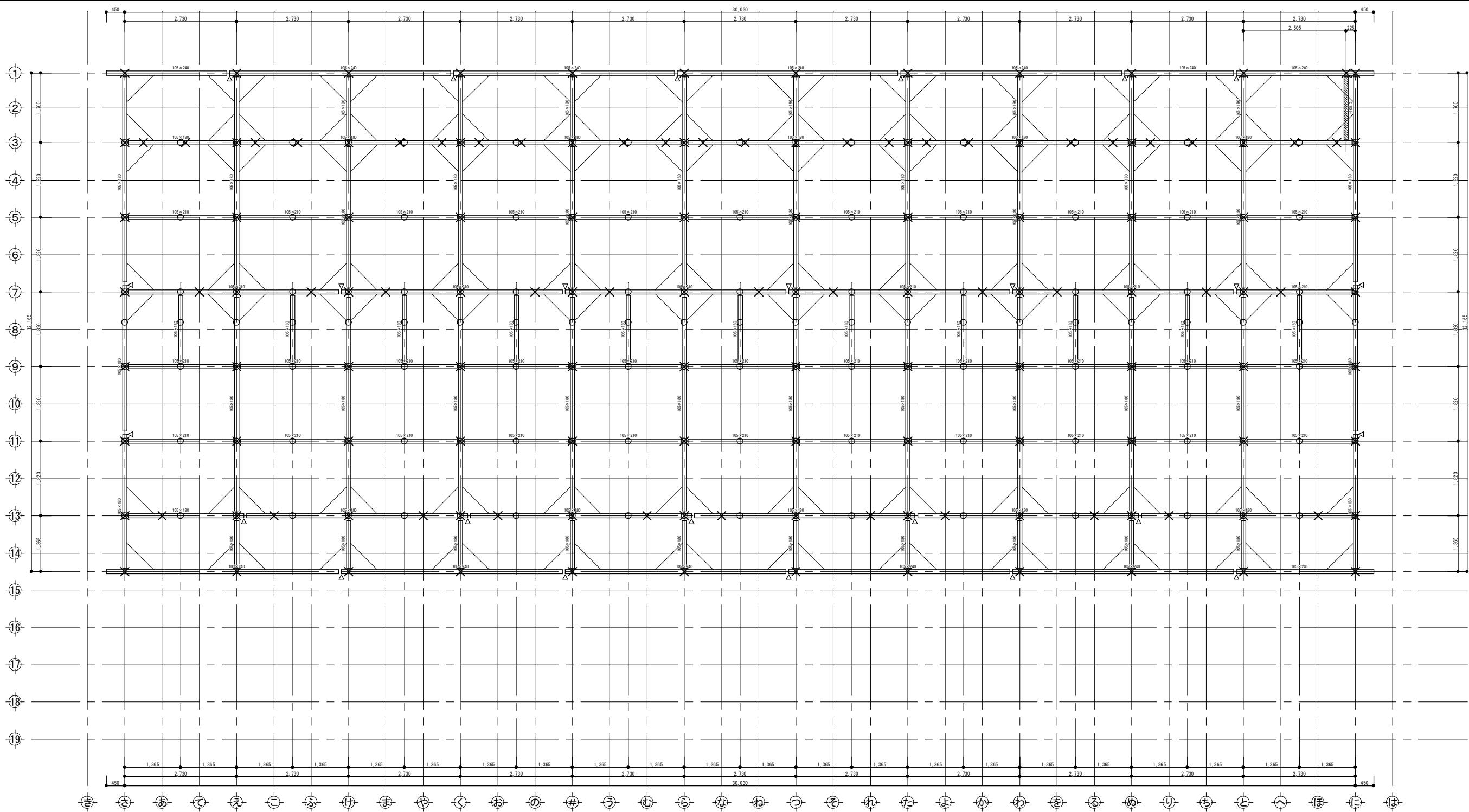
標準部材リスト(屋根)

| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料等級 |
|-------|--------|-----------|----------------------|
| 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 登梁 | カシウカツリ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| 小屋束 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |

特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。
樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする

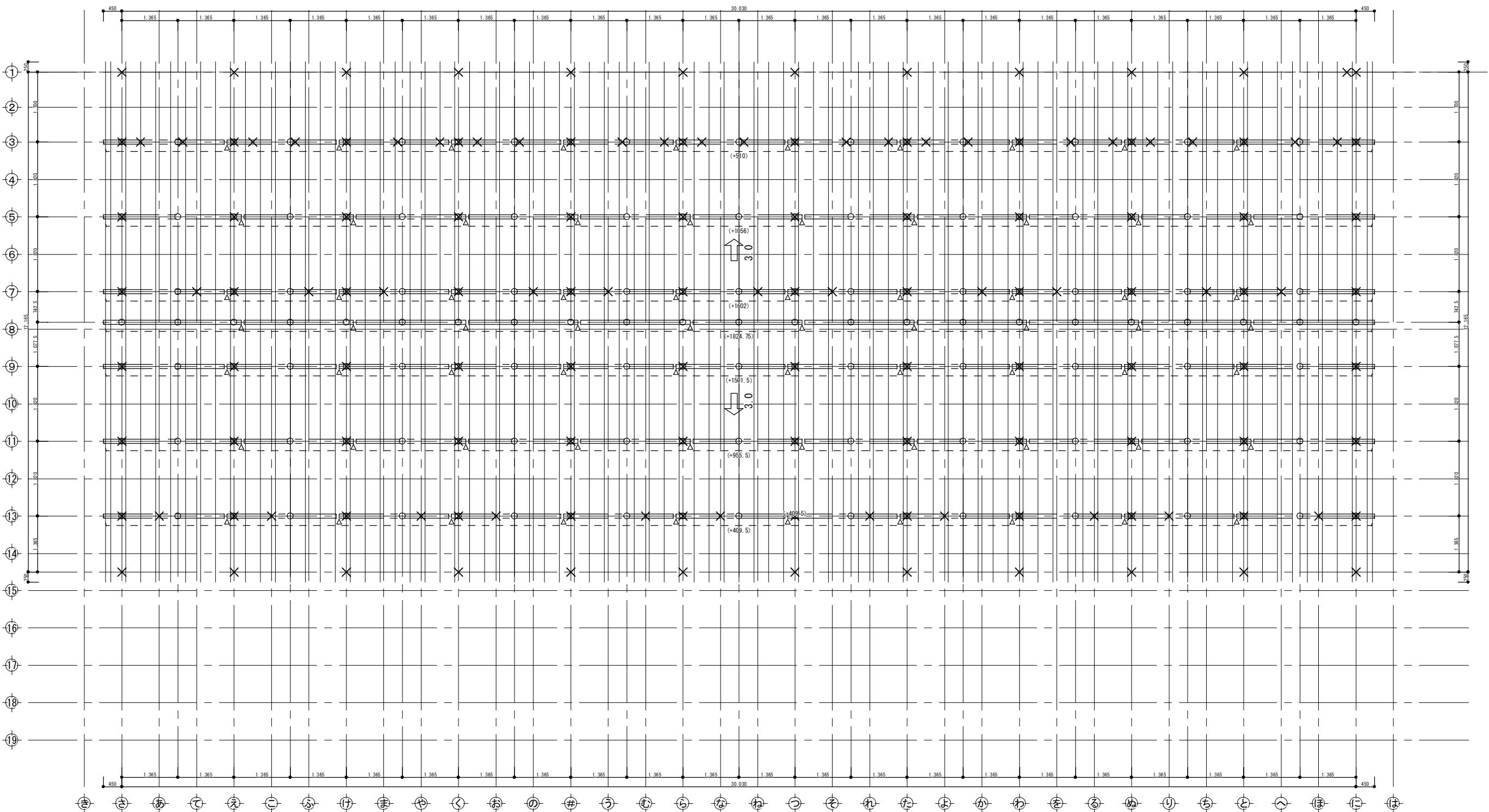
岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|-----|--|--------|-------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 1階母屋伏図 | 図面番号 W4-20/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai設計室有限公司 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|----------|---------------------|------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 小屋伏図 | 図面番号 W4-21/ W4-31 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



横架材・束

| | | | |
|--|------|--|-----|
| | 小屋束 | | 下階柱 |
| | 棟木 | | 母屋 |
| | 合板受材 | | 登梁 |
| | 継手 | | 垂木 |

水平構面

凡例

種類

水平構面の仕様
受材等

ΔQ_a
(kN/m)

1.37

屋根構面

構造用合板t=9~15 N50@150以下 (30度以下)

垂木45×45以上 @500以下 転ばし

屋根

野地板：構造用合板t=12

垂木-軒桁接合部：ひねり金物ST-12(4-ZN40)同等以上 垂木-母屋接合部：タルキックII

屋根：ガルバリウム鋼板t=0.35 立平ぶき 吊子間隔225mm

屋根ふき材は令39条2項、昭46建告109の構造による

標準部材リスト(屋根)

| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料等級 |
|-------|---------|-----------|----------------------|
| 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| 登梁 | カシウツカツリ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| 小屋束 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 |
| 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |

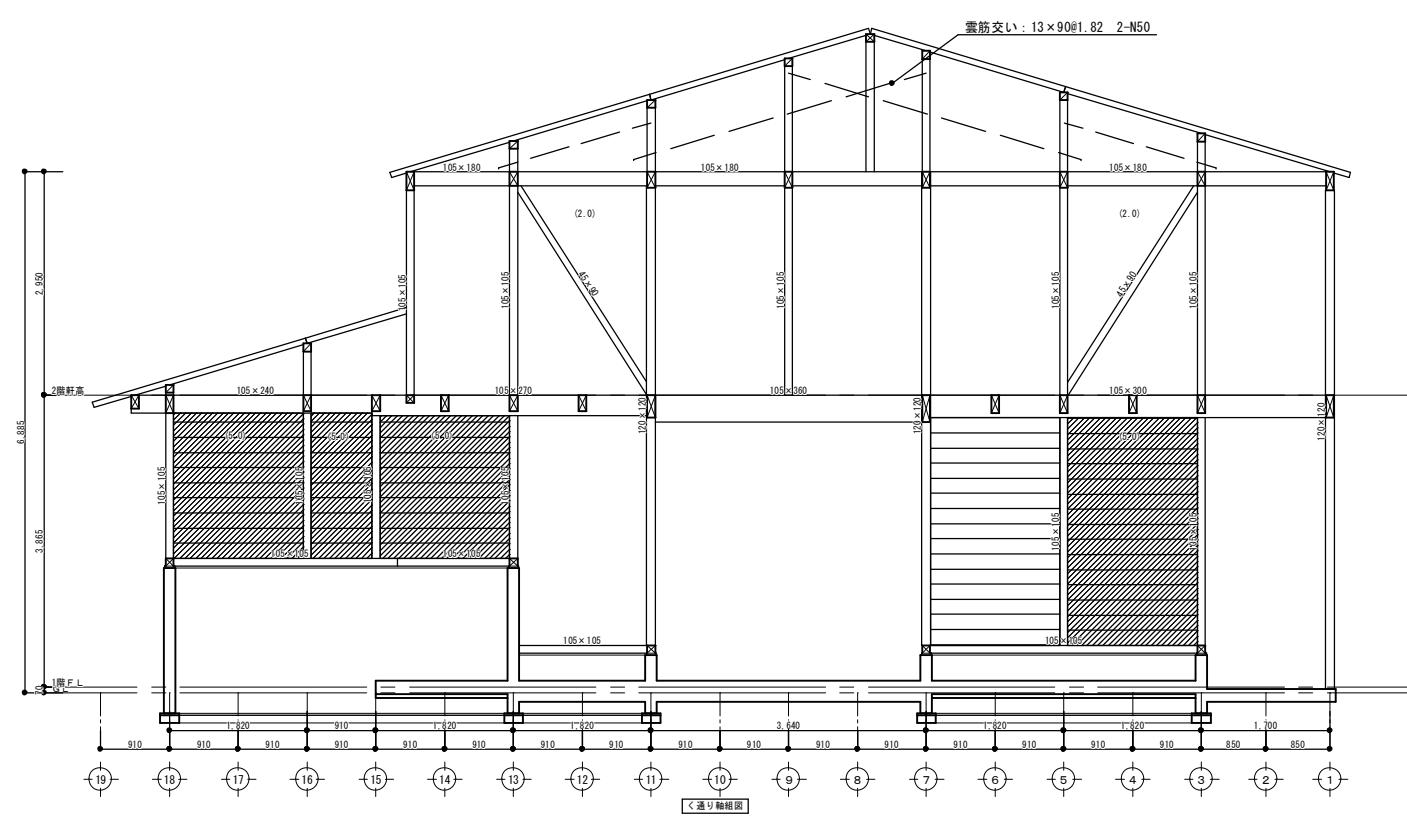
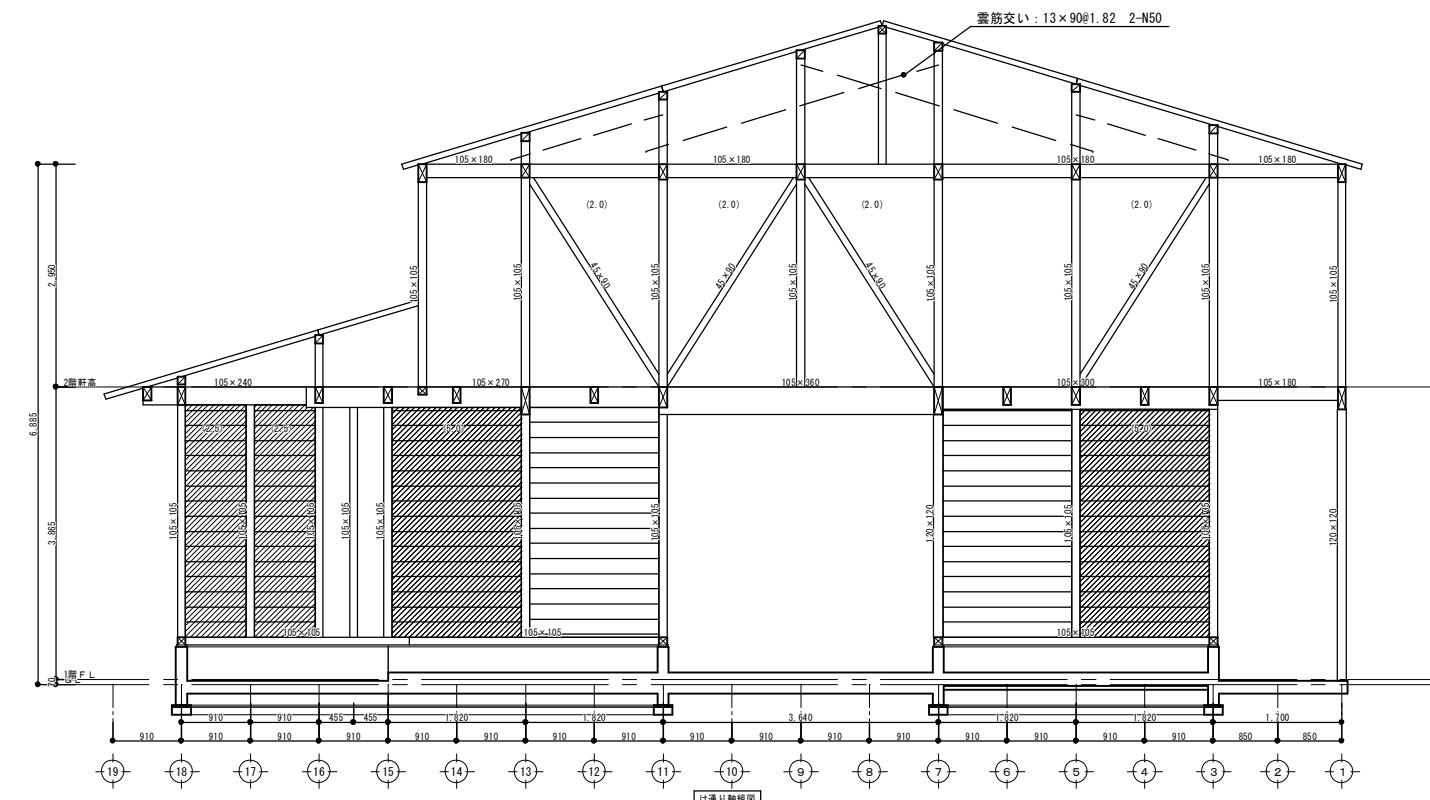
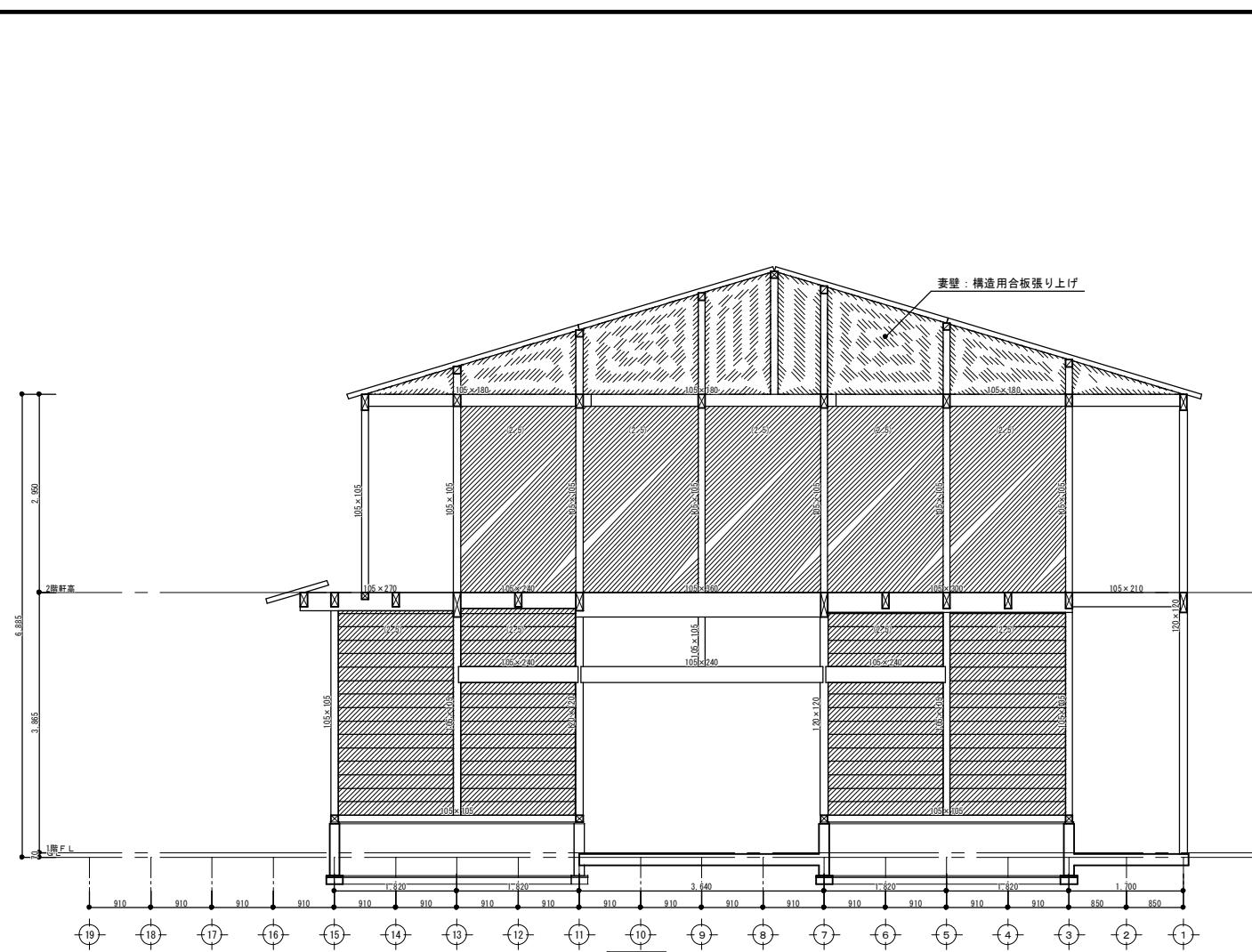
特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。

樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする

岐阜県地方競馬組合

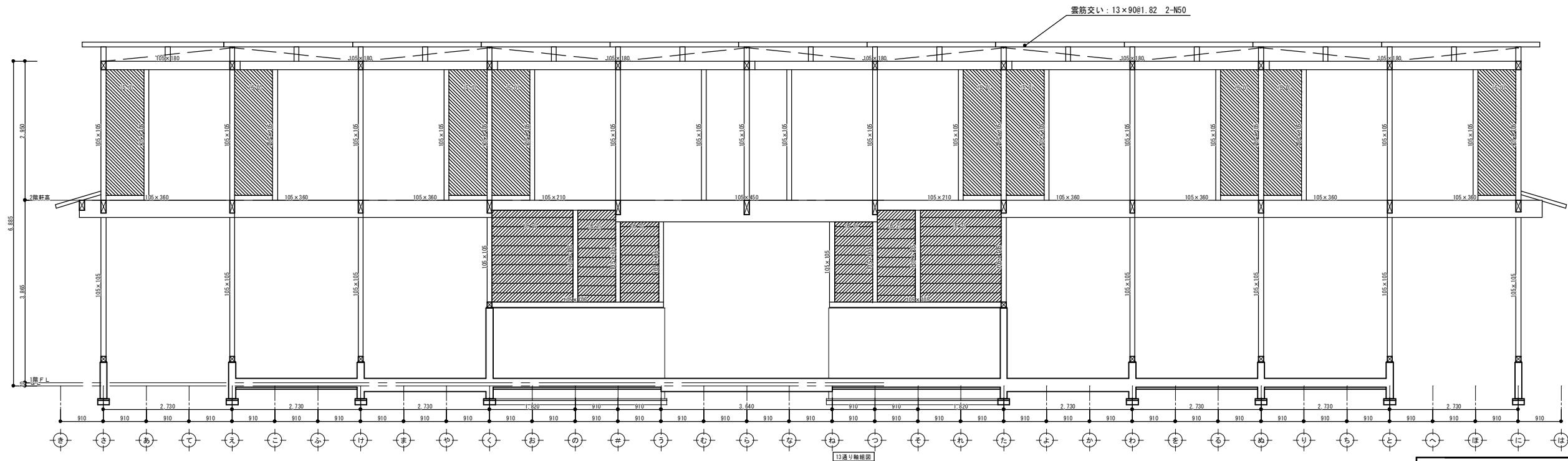
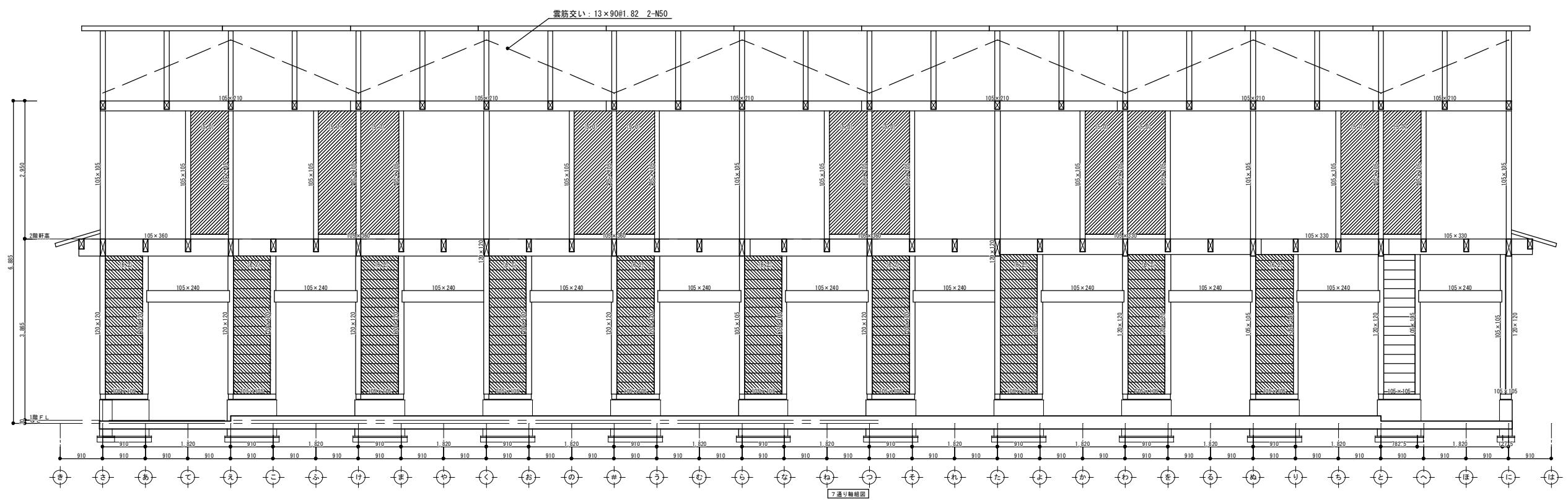
| | | | |
|-----|--|--------|-------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 2階母屋伏図 | 図面番号 W4-22/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |

※界壁上、垂木二重(並列)にて配置



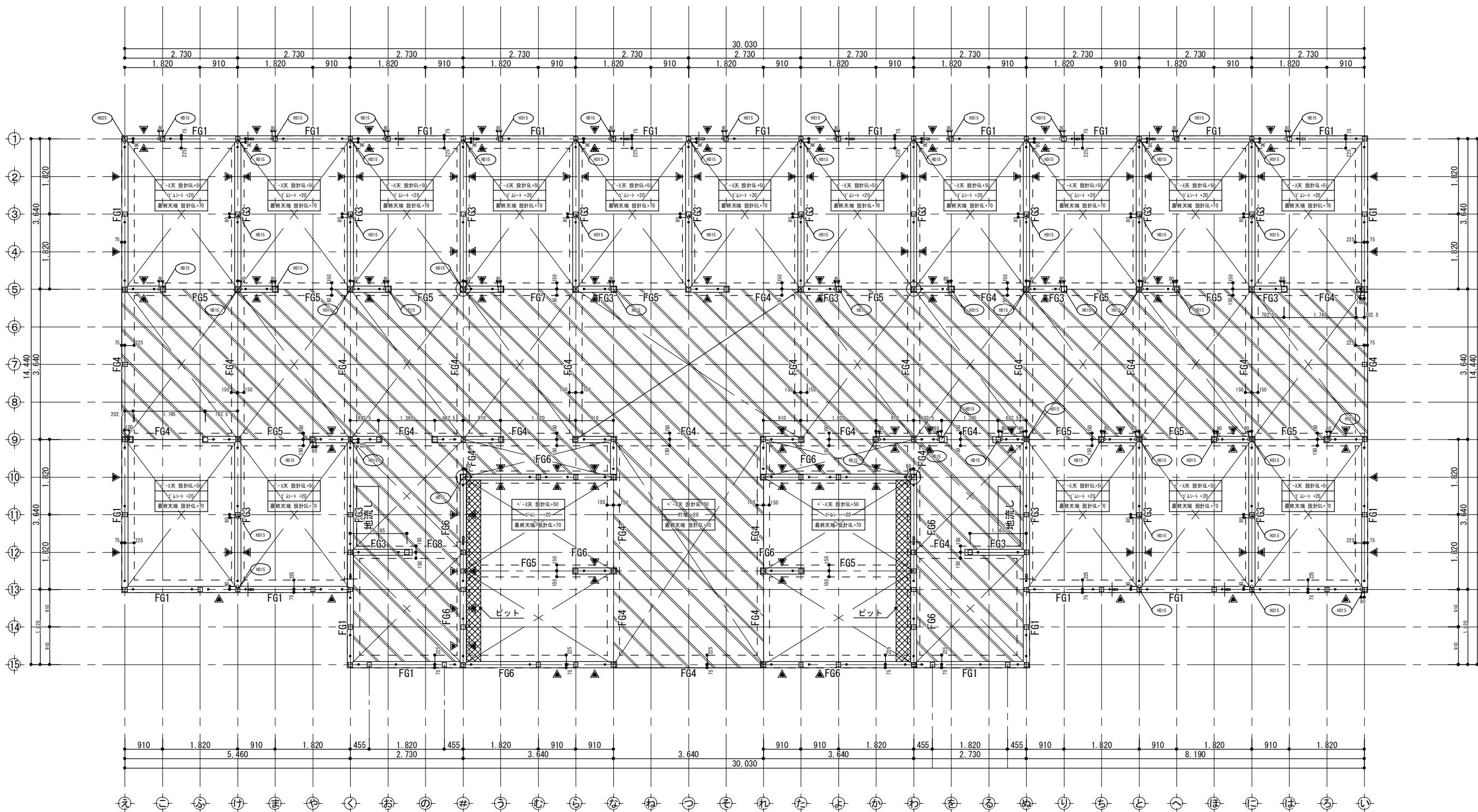
※特記なき柱は、105×105

| | |
|-----------|----------------------|
| 岐阜県地方競馬組合 | |
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 軸組図1 |
| 縮尺 | 1/100 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |
| 図面番号 | W4-23/ W4-37 |
| 作成年月 | 令和7年12月 |



※特記なき柱は、105×105

| | | |
|----------|---------------------|---------------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎4-42 | 軸組図2 図面番号 W4-24/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |



| 凡例図 | | ホールドカン用アンカーボルト取付平面詳細図 S=1:10 |
|-----|---|------------------------------|
| | コンクリート打増 | |
| | 床下人通り (W: 600 - H: 350) | |
| | 土台縫手位置 | |
| | アンカーボルトM12 出115 | |
| | ホールドカン金物用アンカーボルトM16 出550 特記なき取付寸法はホールドカン用アンカーボルト取付平面詳細図による | |
| | 柱脚金物 | |

※特記なきスラブはFS1とし、
スラブ天端は設計GL+50とする。
※特記なき外周基礎はFG1とする。
※特記なき内周基礎はFG2とする。
※設計基準強度Fc=21
強度補正是基礎標準仕様書による。

| スラブ 配筋 | 厚 (mm) | 短辺方向 | | 長辺方向 | |
|--------|--------|-------------|-------------|------|----|
| | | 端部 | 中央 | 端部 | 中央 |
| FS1 | 150 | D13@200シングル | D13@200シングル | | |
| FS2 | 150 | D13@150シングル | D13@150シングル | | |
| FS3 | 150 | D13@100シングル | D13@100シングル | | |

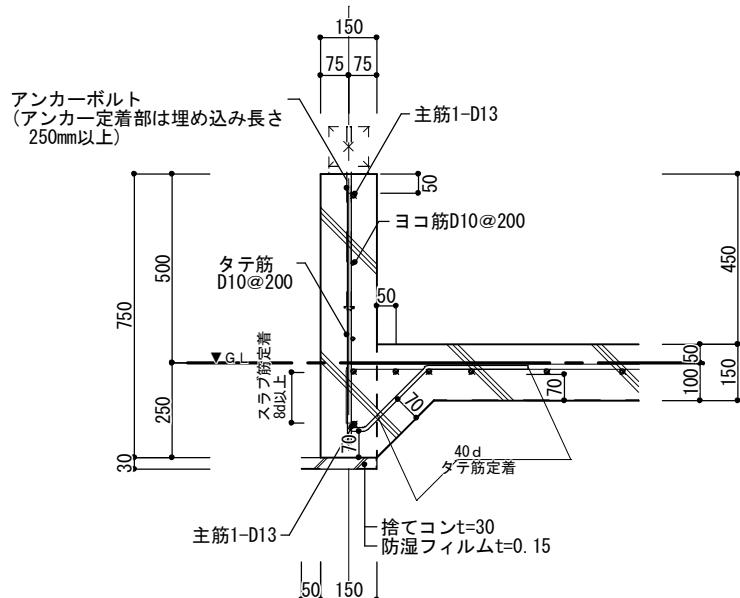
特記
設計地耐力 25 kN/m²

| | |
|------------------------|---|
| 基礎の寸法 及び 配筋の検証方法 | 別添 : ARCHITRENDZERO木造構造計算 『構造計算書』による。 具体的な寸法・配筋は基礎詳細図参照 |
|------------------------|---|

岐阜県地方競馬組合

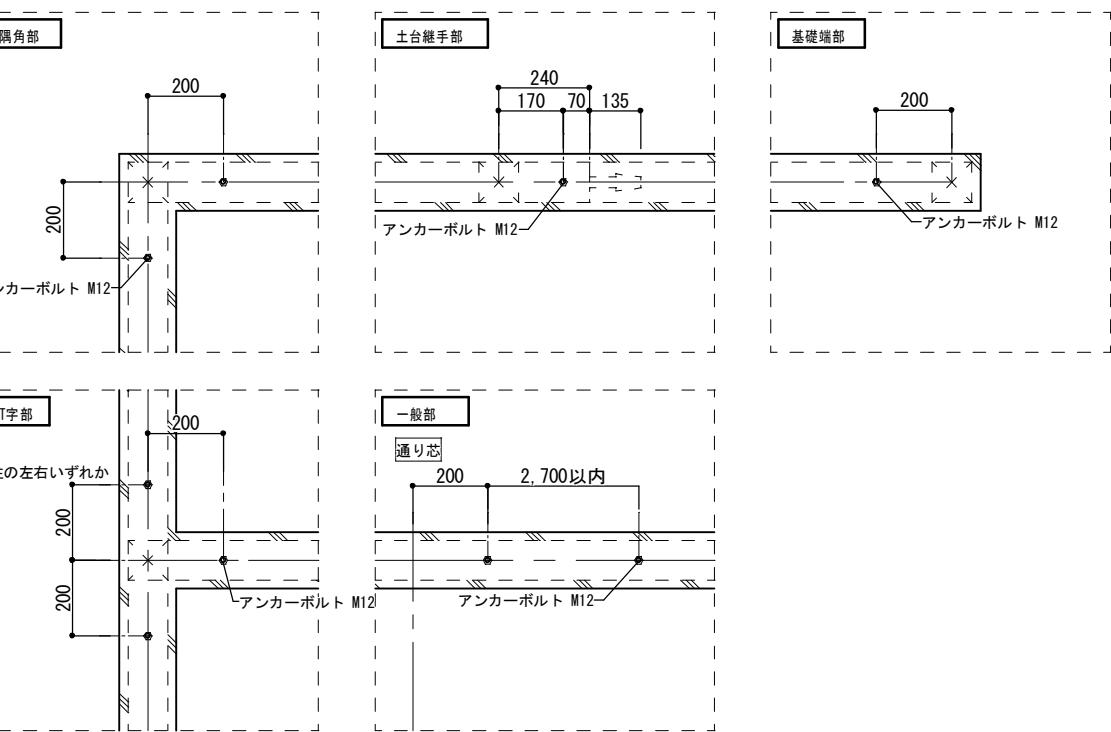
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
|-----------------|----------------------|---------------------|----------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 基礎伏図 | | 図面番号 W4-25/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 Ai 設計室 有限会社 | | | |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |

FG1 断面詳細図

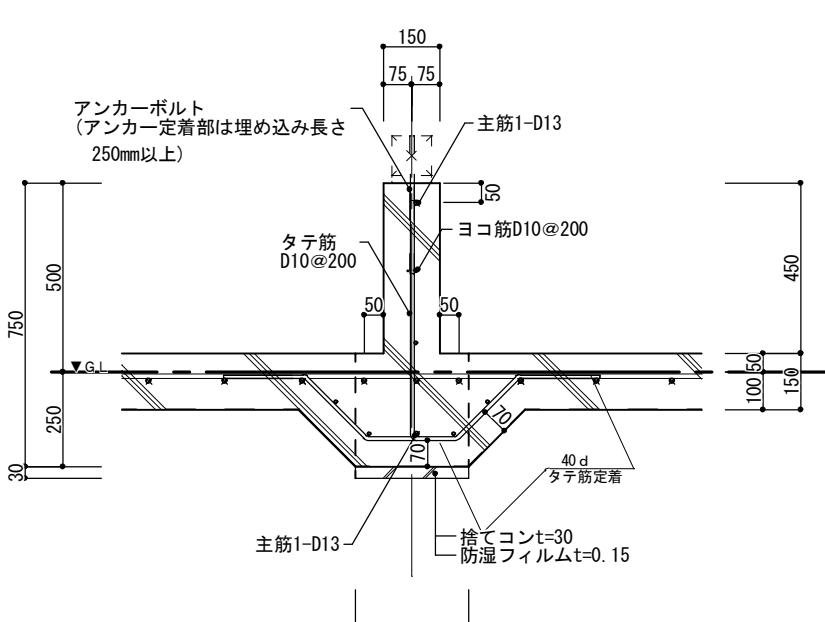


アンカーボルト設置位置

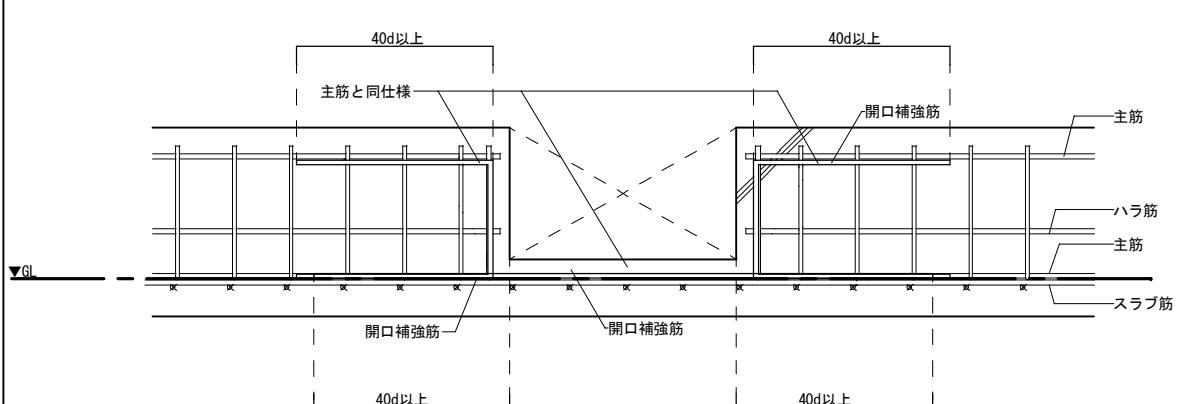
在来工法



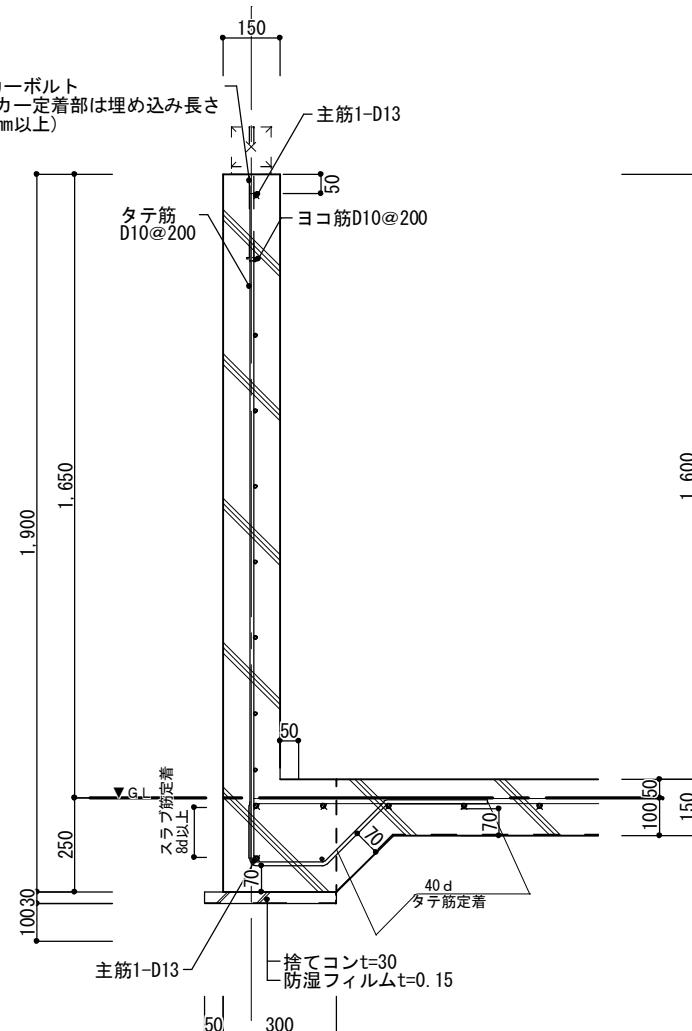
FG2 断面詳細図



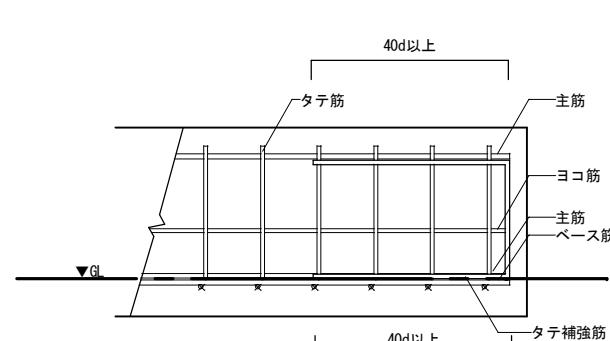
開口補強



FG6 断面詳細図



端部補強



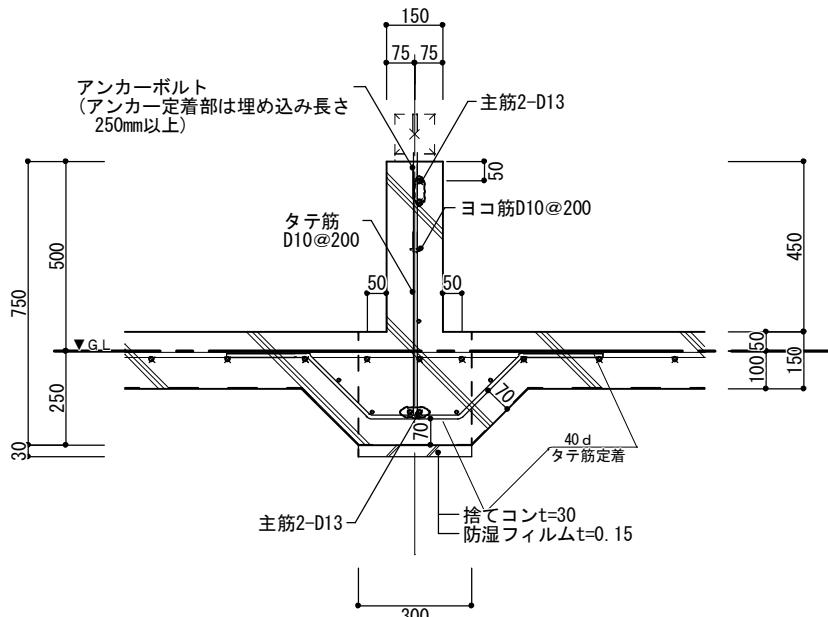
■下記事項は基礎標準仕様書による

- 重ね継手の長さ
- 鉄筋の間隔 あき 定着
- スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

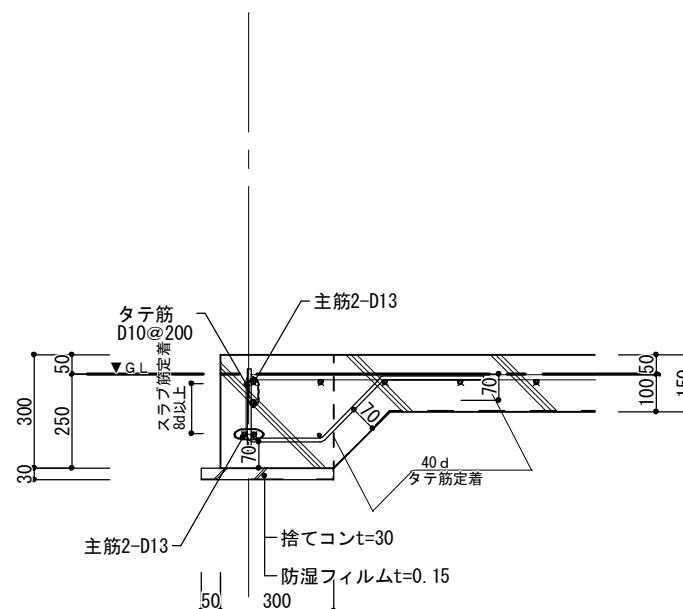
岐阜県地方競馬組合

| | | |
|----------|---------------------|--------------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 基礎標準図1 図面番号 W4-26/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |

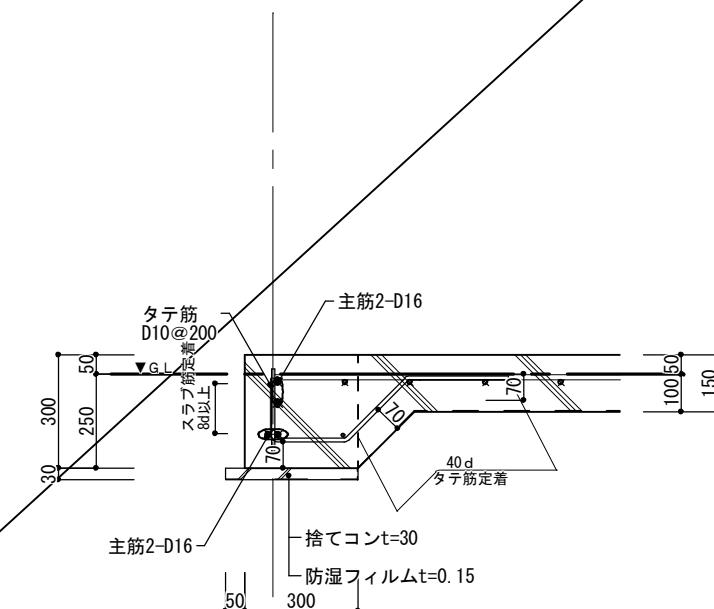
FG3 断面詳細図



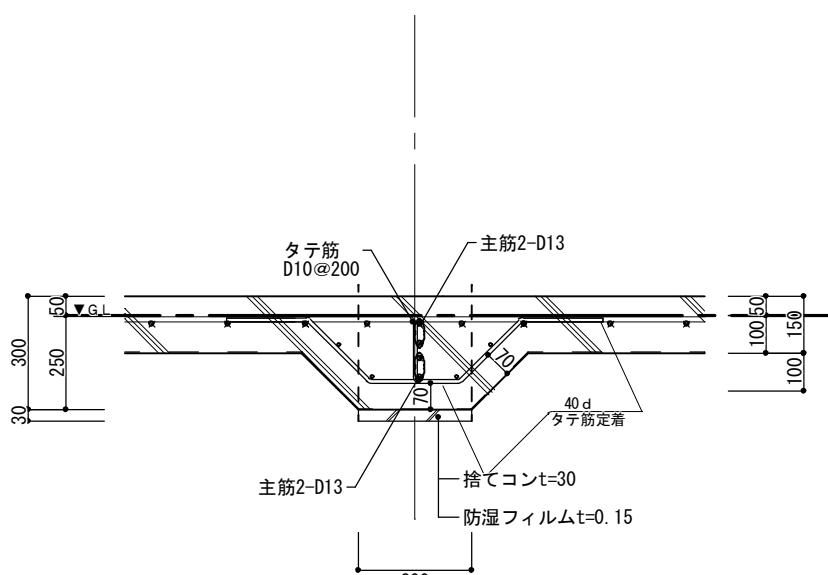
FG4 断面詳細図



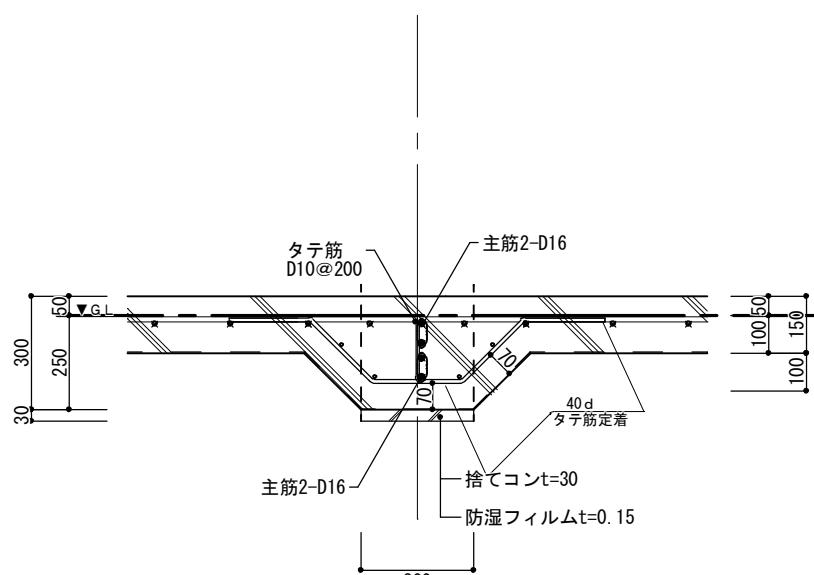
FG5 断面詳細図



FG4 (内部) 断面詳細図



FG5 (内部) 断面詳細図

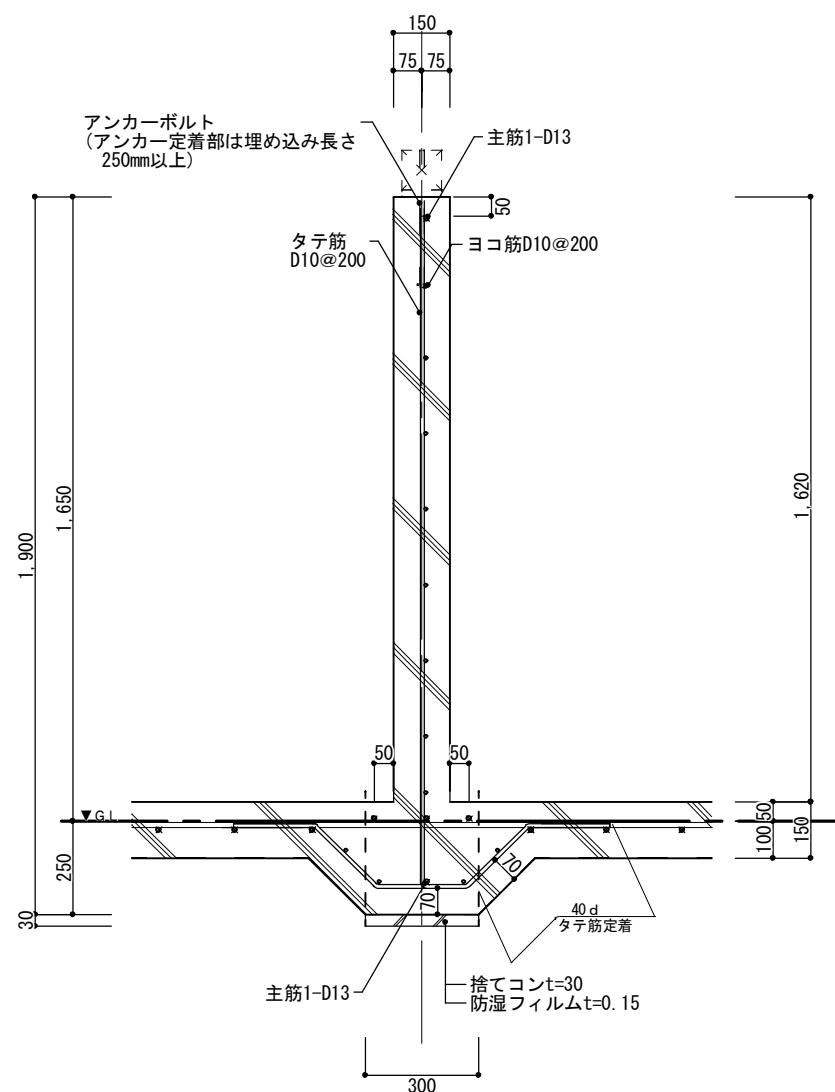


■下記事項は基礎標準仕様書による
・重ね継手の長さ
・鉄筋の間隔 あき 定着
・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

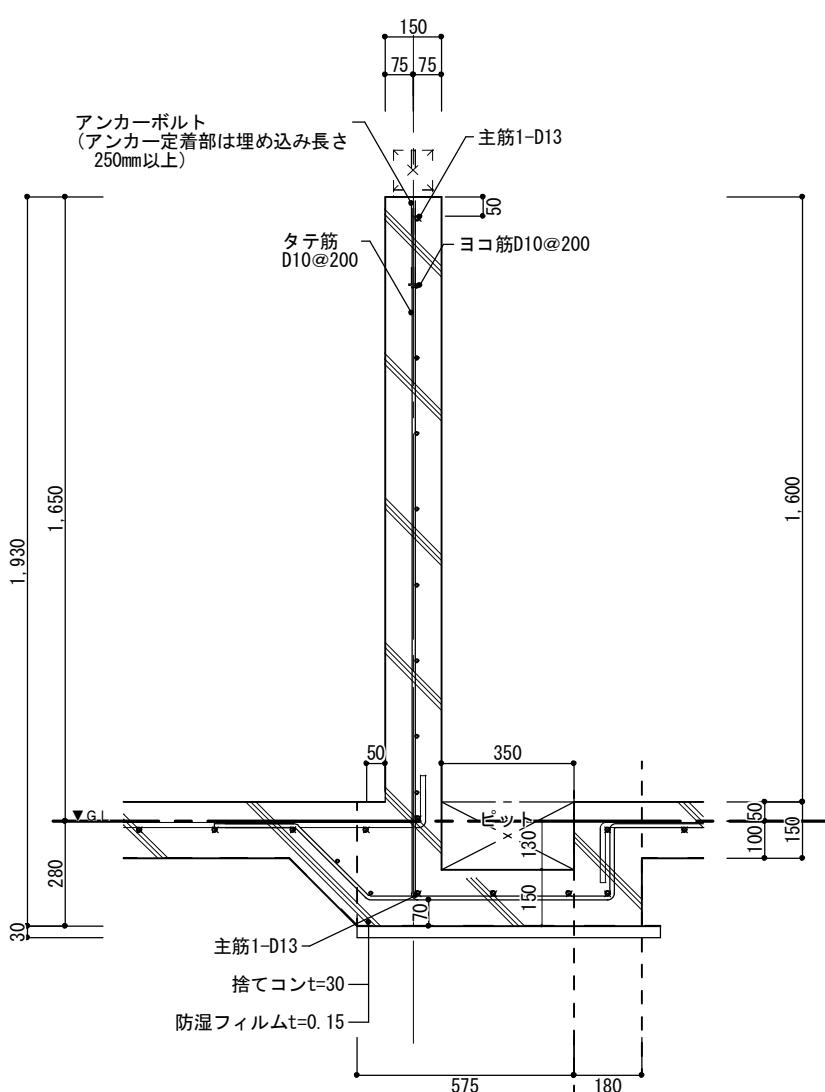
岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
|-------------------------|-----------------|--------------------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 基礎標準図2 図面番号 W4-27/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | | |
| Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 | | |
| 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |

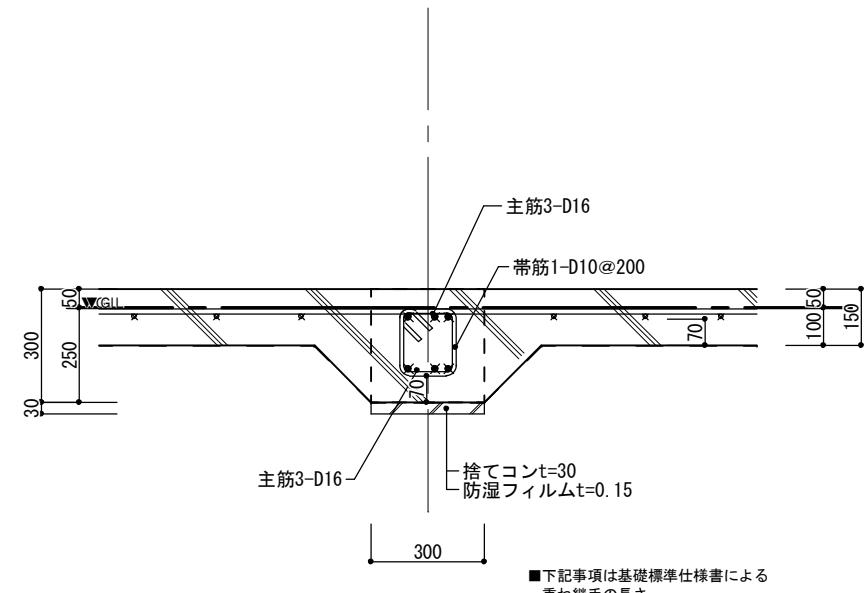
FG6 断面詳細図



FG6 (ピット部分) 断面詳細図



FG7 断面詳細図

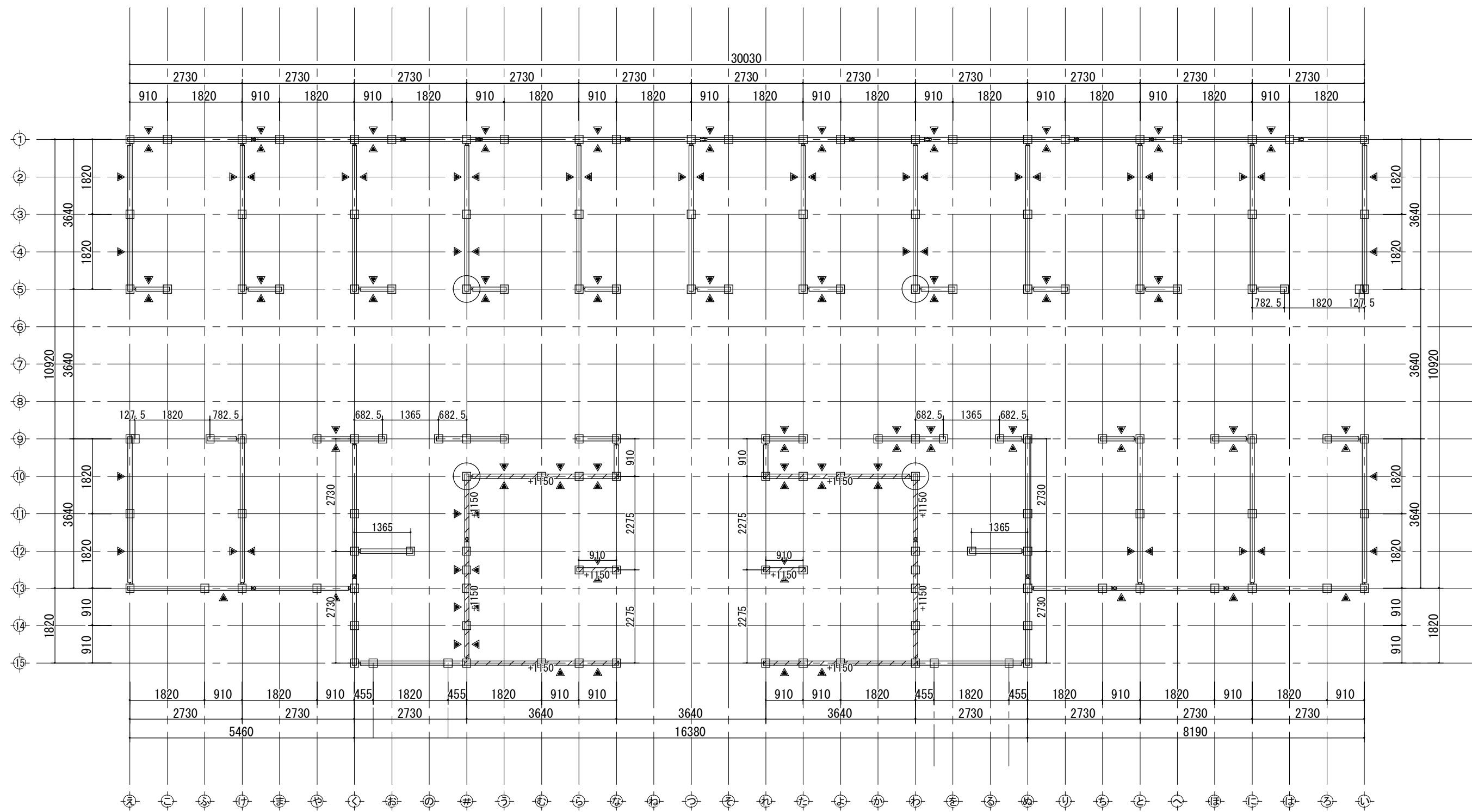


■下記事項は基礎標準仕様書による
・重ね継手の長さ
・鉄筋の間隔 あき
・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

■下記事項は基礎標準仕様書による
・重ね継手の長さ
・鉄筋の間隔 あき 定着
・スラブ筋の鉄筋径及び配筋ピッチは基礎伏図による

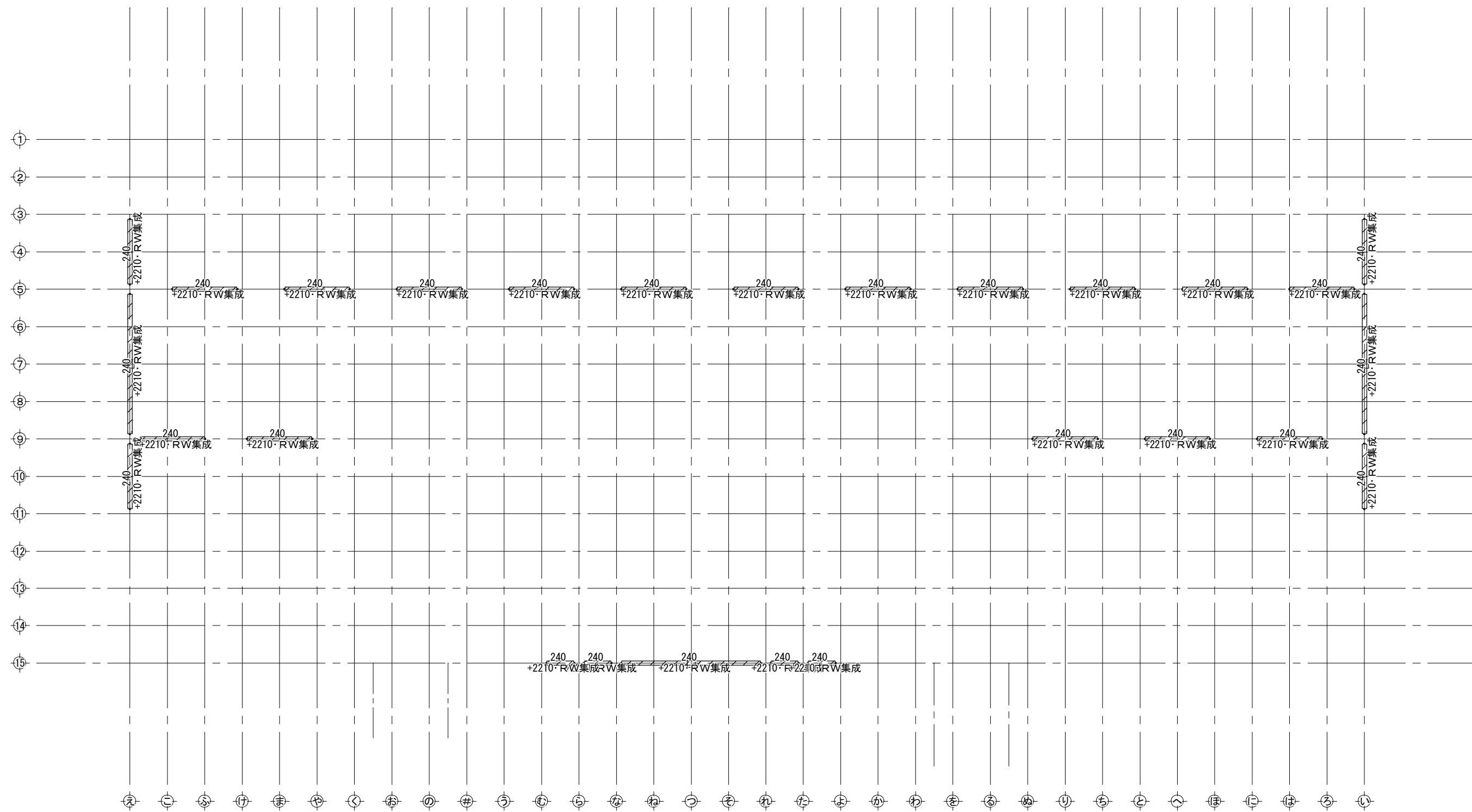
岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
|----------|-----------------|---------------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 基礎標準図3 W4-28/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/20 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |



岐阜県地方競馬組合

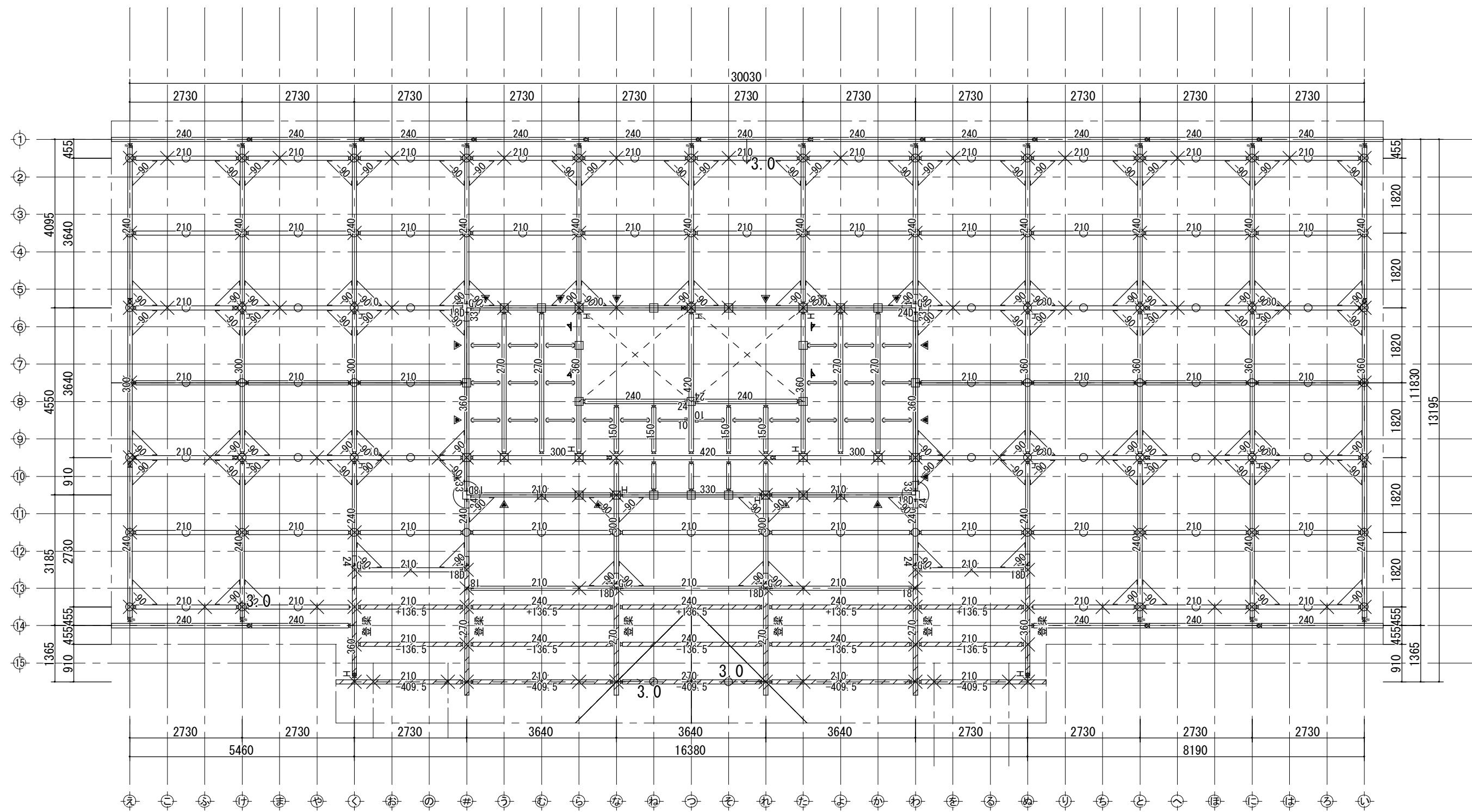
| | | | |
|----------|---------------------|-------|----------------------|
| 工事名 | 廐舍(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 廐舍5-44 | 1階床伏図 | 図面番号 W4-29/ W4-31 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



| 凡例 | | 横架材 | | | | | |
|--|--|------|--|---------------|--------------------|-------|--|
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 | | 土台 (K3防腐防蟻処理) | 寸 二 口 | | |
| 上 ▲ 下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 | | 継手 | | | |
| | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 | 備考 | | | | |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 外周大壁（くぎN50 内外周@150以下） 内部受材真壁 （くぎN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下） | 2.5 | GLより1mの範囲は塗布にて防腐防蟻処理を行う。 特記なき土台は、天端を土0 (FL-**) とする。 | | | | |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 （くぎCN50 外@75以下、中@150以下） | 3.7 | 標準部材リスト(1階) | | | | |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 （くぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下） | 3.3 | 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 | |
| ※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。 ※柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。 | | 管柱1階 | スブルース | 105×105 | 同一等級構成集成材 E95-F315 | | |
| | | 土台 | RW集成 | 105×- | 対称異等級E100-F300 | | |
| | | 大引 | ひのき | 105×105 | 無等級材 | | |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする | | | | | | | |

岐阜県地方競馬組合

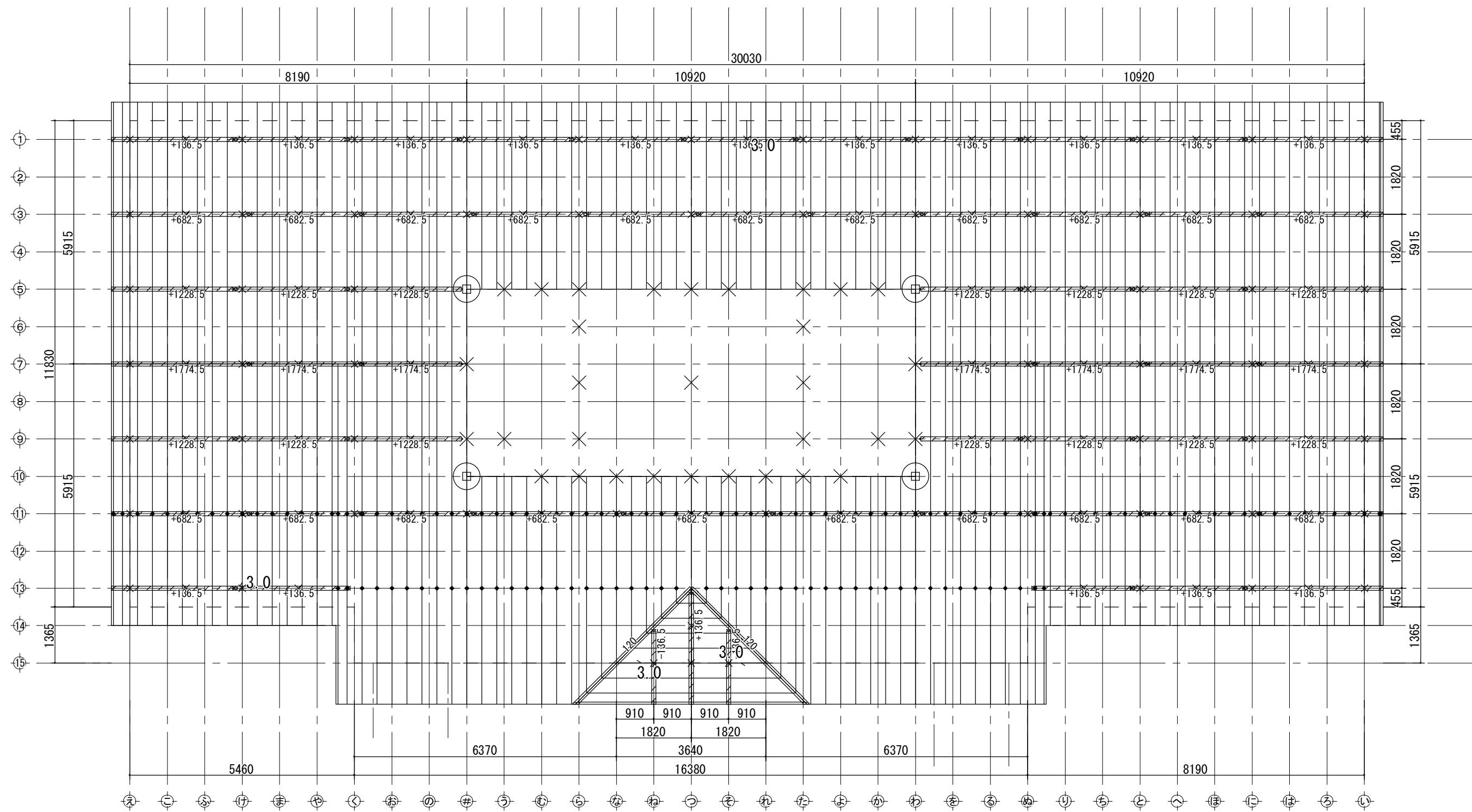
| | | | |
|-------------------|---------------------|----------|-------------------------|
| 岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合 | | | |
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 1階床伏図(2) | 図面番号 W4-30/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設 計 室 有 限 会 社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



※鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。
※柱頭柱脚接合部引抜力算定期時は足し合わせた倍率とする。

岐阜県地方競馬組合

| | | | |
|----------|---------------------|-------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 2階床伏図 | 図面番号 W4-31/ W4-32 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



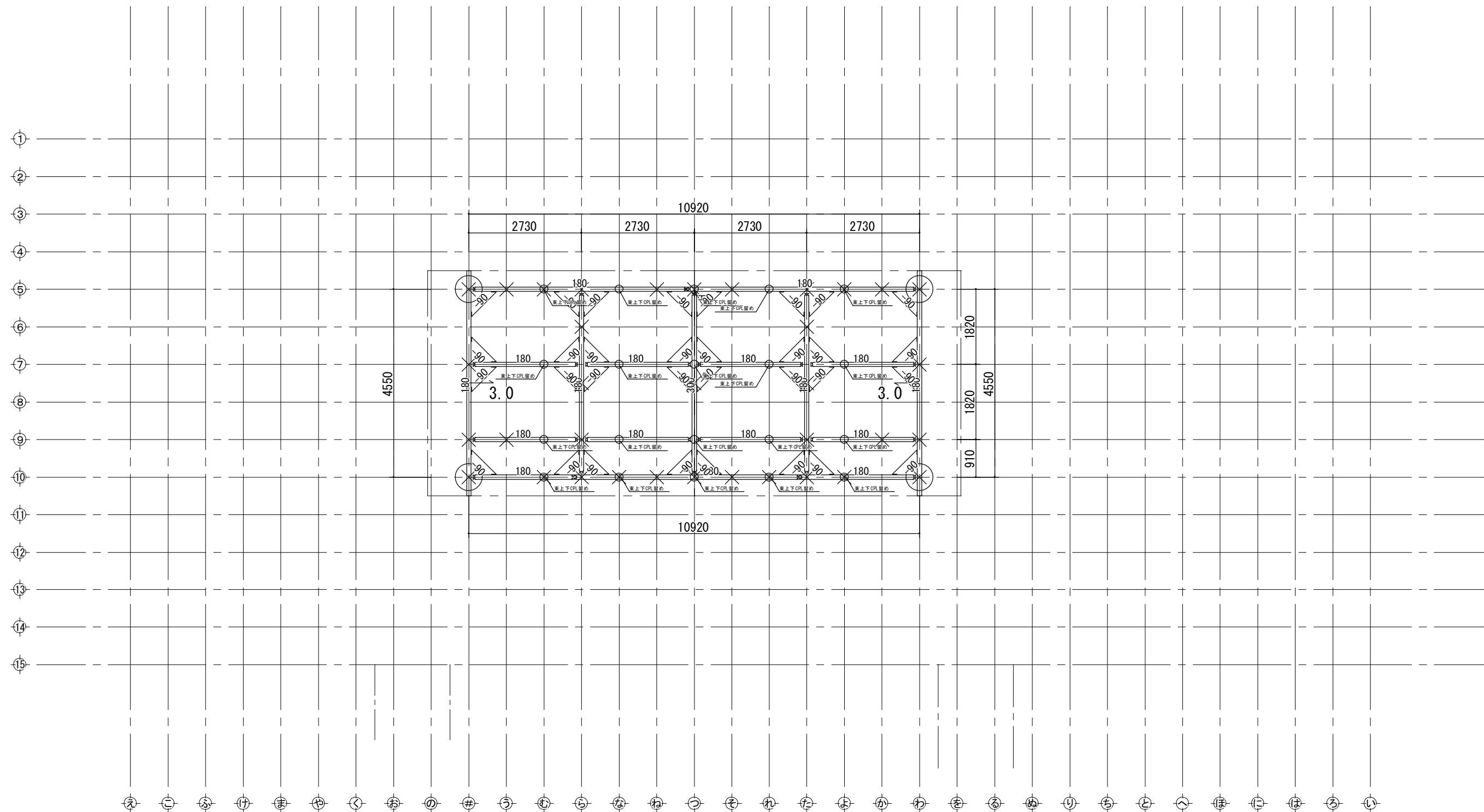
| | | | |
|------|------|--|-----------|
| ○ | 小屋束 | × | 下階柱 |
| ■ | 棟木 | □—□ | 母屋 |
| □—□ | 合板受材 | △ | 登梁 |
| × | 継手 | — | 垂木 |
| 水平構面 | | | |
| 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | △ (kN) |
| | 屋根構面 | 構造用合板t=9~15 N50@150以下 (30度以下) 垂木45×45以上@500以下 軽ばし | 1 |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 屋根 | |
| 野地板 : 構造用合板t=12 | |
| 垂木-軒桁接合部:ひねり金物ST-12(4-ZN40)同等以上 垂木-母材 | |
| 屋根 : ガルバリウム鋼板t=0.35 立平ぶき 吊子間隔2 | |

| 標準部材リスト(屋根) | | | | |
|-------------|-------|--------|-----------|----------------------|
| | 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
| I | 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | 登梁 | カシウカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| | 小屋束 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |

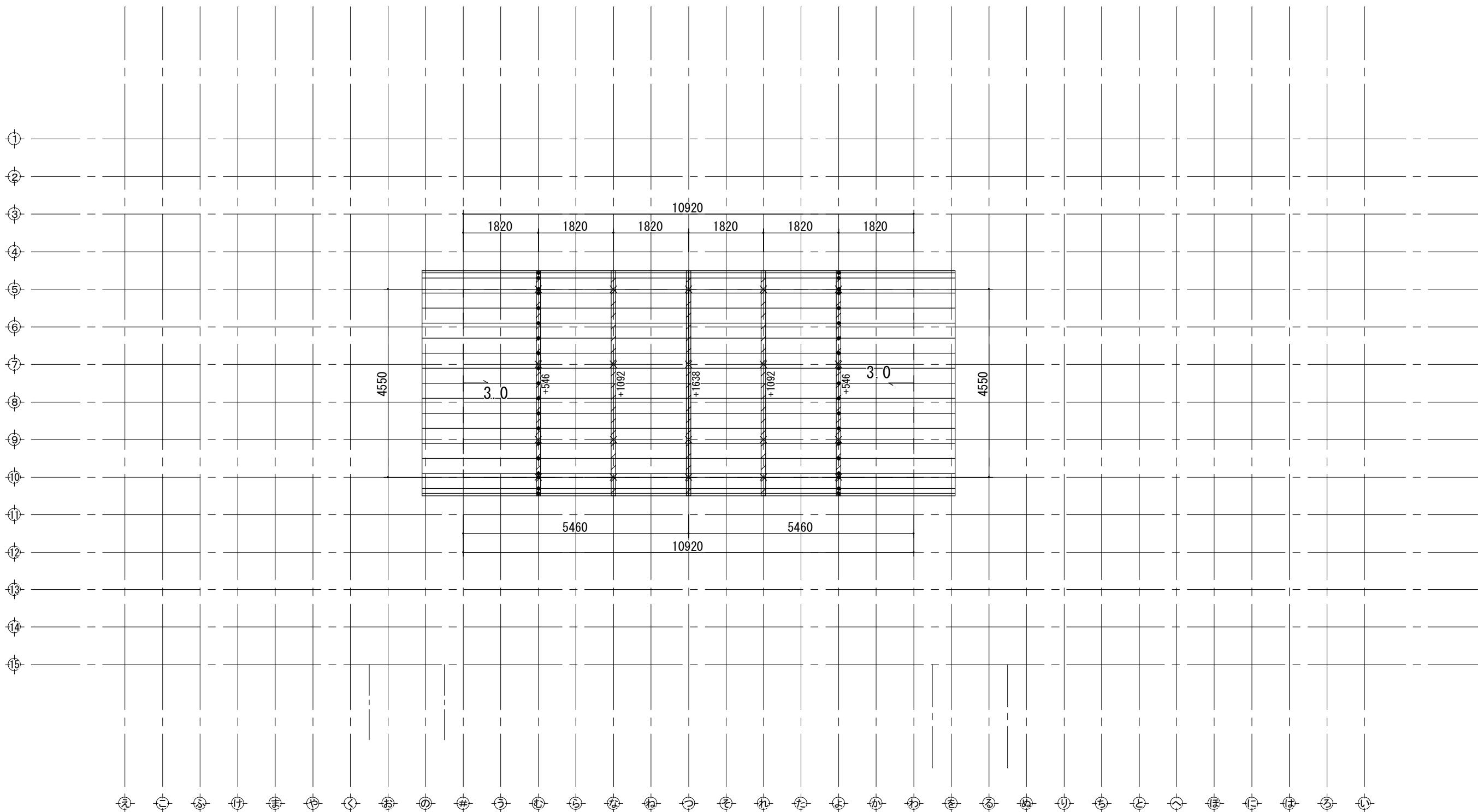
新嘉坡地方法院組合

| | | | |
|----------|---------------------|--------|-------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 1階母屋伏図 | 図面番号 W4-32/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |



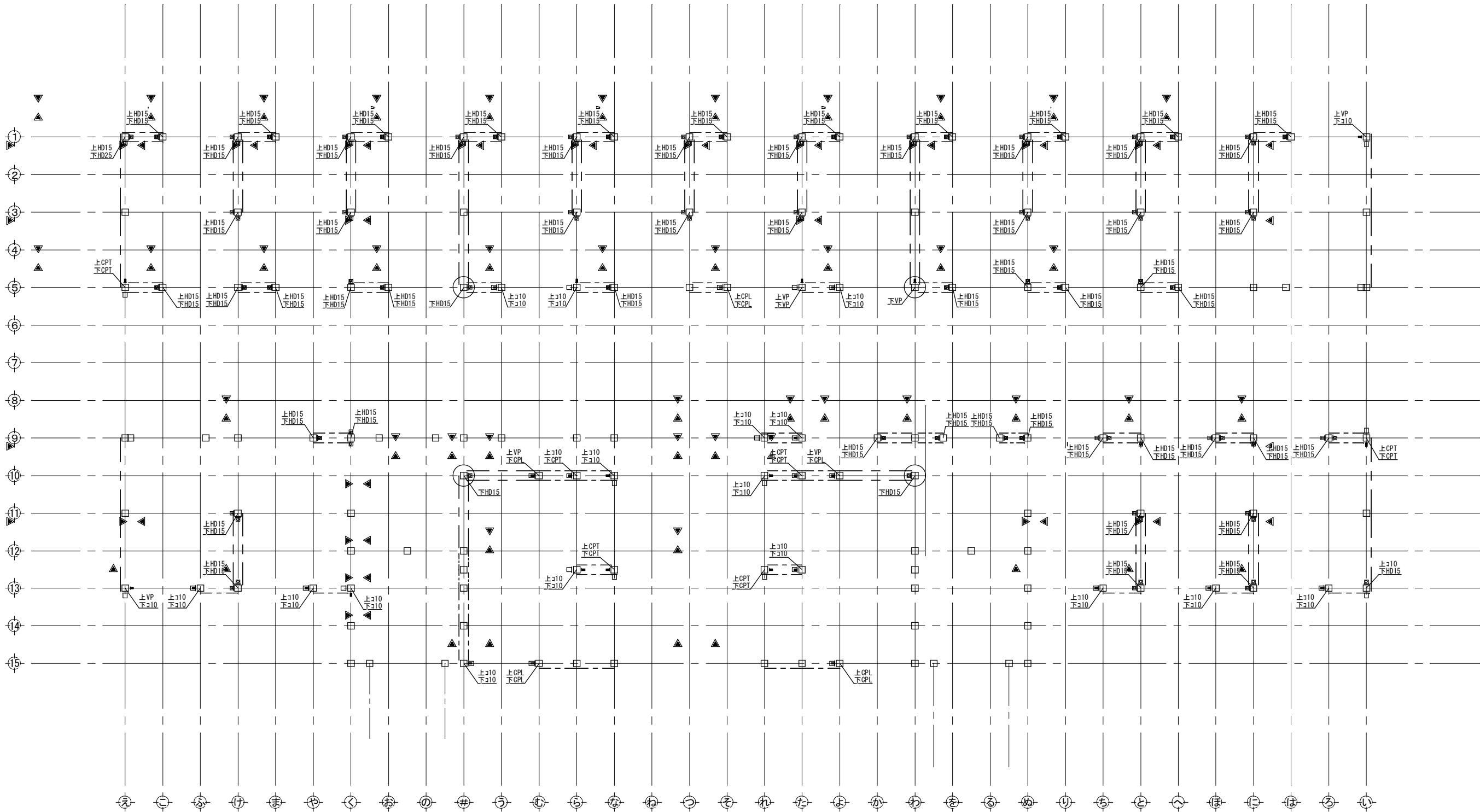
| 横架材 | | 横架材接合部凡例 | | | | Ta (kN) | |
|--|----------|----------|----------------------|---|----------------------------|---------|--|
| | 梁 | | 下階柱 | B | 大入蟻掛+羽子板ボルト又は腰掛鍵継+短冊金物 | 10.1 | |
| | 合板受材 | | 登梁 | C | 大入蟻掛+羽子板ボルト×2又は腰掛鍵継+短冊金物×2 | 15.9 | |
| | 木製火打 | | 鋼製火打 | 特記なき横架材接合部はA:羽子板ボルト又は短冊金物(Ta=7.5kN)とする。 | | | |
| | 接手 | | | | | | |
| 標準部材リスト(小屋階) | | | | | | | |
| 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 | | | | |
| 小屋梁 | オカシュアカマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 | | | | |
| 小屋束 | すぎ | 105×105 | 無等級材 | | | | |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする | | | | | | | |

| 岐阜県地方競馬組合 | | |
|-----------------|-----------------|------------------------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 小屋伏図 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 令和7年12月 |
| 設計者 一級建築士氏名印 | | Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 |



| 横架材・束 | | 水平構面 | | | 標準部材リスト(屋根) | | | | | | |
|---|------|------|-----|----|-------------|--|---------------|-------|---------|-----------|----------------------|
| ○ | 小屋束 | × | 下階柱 | 凡例 | 種類 | 水平構面の仕様 受材等 | △Qa (kN/m) | 部材名 | 樹種 | 寸法 | 材料 等級 |
| | 棟木 | | 母屋 | | 屋根構面 | 構造用合板t=9~15 N50@150以下 (30度以下) 垂木45×45以上@500以下 転ばし | 1.37 | 母屋 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| □ 二 □ | 合板受材 | △ | 登梁 | | 屋根 | | | 棟木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| X | 継手 | | 垂木 | | 野地板 | 構造用合板t=12 | | 隅木・谷木 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | | | | | 垂木 | 軒桁接合部:ひねり金物ST-12(4-ZN40)同等以上 垂木-母屋接合部:タルキックII | | 登梁 | カシラカツマツ | 105×105 | 対称異等級構成集成材 E105-F300 |
| | | | | | 屋根 | ガルバリウム鋼板t=0.35 立平ぶき 吊子間隔225mm | | 小屋束 | すぎ | 105×105 | 無等級材 |
| | | | | | | 屋根ふき材:令39条2項、昭46建告109の構造による | | 垂木 | べいまつ | 45×75@364 | 無等級材 |
| 特記なき部材の樹種・寸法は標準部材リストによる。 樹種を変更する場合は同等級・同強度以上とする。 | | | | | | | | | | | |

| 岐阜県地方競馬組合 | | | |
|-----------|-----------------|---------------------|----------------------|
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 2階母屋伏図 | 図面番号 W4-34/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |



<凡例>

CPL ... 告示（ろ）同等品
特記なし ... 告示（い）同等品
CPT ... 告示（は）同等品
かつ5.07kN以上
V ... 告示（は）同等品
かつ5.88kN以上
コ10 ... 告示（へ）同等
かつ10.0KN以上
HD15... ホーダウカ金物15KN用
HD20... ホーダウカ金物20KN用
HD25... ホーダウカ金物25KN用

*同等品又はそれ以上も使用可。

凡例

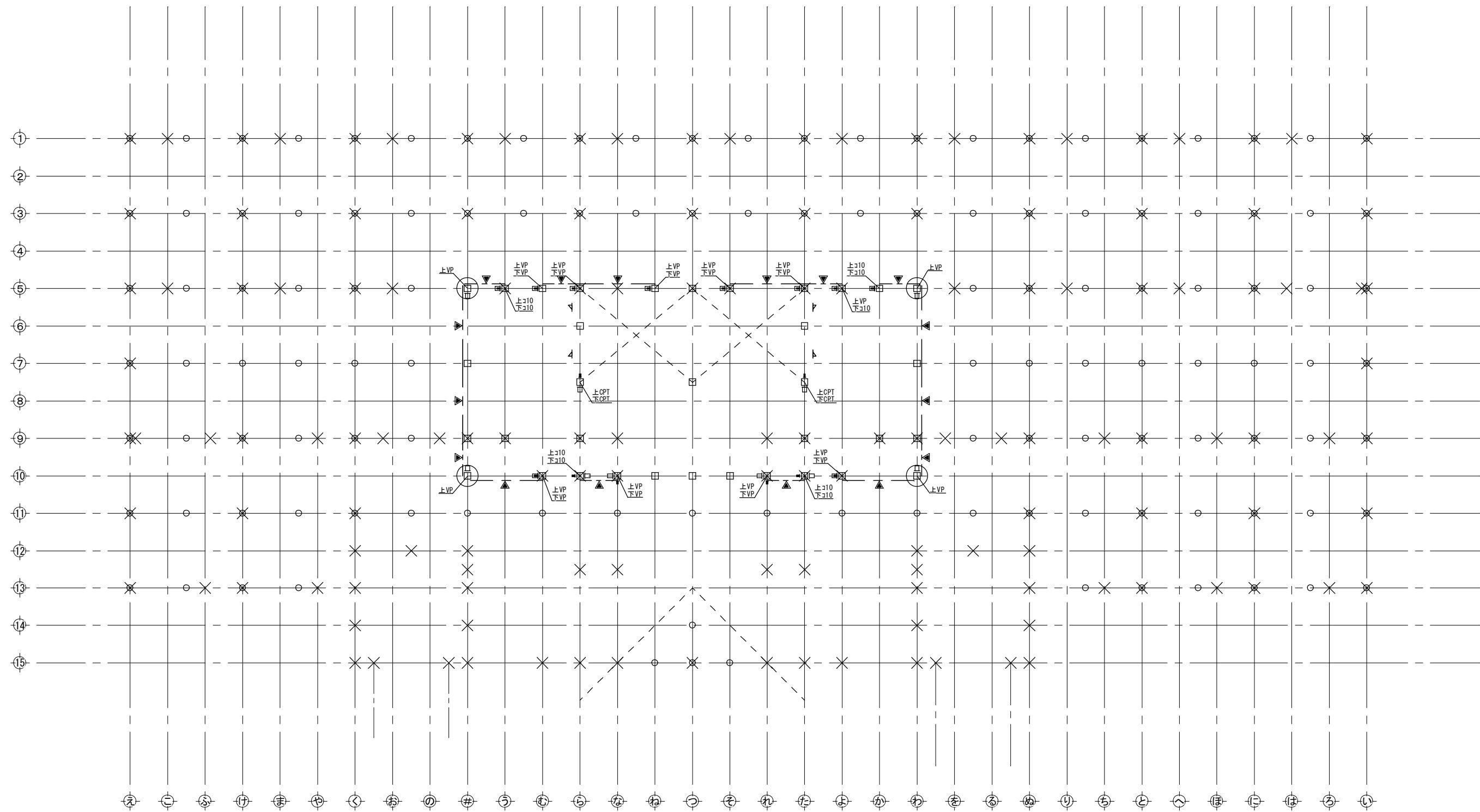
| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
|-----|---|-----|
| 上△下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| △□ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用ハーフ、構造用MDF、構造用PB t=9 外周大壁（くぎN50 内外周@150以下） 内部受材真壁 (くぎCN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.3 |

*鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。

*柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。

岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎（岐南第4区画）新築工事 | | |
|----------|-----------------|---------------------|-------------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 1階引抜金物 配置図 | 図面番号 W4-35/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | |



<凡例>

CPL ... 告示(ろ)同等品
特記なし ... 告示(い)同等品
CPT ... 告示(は)同等品
かつ5.07kN以上
V ... 告示(は)同等品
かつ5.88kN以上
コ10 ... 告示(へ)同等
かつ10.0KN以上
HD15...ホールドカン金物15KN用
HD20...ホールドカン金物20KN用
HD25...ホールドカン金物25KN用

*同等品又はそれ以上も使用可。

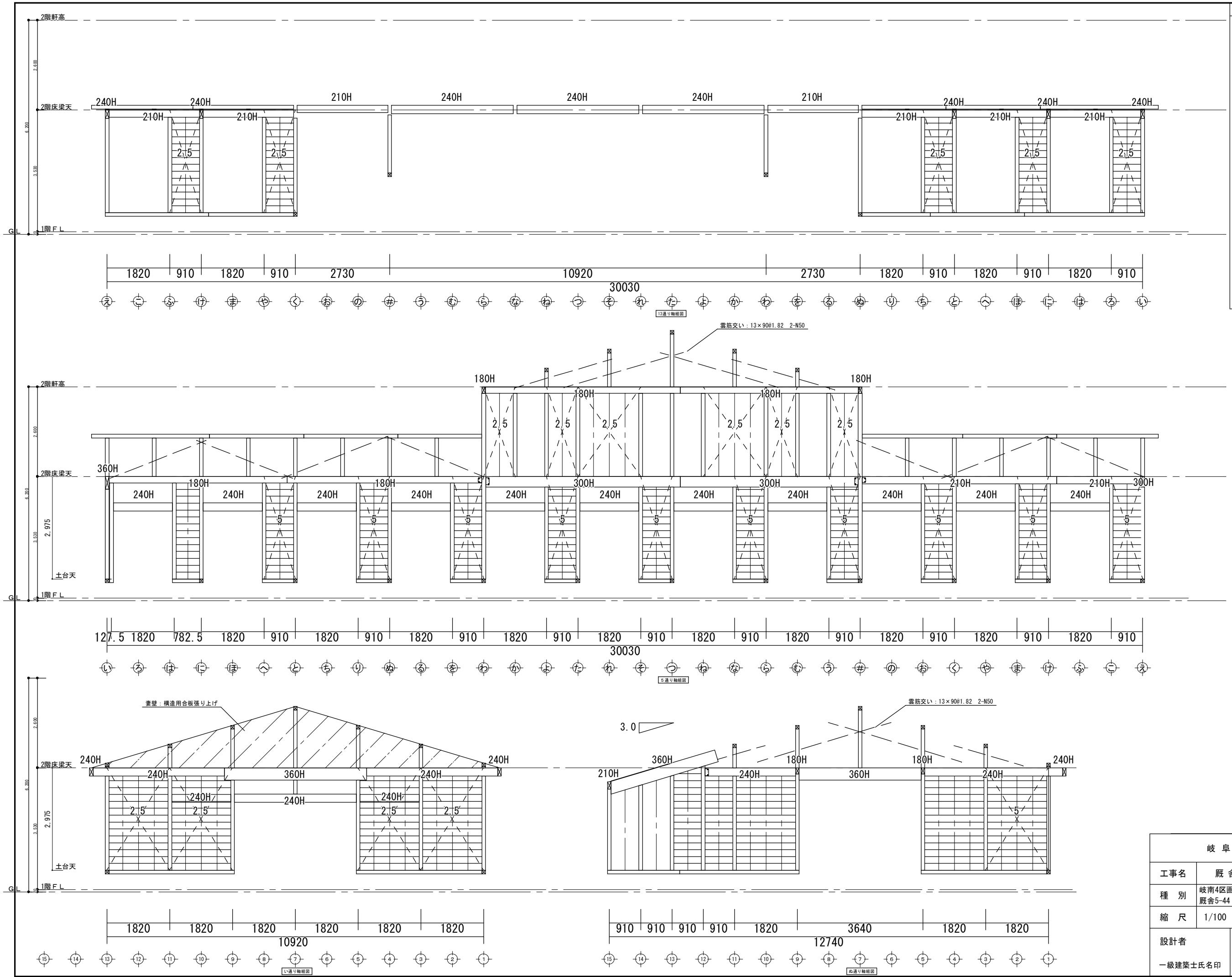
凡例

| 記号 | 軸組の構造 | 倍率 |
|-----|---|-----|
| 上△下 | 木材 厚さ45×幅90 以上 | 2.0 |
| □ | 木材 厚さ45×幅90 以上 ダブル | 4.0 |
| ▼ | 構造用合板、構造用パネル、構造用MDF、構造用PB t=9 外周大壁（くぎN50 内外周@150以下） 内部受材真壁 (くぎCN50 内外周@150以下、受材30×40以上N75@300以下) | 2.5 |
| ▼ | 構造用合板t=9 大壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下) | 3.7 |
| ▼ | 構造用合板t=9 真壁告示高倍率 (くぎCN50 外@75以下、中@150以下、受材30×40以上N75@200以下) | 3.3 |

*鉛直構面検討時の耐力壁の足し合わせは、7倍を上限とする。
*柱頭柱脚接合部引抜力算定期は足し合わせた倍率とする。

岐阜県地方競馬組合

| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | |
|----------|-----------------|---------------|-------------------------|
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 2階引抜金物 配置図 | 図面番号 W4-36/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 | |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 | 杉山 雅章 印 |



| | | | | |
|-------------------|-----------------|---------------------|---------|-----------------|
| 岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合 | | | | |
| 工事名 | 厩舎(岐南第4区画)新築工事 | | | |
| 種別 | 岐南4区画 厩舎5-44 | 軸組図 | 図面番号 | W4-37/ W4-37 |
| 縮尺 | 1/100 | 作成年月 | 令和7年12月 | |
| 設計者 | | Ai 設計室 有限会社 | | |
| 一級建築士氏名印 | | 大臣登録244782号 杉山 雅章 印 | | |